

◆ 品川区 ◆

中小企業の景況

令和6年度第1・四半期

(令和6年4～6月)

目 次



第29回機械要素技術展 (東京)
品川パビリオン
(令和6年6月19日～21日)

都内中小企業の景況(令和6年4～6月期).....	1
品川区内中小企業の景況(令和6年4～6月期).....	2
品川区の今期の特徴点.....	3
製 造 業.....	4
卸 売 業.....	9
小 売 業.....	13
サ ー ビ ス 業.....	18
建 設 業.....	22
情 報 通 信 業.....	26
日銀短観.....	30
東京都と品川区の企業倒産動向.....	30
特別調査「中小企業における人材戦略と賃上げ・価格転嫁の状況について」.....	31
中小企業景況調査 比較表・転記表.....	36

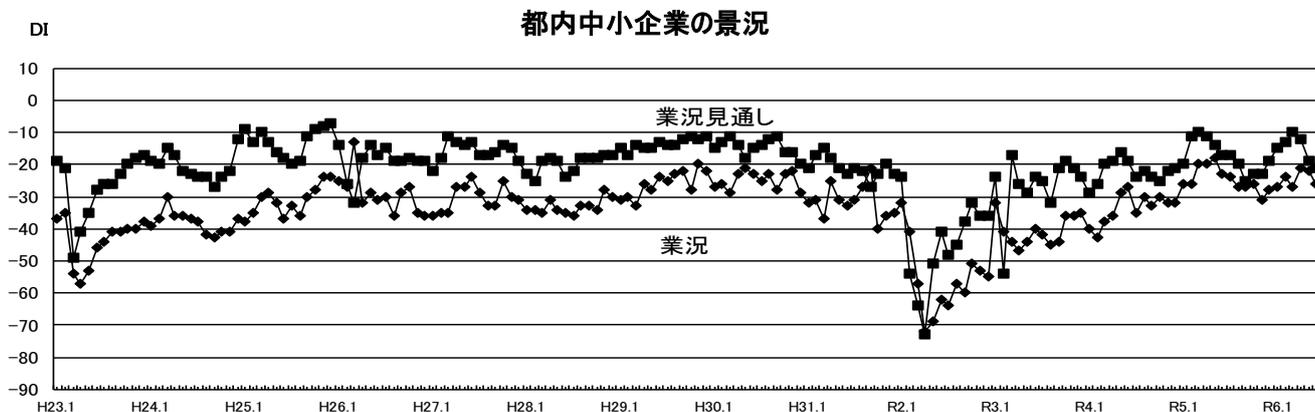
品川区 地域振興部 地域産業振興課

調査実施機関 株式会社東京商工リサーチ

都内中小企業の景況（令和6年4～6月期）

業況：全体は前期並。サービス業は大幅に改善した。

見通し：小売業、製造業、卸売業で大幅に改善、サービス業はやや悪化する見通し。



業況DI（季節調整済み、「良い」企業割合-「悪い」企業割合）は▲26（前期は▲27）と、前期並となった。今後3ヶ月間の見通しでは、今期比5ポイント増の▲21と、やや改善する見通し。

	前期 (R6.3)	今期 (R6.6)	増減	今後3ヶ月間の 見通し
製造業	▲34	▲30	4	▲21
卸売業	▲27	▲28	▲1	▲20
小売業	▲30	▲38	▲8	▲27
サービス業	▲18	▲11	7	▲15
全体	▲27	▲26	1	▲21

令和6年6月の都内中小企業の業況DIは、前期から1ポイント増の▲26と、前期並となった。今後3ヶ月間の業況見通しDIでは、今期比5ポイント増の▲21と、やや改善する見通し。

都内中小企業の業況DIを業種別にみると、サービス業（▲11）は7ポイント増と大幅に改善した。製造業（▲30）は4ポイント増とやや改善し、卸売業（▲28）は1ポイント減と前期並となった。小売業（▲38）は8ポイント減と大幅に悪化した。

なお、仕入価格DI（仕入単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合）をみると、卸売業（29）は7ポイント増と大幅に上昇した。小売業（29）は5ポイント増、製造業（26）は4ポイント増とともにやや上昇した。

販売価格DI（販売単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合）をみると、小売業（14）は5ポイント増とやや上昇した。卸売業（13）は増減なく前期並となり、製造業（1）は3ポイント減、サービス業（0）は3ポイント減とともにやや下降した。

今後3ヶ月間の業況見通しDIを業種別にみると、小売業（▲27）は11ポイント増、製造業（▲21）は9ポイント増、卸売業（▲20）は8ポイント増といずれも大幅に改善し、サービス業（▲15）は4ポイント減とやや悪化する見込み。

【注】

○D. I (Diffusion Indexの略)

D. I (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○（季節調整済）D. I

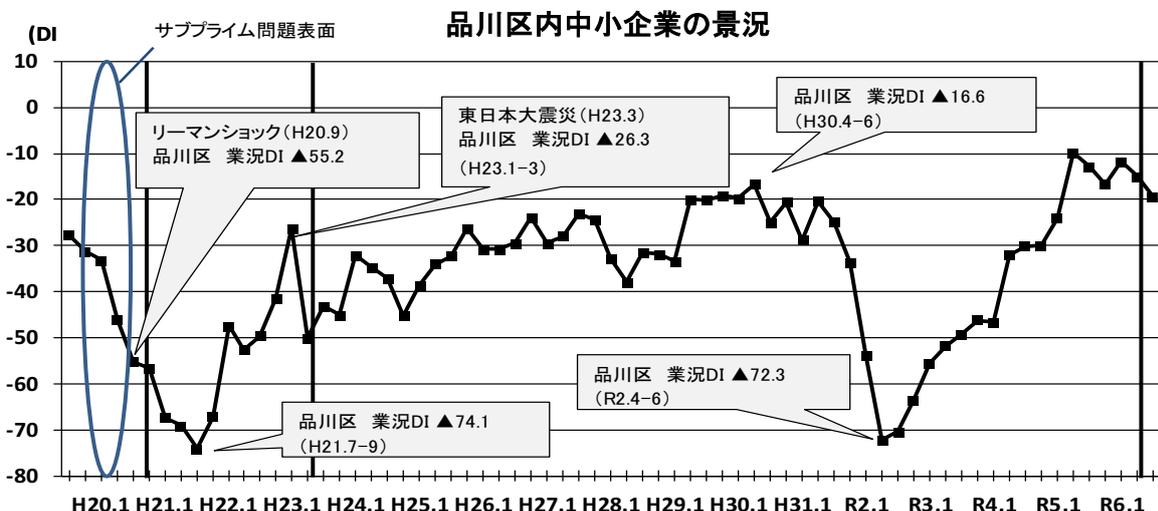
季節調整済とは、各期で季節的な変動を繰り返すD. Iを過去5年間まで遡り、季節的な変動を除去して加工したD. I値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

品川区内中小企業の景況（令和6年4～6月期）

業況：全体の景況感はやや悪化。製造業は極端に改善し、建設業はかなり改善した。
見通し：小売業はかなり改善し、情報通信業は前期並みとなる見込み。



平成14年2月に始まった戦後最長の好況の影響からか、品川区の業況DIは平成18年10月頃までは緩やかながらも回復基調にあった。その後、サプライム問題が表面化した平成19年7月頃より業況DIは低下が続き、リーマンショック発生から約1年後にあたる平成21年7月～9月期の業況DIは▲74と、最も悪化した。以後、平成23年3月の東日本大震災発生直後には再び悪化したものの、回復の軌跡をたどっていたが、平成31年4月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて大きく悪化し、令和2年4月～6月期の業況DIは▲72となった。

今期（令和6年4～6月期）の業況DIは▲15とやや悪化し、今後3か月間の見通しはやや悪化する見込みとなっている。

品川区内中小企業の業況DI

	前々期 (R5.10～12)	前期 (R6.1～3)	今期 (R6.4～6)	今後3ヶ月間 の見通し
製造業	▲41	▲57	▲37	▲40
卸売業	▲19	▲4	▲21	▲24
小売業	▲8	24	▲12	▲6
サービス業	2	8	11	▲15
建設業	▲27	▲20	▲13	▲18
情報通信業	▲2	▲7	▲17	▲16
全体	▲17	▲12	▲15	▲20

※小数点第1位を四捨五入した数値

《最近の景況動向》

今期の品川区内中小企業全体の業況は、やや悪化した。来期（今後3ヶ月間の見通し）においてはやや悪化する見通しとなっている。業種別にみると、今期は製造業で極端に改善し、建設業はかなり改善した。サービス業では好調感がやや強まり、卸売業、情報通信業では低調感がかなり強まった。小売業は悪化に転じた。

来期は小売業でかなり改善し、情報通信業は前期並、建設業、製造業、卸売業では低調感がやや強まり、サービス業は悪化に転じる見込み。

経済産業省が取りまとめている鉱工業指数においては、6月は生産、出荷、在庫は低下、在庫率は上昇となった。製造工業生産予測調査では、7月は前月比6.5%の上昇、8月は同0.7%の上昇を予測している。なお、総務省統計局が取りまとめている6月の消費者物価指数（2020年=100）は108.2（中分類総合指数）となっており、前月比（季節調整値）で0.3%上昇した。

品川区の今期の特徴点

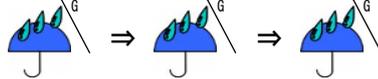
景気予報						
大きく上昇	上 昇	やや上昇	横 這い	やや下降	下 降	大きく下降

全 体



業況は低調感がやや強まった。売上額、収益はともに減少幅がやや拡大した。販売価格は上昇傾向がやや強まり、仕入価格は上昇傾向がかなり強まった。資金繰りは厳しさがやや増した。

製 造 業



業況は極端に改善した。売上額、収益はともに減少幅がかなり縮小し、販売価格は上昇傾向が大きく強まった。原材料価格は上昇傾向がかなり強まり、在庫は過剰感がやや強まった。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

卸 売 業



業況は低調感がかなり強まった。売上額は増加から減少に転じ、収益は減少幅が極端に拡大した。販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇傾向がやや強まった。在庫は過剰感がかなり改善した。資金繰りは厳しさがかなり増した。

小 売 業



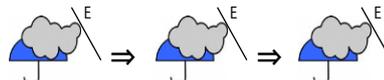
業況は悪化に転じた。売上額は増加幅がかなり縮小し、収益は増加から減少に転じた。販売価格は上昇傾向がかなり強まり、仕入価格は上昇傾向がやや強まった。在庫は過剰感がやや改善した。資金繰りは厳しさがかなり増した。

サ ー ビ ス 業



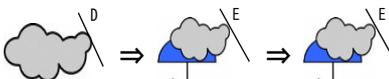
業況は好調感がやや強まった。売上額、収益はともに前期並となった。料金価格、材料価格はともに上昇傾向がかなり強まった。資金繰りは厳しさがやや増した。

建 設 業



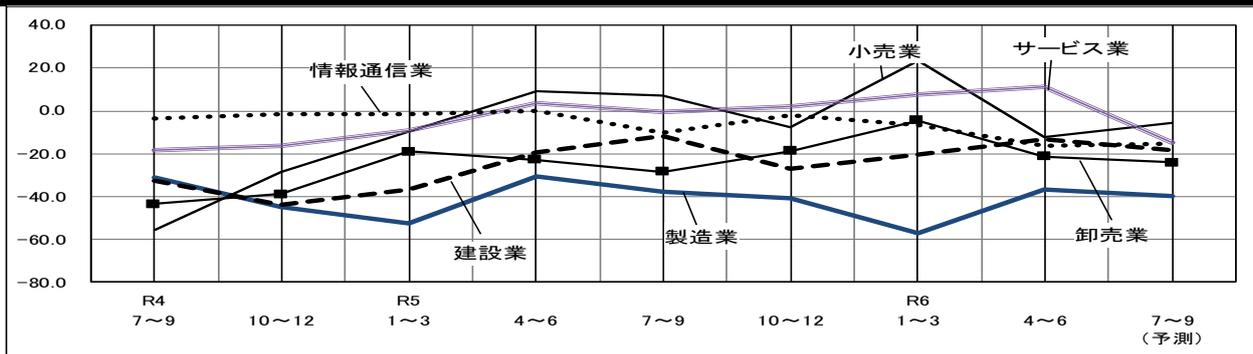
業況はかなり改善した。売上額は減少幅がかなり縮小し、施工高は増加に転じた。収益は減少幅がやや縮小した。請負価格は前期並となり、材料価格は上昇傾向がかなり強まった。在庫は過剰に転じた。資金繰りは前期並となった。

情 報 通 信 業



業況は低調感がかなり強まった。売上額、収益はともに増加から減少に転じた。システム提供価格は上昇傾向がやや強まり、人件費は上昇傾向が極端に強まった。資金繰りは厳しさがかなり増した。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



製造業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 57 \rightarrow \Delta 37$) は極端に改善した。売上額 ($\Delta 33 \rightarrow \Delta 20$)、収益 ($\Delta 45 \rightarrow \Delta 30$) はともに減少幅がかなり縮小した。

なお、全都と比較した当区の業況は7ポイント下回っている。

価格・在庫動向

販売価格 ($0 \rightarrow 6$) は上昇傾向が大きく強まった。原材料価格 ($51 \rightarrow 68$) は上昇傾向がかなり強まり、在庫 ($10 \rightarrow 13$) は過剰感がやや強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 26 \rightarrow \Delta 20$) は厳しさがかなり和らぎ、借入難易度 ($\Delta 8 \rightarrow \Delta 4$) はやや改善した。今期借入れをした企業は27%で前期の29%から2ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

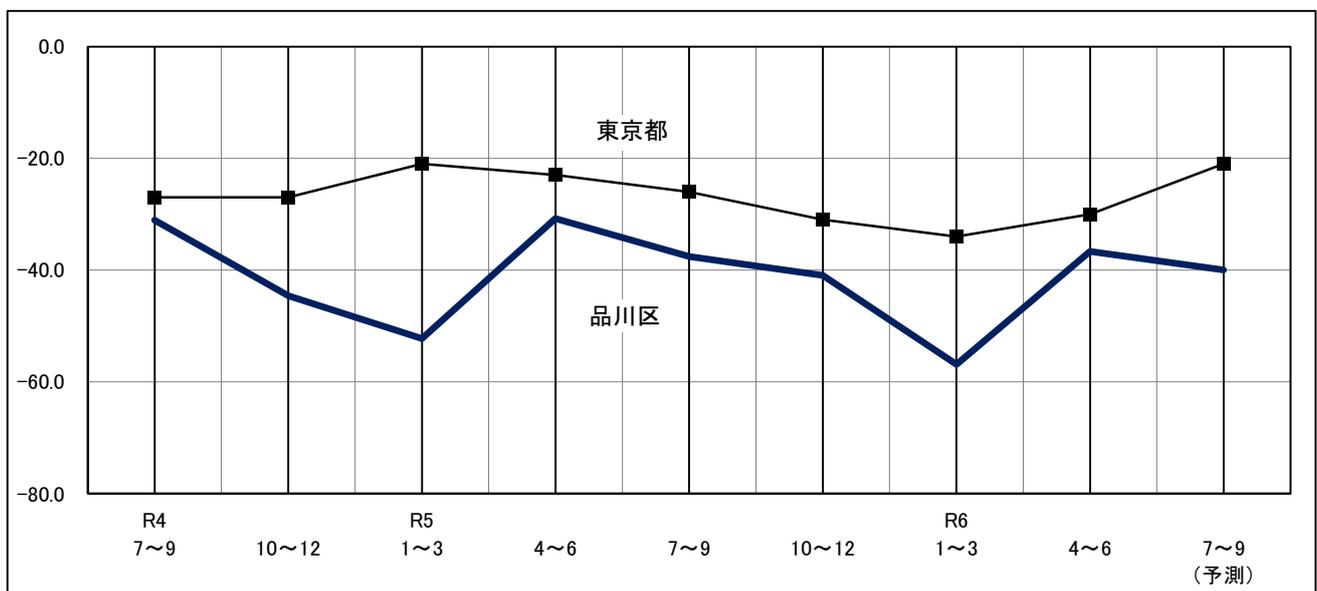
経営上の問題点は、1位は「売上の停滞・減少」が62%、2位は「原材料高」が46%、3位は「工場・機械の狭小・老朽化」が31%となった。3位の「工場・機械の狭小・老朽化」は前期の22%から9ポイント増加した。

重点経営施策は、1位は「経費を節減する」が48%、2位は「販路を広げる」が45%、3位は「情報力を強化する」「人材を確保する」がともに18%となった。

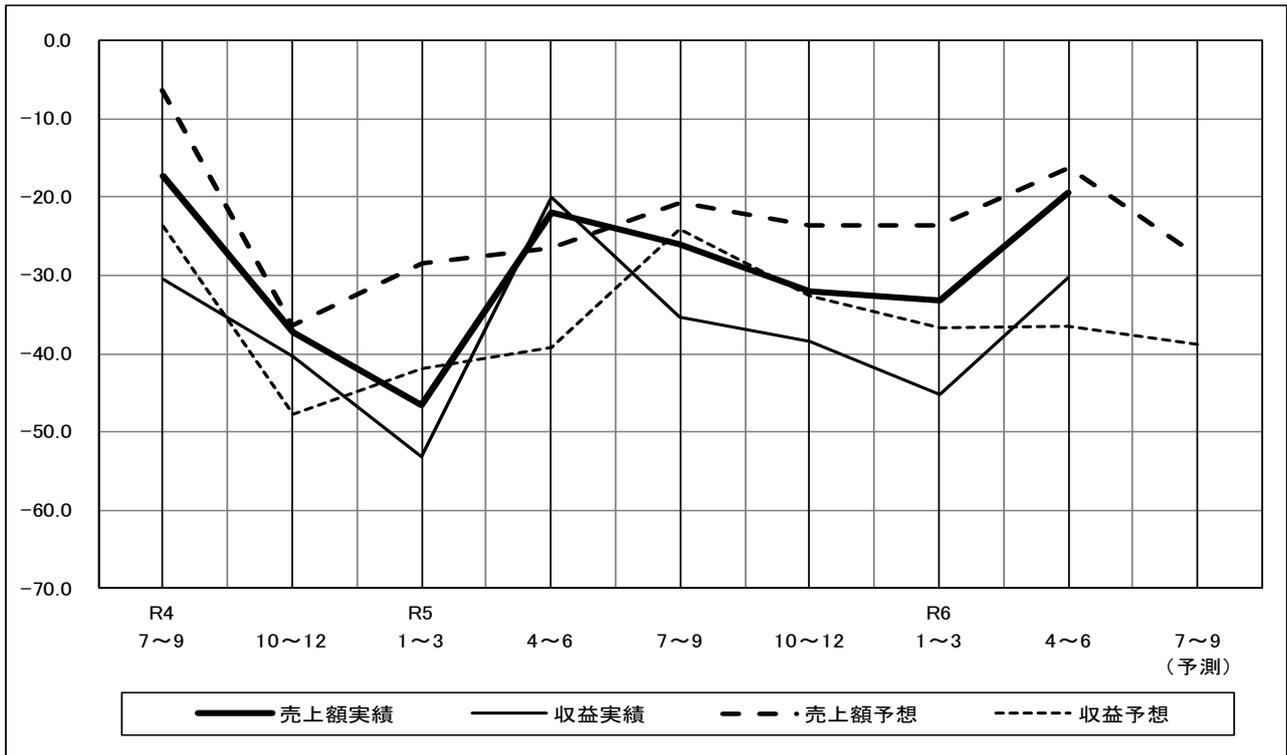
来期の見通し

業況 ($\Delta 37 \rightarrow \Delta 40$) は低調感がやや強まる見込み。売上額、収益はともに減少幅がかなり拡大すると予想されている。

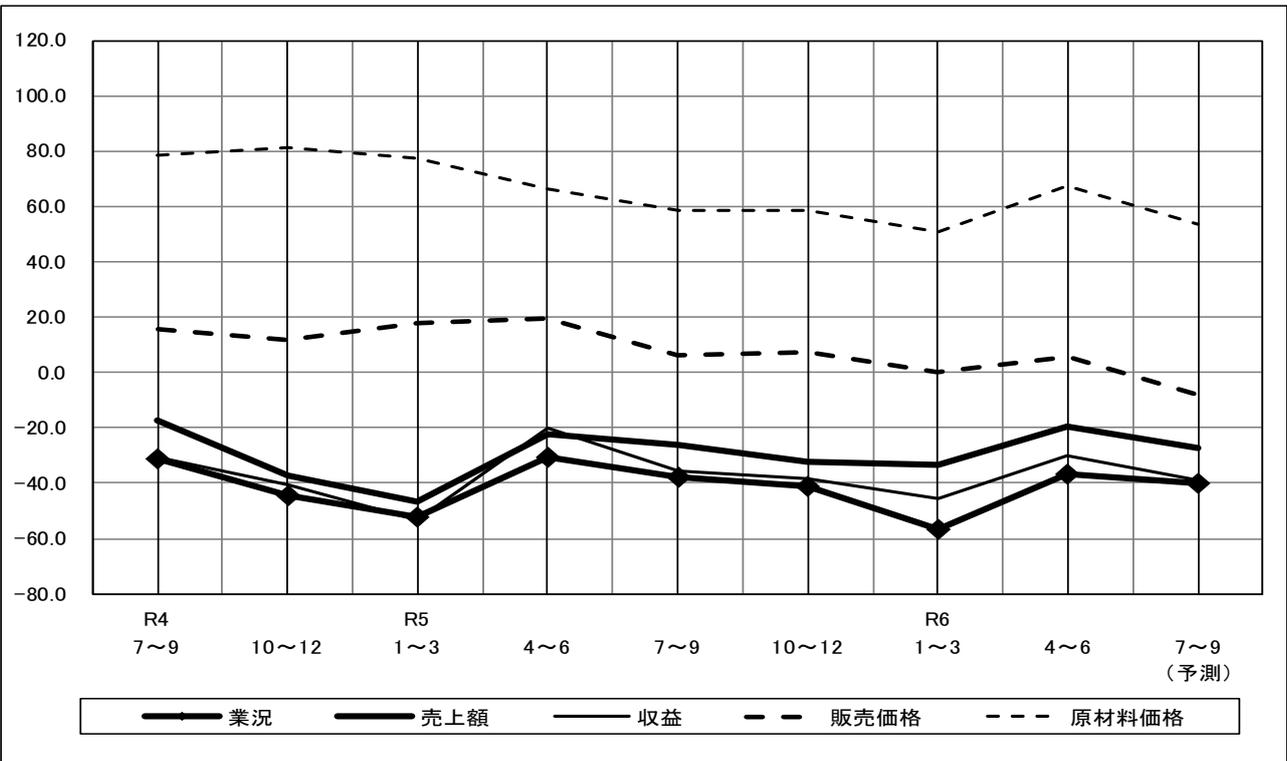
〈製造業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



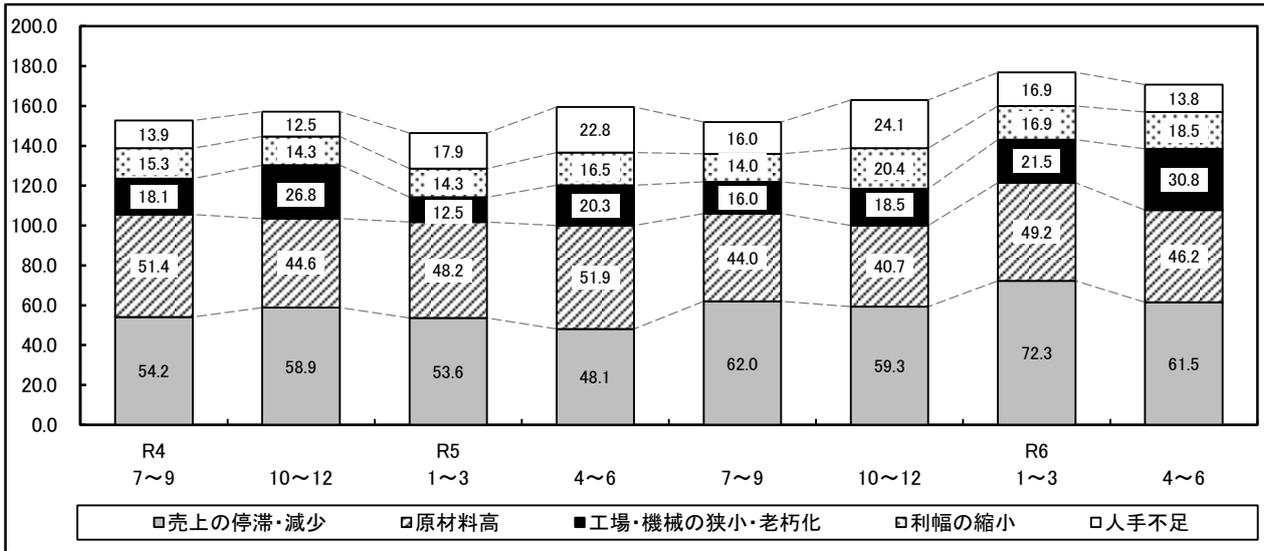
〈製造業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈製造業〉 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

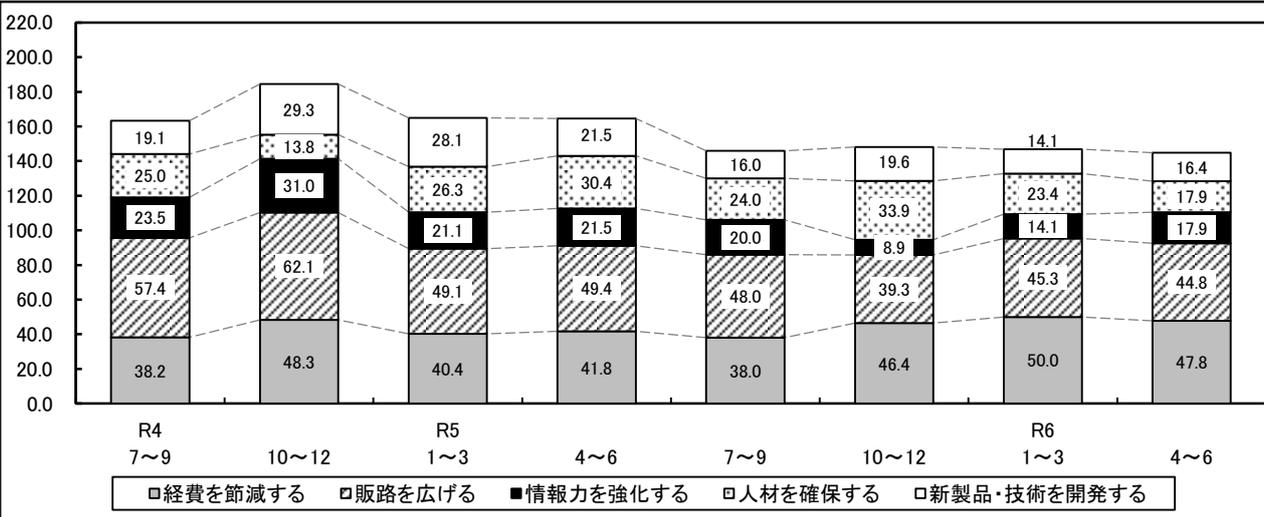


〈製造業〉 経営上の問題点 (%)



	R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期		R6.4~6月期	
第1位	売上停滞・減少	62.0 %	売上停滞・減少	59.3 %	売上停滞・減少	72.3 %	売上停滞・減少	61.5 %
第2位	原材料高	44.0 %	原材料高	40.7 %	原材料高	49.2 %	原材料高	46.2 %
第3位	仕入先からの値上げ要請	20.0 %	人手不足	24.1 %	工場・機械の狭小・老朽化	21.5 %	工場・機械の狭小・老朽化	30.8 %
第4位	人件費の増加	18.0 %	利幅の縮小	20.4 %	人手不足	16.9 %	利幅の縮小	18.5 %
			仕入先からの値上げ要請	20.4 %	利幅の縮小	16.9 %		
					人件費の増加	16.9 %		
					人件費以外の経費増加	16.9 %		
第5位	人手不足	16.0 %	人件費以外の経費増加	18.5 %	仕入先からの値上げ要請	12.3 %	人手不足	13.8 %
	工場・機械の狭小・老朽化	16.0 %	工場・機械の狭小・老朽化	18.5 %			仕入先からの値上げ要請	13.8 %

〈製造業〉 重点経営施策 (%)



	R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期		R6.4~6月期	
第1位	販路を広げる	48.0 %	経費を節減する	46.4 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	47.8 %
第2位	経費を節減する	38.0 %	販路を広げる	39.3 %	販路を広げる	45.3 %	販路を広げる	44.8 %
第3位	人材を確保する	24.0 %	人材を確保する	33.9 %	人材を確保する	23.4 %	情報力を強化する	17.9 %
							人材を確保する	17.9 %
第4位	情報力を強化する	20.0 %	新製品・技術を開発する	19.6 %	教育訓練を強化する	18.8 %	新製品・技術を開発する	16.4 %
							機械化を推進する	16.4 %
第5位	新製品・技術を開発する	16.0 %	提携先を見つける	14.3 %	情報力を強化する	14.1 %	不採算部門を整理・縮小する	11.9 %
					新製品・技術を開発する	14.1 %	教育訓練を強化する	11.9 %

(1) 電気機械器具

業況(△21→△6)はかなり改善した。売上額(△4→△7)は減少幅がやや拡大し、収益(△10→△26)は減少幅がかなり拡大した。販売価格(16→21)は上昇傾向がやや強まり、原材料価格(57→66)は上昇傾向がかなり強まった。資金繰り(5→12)は容易さがかなり増した。

来期の業況は低調感がやや強まると予想されている。

(2) 一般機械器具・金型

業況(△71→△22)は極端に改善した。売上額(△51→△24)、収益(△56→△12)はともに減少幅が極端に縮小した。販売価格(25→20)は上昇傾向がやや弱まり、原材料価格(46→60)は上昇傾向がかなり強まった。資金繰り(△3→△17)は厳しさがかなり増した。

来期の業況は前期並と予想されている。

(3) 出版・印刷・同関連産業

業況(△79→△44)は極端に改善した。売上額(△37→20)は増加に転じ、収益(△55→△1)は減少幅が極端に縮小した。販売価格(△3→9)は上昇に転じ、原材料価格(55→72)は上昇傾向がかなり強まった。資金繰り(△65→△34)は厳しさが極端に和らいだ。

来期の業況は低調感がかなり強まると予想されている。

(4) 金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ

業況(△63→△59)はやや改善した。売上額(△45→△44)は前期並となり、収益(△52→△56)は減少幅がやや拡大した。販売価格(△15→0)は下降傾向がかなり弱まり、原材料価格(52→75)は上昇傾向が極端に強まった。資金繰り(△63→△37)は厳しさが極端に和らいだ。

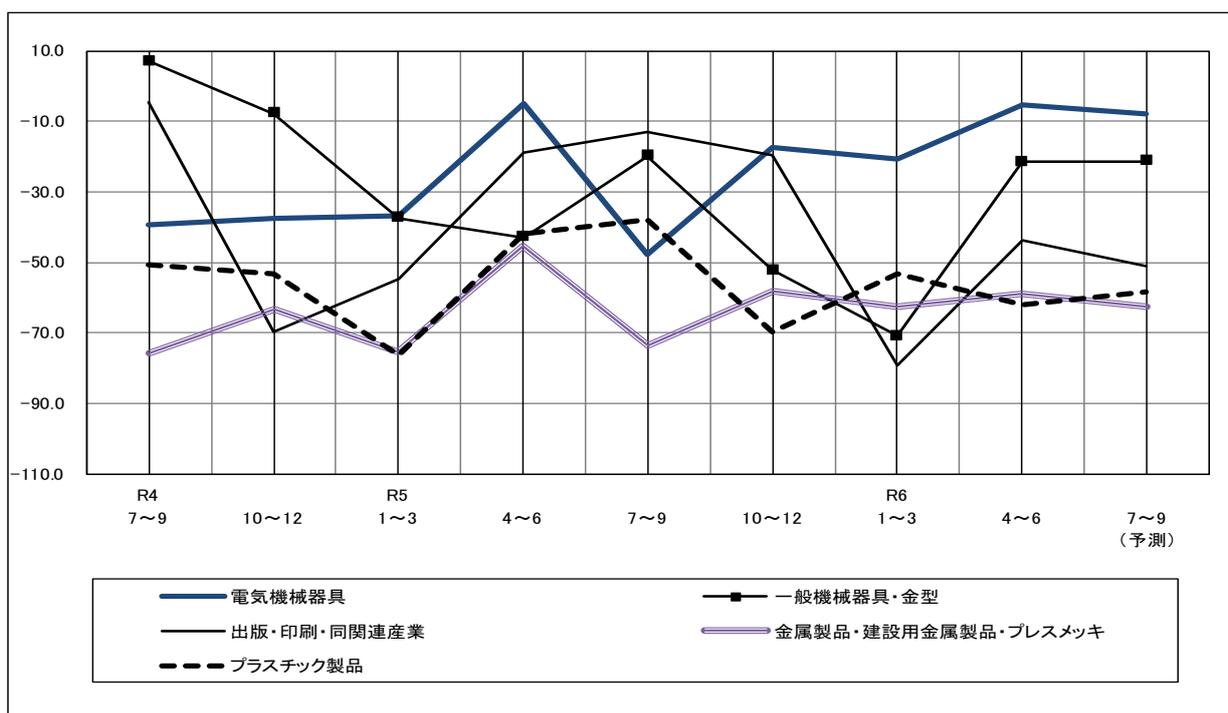
来期の業況は低調感がやや強まると予想されている。

(5) プラスチック製品

業況(△53→△62)は低調感がかなり強まった。売上額(△31→△50)は減少幅がかなり拡大し、収益(△54→△58)は減少幅がやや拡大した。販売価格(△20→△34)は下降傾向がかなり強まり、原材料価格(40→61)は上昇傾向が極端に強まった。資金繰り(△15→△28)は厳しさがかなり増した。

来期の業況はやや改善すると予想されている。

〈製造業〉業種中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



製造業 業種別コメント

＜電気機械器具＞

1. 販路拡大により増収・増益。
2. 人手不足による業務の継承問題。
3. 売上激減です。得意先からの急な受注の体制もあり安易にラインを縮小できない。
4. 人件費高で人手が確保できない。
5. 今期は前年同期より売上が増加するも、購入材料等の値上げが続いている。
6. 好調だった部門の発注が途切れ、今後しばらくは厳しい環境が続く。
7. 前期が不調だった分、今期は良くなっている。
8. 原材料の値上げが予定されており在庫を少し増やしておきたいと考えております。売上に反映されるまでに時間がかかるのが苦しいところです。

＜一般機械器具・金型＞

1. 電子部品の業界の設備投資次第であり、受注環境が秋口くらいまでは厳しい状況が続きそうである。
2. 仕入が値上がっているため、収益も少なくなっている。
3. 採用活動を行っているが、求める人材の応募が少なく採用に苦戦している。
4. 需要が減り増益が望めない。

＜出版・印刷・同関連産業＞

1. コロナ以前の売上に戻らないため厳しい状態になっている。
2. 同業他社の数は減っているが客先の求める基準が高く、そのクオリティーに合うようにしていることが好条件と思う。
3. 受注の乱高下が激しい（ペーパーレス化で見通しが不透明）。
4. 採用を大幅に進めており、まだそれに見合った成果が出ていない。
5. 設備関係のメンテナンス費用の大幅な増加が経営的に苦しい。
6. 業界の上流（川上）自体に仕事が無く、とても値上げ要請などできる状態ではない。むしろ品質よりも安価を求める傾向にあり、安い所へと仕事の流れる傾向になる。
7. 若手人材不足。

＜金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ＞

1. 80%以上価格転嫁ができており外注対応で客先には迷惑をかけずに対応しております。
2. 売上は減少傾向である。
3. 得意先も仕事の減少により出てくる仕事も減少、さらに内製化の傾向もあり。

＜プラスチック製品＞

1. 材料仕入高騰により収益を圧迫することが考えられる。
2. 大企業（特定）に売上を依存していたため、生産量の減少に伴い、売上の大幅減が続いている。
3. 同業者減少。

卸 売 業

<<前期>>



<<今期>>



<<来期>>



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△4→△21)は低調感がかなり強まった。売上額(10→△10)は増加から減少に転じ、収益(△2→△25)は減少幅が極端に拡大した。

なお、全都と比較した当区の業況は7ポイント上回っている。

価格・在庫動向

販売価格(33→34)は前期並となり、仕入価格(63→64)は上昇傾向がやや強まった。在庫(15→4)は過剰感がかなり改善した。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△1→△8)は厳しさがかなり増し、借入難易度(△2→△3)は前期並となった。今期借入れをした企業は29%で前期の32%から3ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

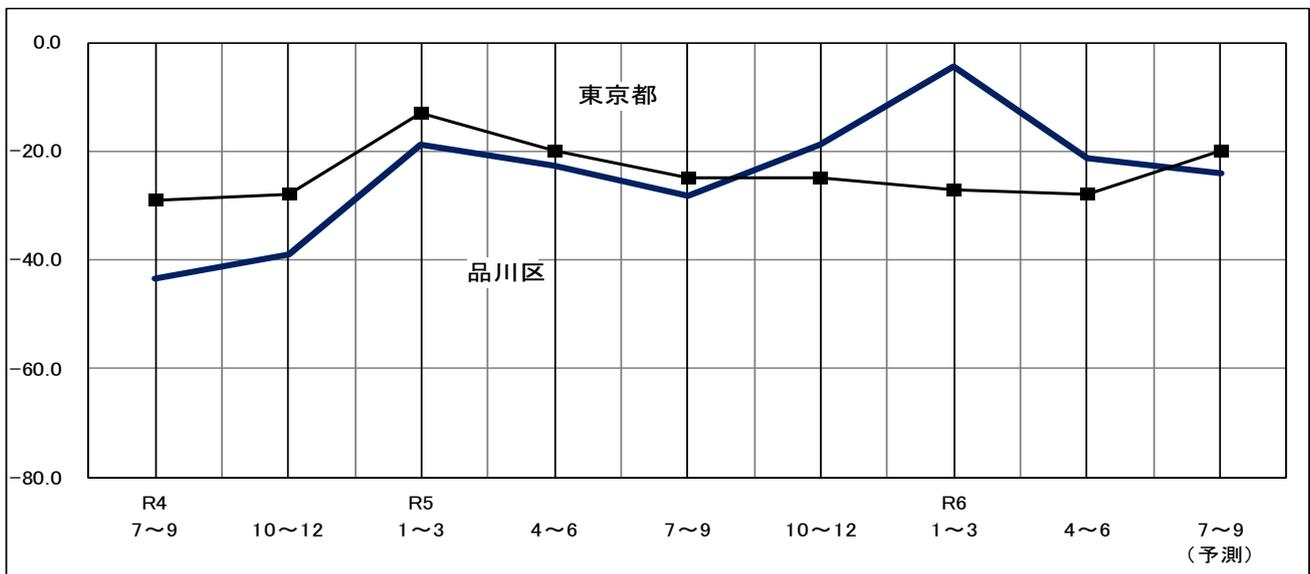
経営上の問題点は、1位は「売上の停滞・減少」が40%、2位は「為替レートの変動」が30%、3位は「仕入先からの値上げ要請」が25%となった。前期5位だった「仕入先からの値上げ要請」は、今期3位と順位を上げた。

重点経営施策は、1位は「販路を広げる」が51%、2位は「経費を節減する」が39%、3位は「人材を確保する」が26%となった。前期4位だった「人材を確保する」は今期3位と順位を上げた。

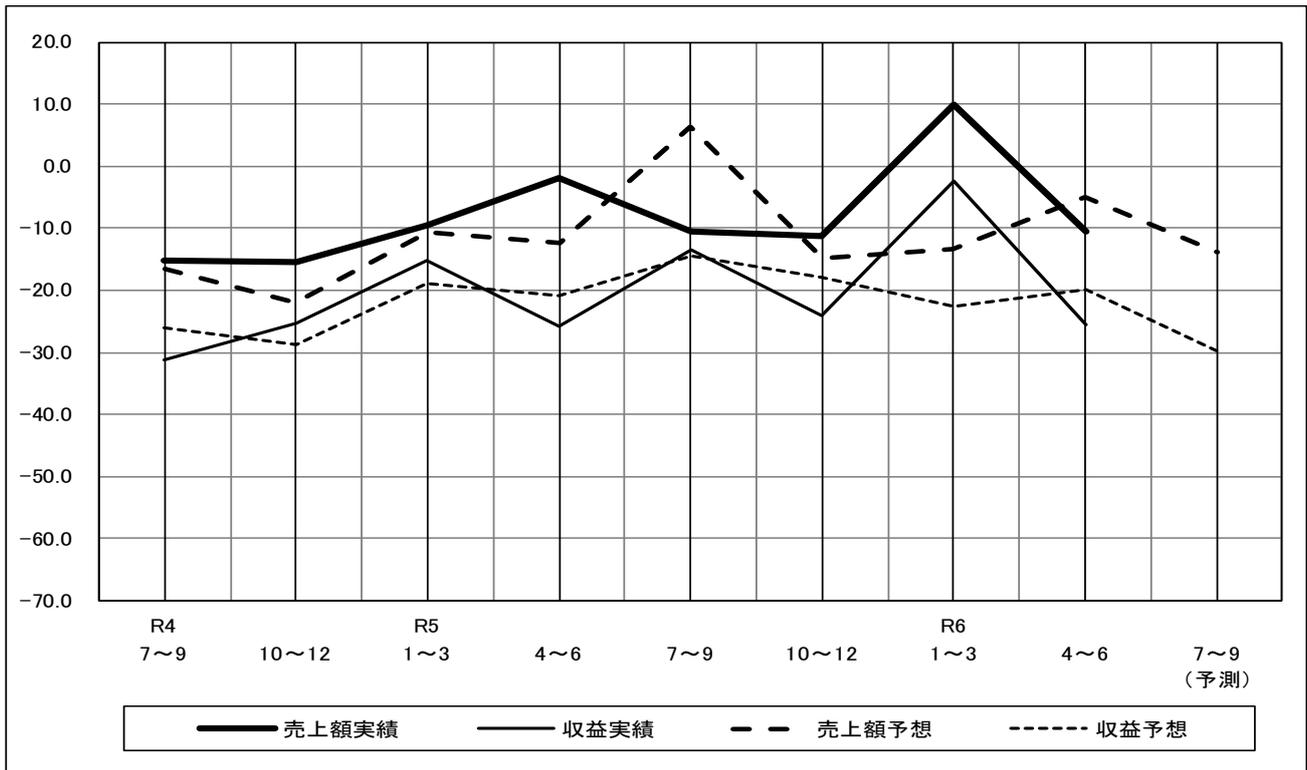
来期の見通し

業況(△21→△24)は低調感がやや強まる見込み。売上額、収益はともに減少幅がやや拡大すると予想されている。

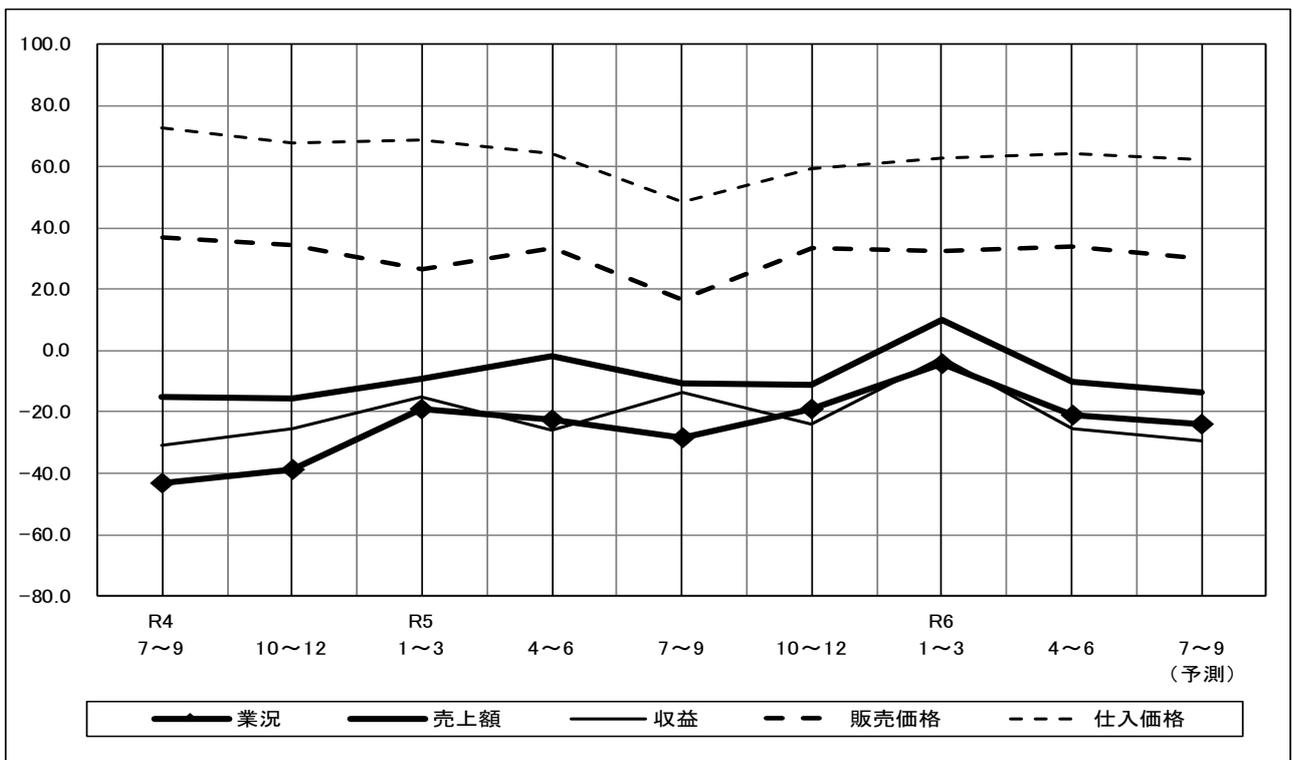
〈卸売業〉 品川区と東京都の業況の動き(実績)と来期の予測



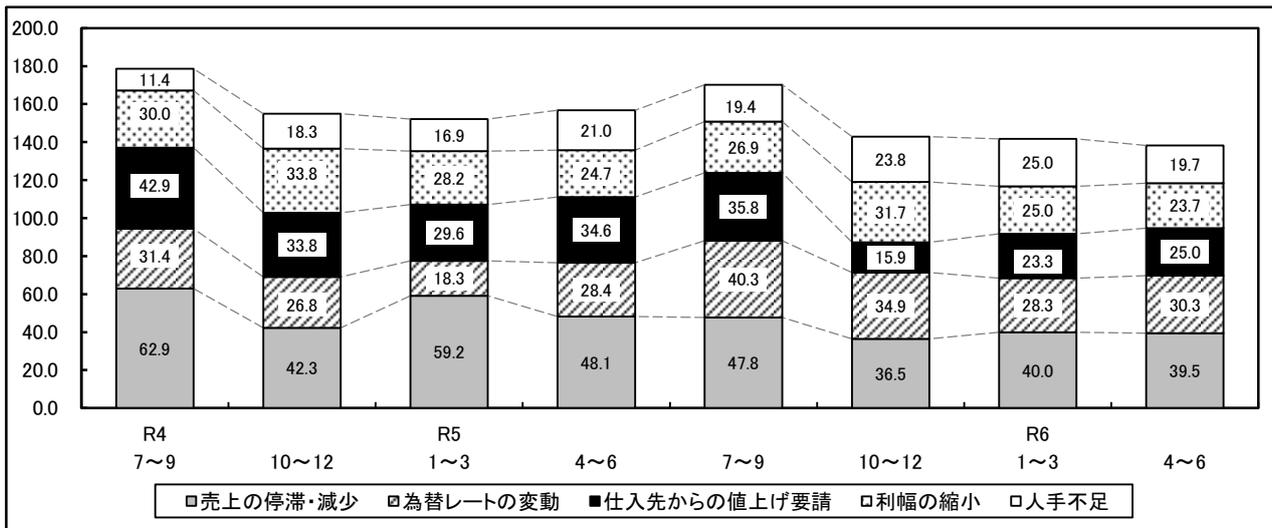
〈卸売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈卸売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

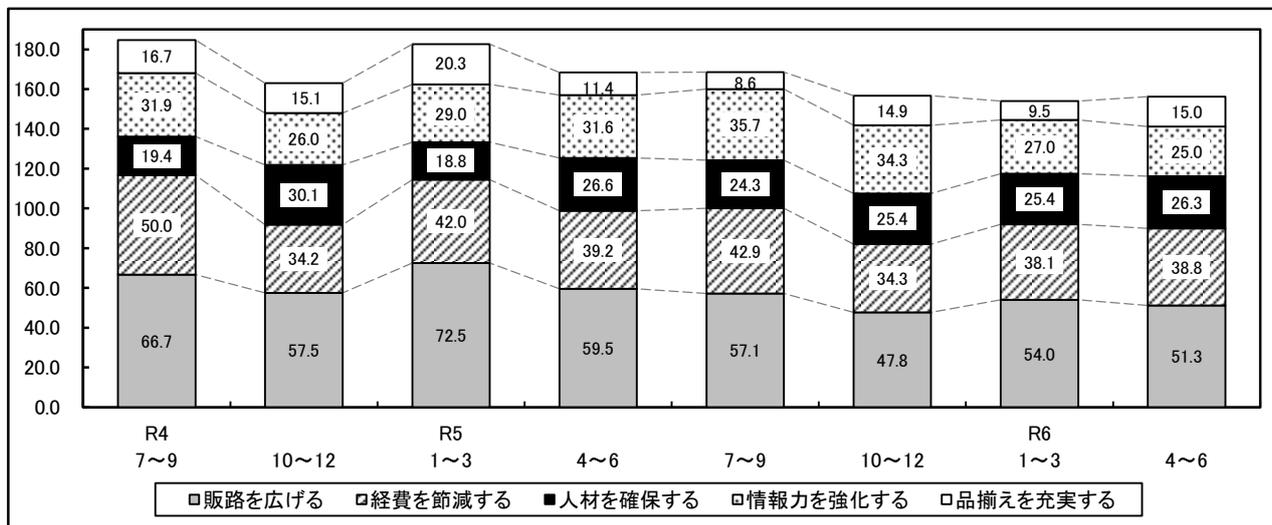


〈卸売業〉 経営上の問題点 (%)



	R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期		R6.4~6月期	
第1位	売上停滞・減少	47.8 %	売上停滞・減少	36.5 %	売上停滞・減少	40.0 %	売上停滞・減少	39.5 %
第2位	為替レートの変動	40.3 %	為替レートの変動	34.9 %	為替レートの変動	28.3 %	為替レートの変動	30.3 %
第3位	仕入先からの値上げ要請	35.8 %	利幅の縮小	31.7 %	同業者間の競争の激化	26.7 %	仕入先からの値上げ要請	25.0 %
第4位	利幅の縮小	26.9 %	人手不足	23.8 %	人手不足	25.0 %	利幅の縮小	23.7 %
第5位	人手不足	19.4 %	仕入先からの値上げ要請	15.9 %	仕入先からの値上げ要請	23.3 %	人手不足	19.7 %

〈卸売業〉 重点経営施策 (%)



	R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期		R6.4~6月期	
第1位	販路を広げる	57.1 %	販路を広げる	47.8 %	販路を広げる	54.0 %	販路を広げる	51.3 %
第2位	経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	34.3 %	経費を節減する	38.1 %	経費を節減する	38.8 %
第3位	情報力を強化する	35.7 %	情報力を強化する	34.3 %	情報力を強化する	27.0 %	情報力を強化する	26.3 %
第4位	人材を確保する	24.3 %	人材を確保する	25.4 %	人材を確保する	25.4 %	人材を確保する	25.0 %
第5位	新しい事業を始める	17.1 %	新しい事業を始める	17.9 %	新しい事業を始める	17.5 %	新しい事業を始める	15.0 %
			品揃えを充実する	14.9 %	品揃えを充実する	17.5 %	品揃えを充実する	15.0 %
			教育訓練を強化する	14.9 %	教育訓練を強化する	17.5 %	教育訓練を強化する	15.0 %

卸売業 業種別コメント

1. 円安により仕入価格が上昇しているが、販売価格に反映できないために収益が悪化すると予想している。
2. 海外からの当社製品に関する受注増加により、売上は増加傾向にある。
3. 仕入先からの値上げが厳しく、多品種にわたるのでユーザーの小口注文増につながっている。注文頻度も減っている。よって売上は減少傾向にある（5月～）。
4. 顧客の在庫過多で受注減少、売上も減少である。
5. 昨年度まで過去最高を更新し、業績好調であったが、主力客先の生産量が落ち込みつつあり、今年度は横這いの見通しです。
6. 先行き不透明感がある。売上/仕入原価等、値上げに対する価格の転嫁が難しい。
7. 退職者の補充が予定通りにいかず、受注を控えざるを得ないケースが出る。
8. 工期が伸びているため、前期に売上予定だったものが、今期の売上になっている。
9. 市場環境が大きく変化したため、事業転換をしている過程にあります。
10. 需要が増え、増収・減益が続く。これは輸入内の高値定着と為替で円安のため、値上げが追いついていないため。
11. 取引先から安定して受注を確保しているとともに、新規取引先も微増している。
12. 主要取引先の受注が増加している。また新規の製品納入がある。
13. 例年にくらべて悪い売上の月がほとんど無い。
14. 大手企業に人手をもっていかれ人手不足も深刻な問題になってくる。10年、20年先が見えない。
15. 需要が増えて増収・増益ですが、来期以降は不透明です。
16. IoT センサーは海外製が多いため、仕入価格の高騰が続いている。
17. 商品の値上げがなかなか止まらず安定しない（価格が）。
18. 空調関連機器に対する設備投資は順調に推移しており、引合は堅調です。ただ、資機材並びに運送費が値上がりしており、販売価格に転嫁していけるかが課題です。
19. 海外からの日本への投資案件は来るが、輸入に係ると円安のため、難易度が高い。
20. ここ30年間で一番景気が悪い。
21. 堅調に進んでいるが、人材の育成に今のうちに取り掛かっています。
22. 需要が減り、減収減益が続いている（贈答品です）。
23. 輸入品が多いため毎回のよう仕入価格高騰してます。何回も値上げはしていますが、上がった分だけしかのせてないので利幅は増えず苦しいです。
24. センター拡大に伴い、家賃等の上昇があるため、売上・利益が必要だが、販促が上手くいっているため順調。産地仕入も増加していく予定（開拓中）。
25. 仕入先都合による調達可能部品の減少によるサービス低下が懸念される。
26. 得意先、販売先の高齢化、後継者不足による減少、価格及びサービス等競争による売上減少に歯止めがかからず、新規開拓も厳しい状況で打開策が見当たらない。
27. 主要取引先から安定して受注を確保している。
28. 販路が飲食、宿泊等で、コロナ禍のマイナスを回復できない。
29. 市場の買い控え感が顕著。当面の間我慢が必要か？
30. 売上、収益ともに安定せず。
31. 為替レートの影響を受けて値段が高くなり売上に影響がでている。
32. 取扱商品の大部分が輸入商品であるため、商品価格の値上がりに加えて輸送コストの上昇と、円安の影響が非常に大きく、資金繰りが厳しい。
33. 取扱商品（不動産）の価格高騰により成約が下がり、また利幅が縮小している。
34. 現在は良好に進んでいるが、人材確保が難しく、将来の見通しが立たない。

小 売 業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 (24→△12) は悪化に転じた。売上額 (20→4) は増加幅がかなり縮小し、収益 (8→△12) は増加から減少に転じた。

なお、全都と比較した当区の業況は 26 ポイント上回っている。

価格・在庫動向

販売価格 (32→39) は上昇傾向がかなり強まり、仕入価格 (71→76) は上昇傾向がやや強まった。在庫 (15→10) は過剰感がやや改善した。

資金繰り・借入金動向

資金繰り (△5→△23) は厳しさがかなり増し、借入難易度 (△13→△29) はかなり悪化した。今期借入れをした企業は 27% で前期の 19% から 8 ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

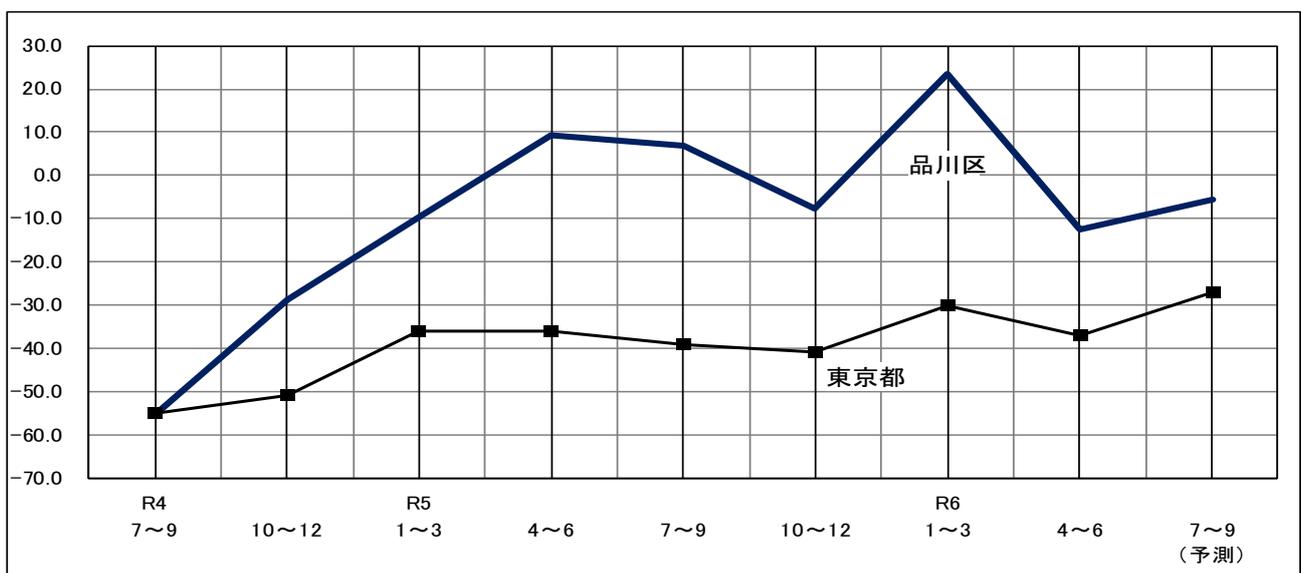
経営上の問題点は、1 位は「仕入先からの値上げ要請」が 46%、2 位は「人手不足」「人件費の増加」がともに 44%、3 位は「利幅の縮小」が 29% となった。前期 2 位だった「仕入先からの値上げ要請」が今期は 1 位となった。

重点経営施策は、1 位は「経費を節減する」が 50%、2 位は「人材を確保する」が 48%、3 位は「品揃えを改善する」が 26% となった。2 位の「人材を確保する」は前期の 26% から 22 ポイント増加した。

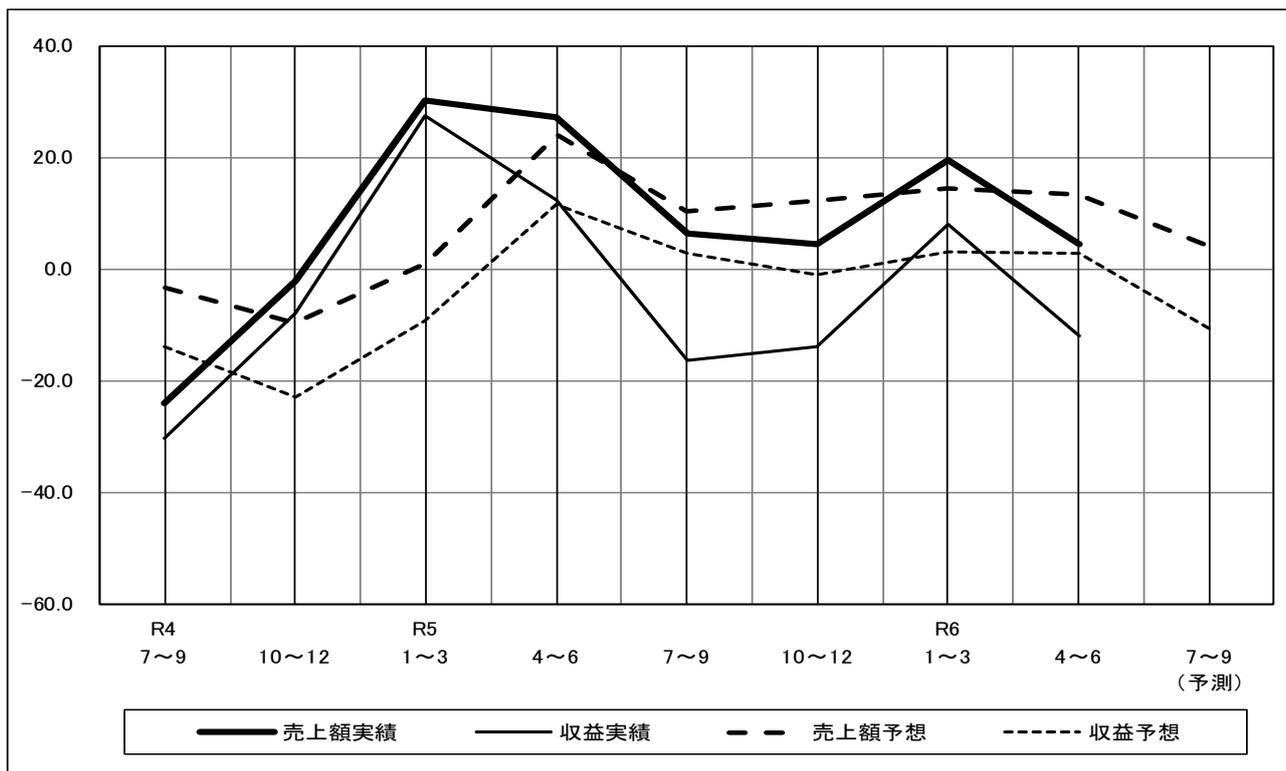
来期の見通し

業況 (△12→△6) はかなり改善する見込み。売上額、収益は今期並と予想されている。

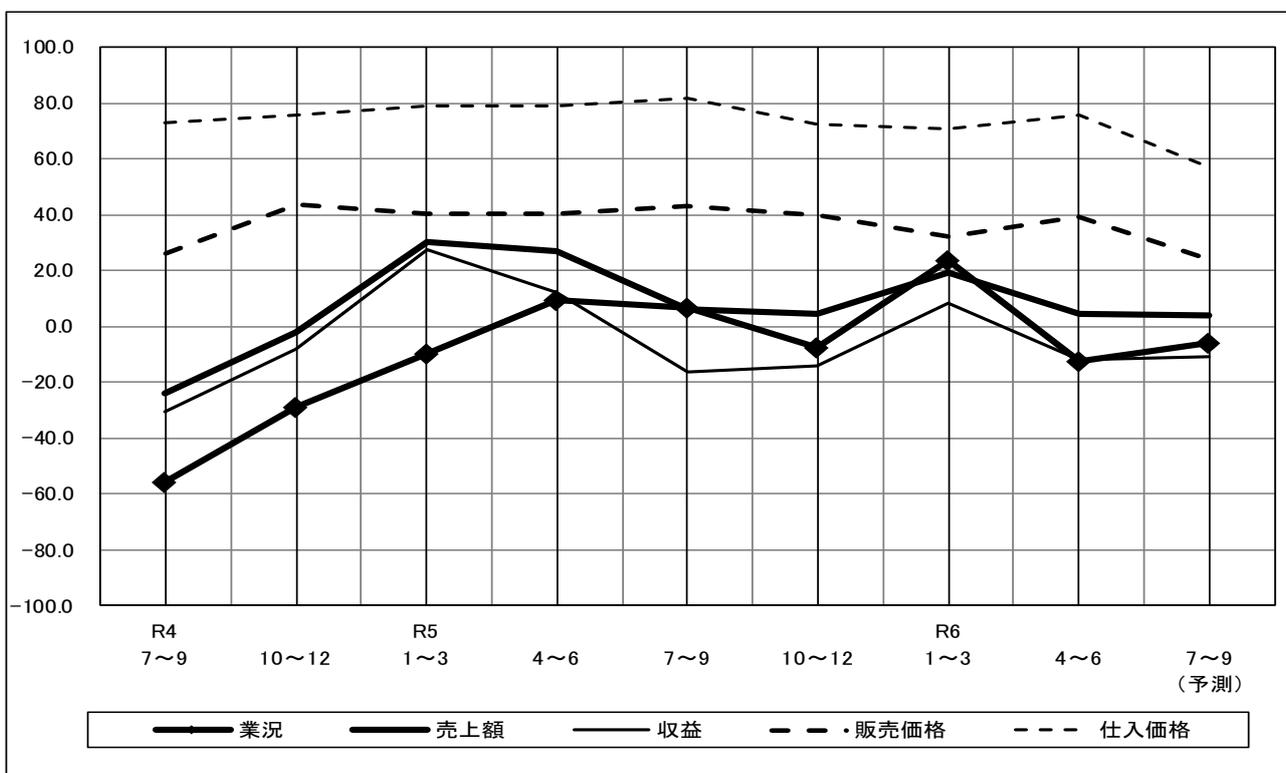
〈小売業〉 品川区と東京都の業況の動き (実績) と来期の予測



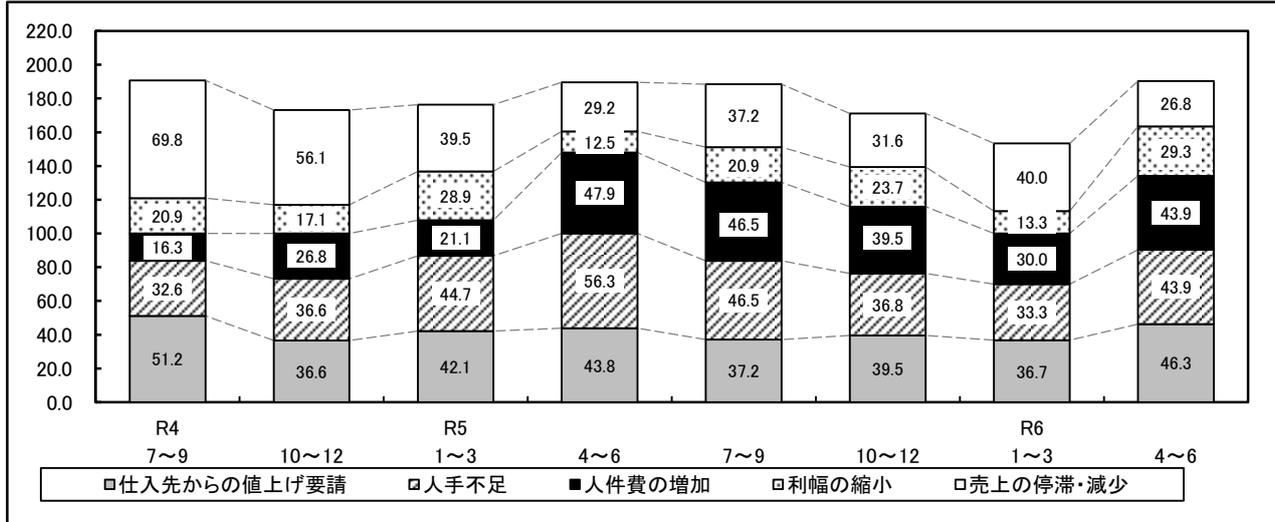
〈小売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈小売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

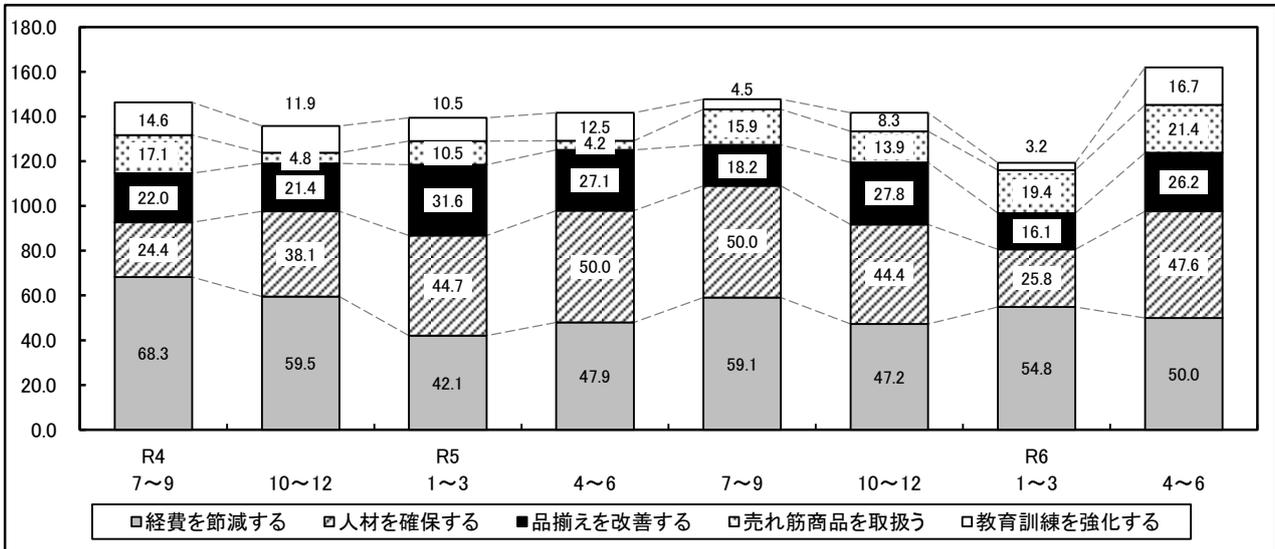


〈小売業〉 経営上の問題点 (%)



	R5.7~9月期	R5.10~12月期	R6.1~3月期	R6.4~6月期
第1位	人手不足 46.5 % 人件費の増加 46.5 %	仕入先からの値上げ要請 39.5 % 人件費の増加 39.5 %	売上の停滞・減少 40.0 %	仕入先からの値上げ要請 46.3 %
第2位	売上の停滞・減少 37.2 % 仕入先からの値上げ要請 37.2 %	人手不足 36.8 %	仕入先からの値上げ要請 36.7 %	人手不足 43.9 % 人件費の増加 43.9 %
第3位	天候の不順 27.9 %	売上の停滞・減少 31.6 %	人手不足 33.3 % 人件費以外の経費の増加 33.3 %	利幅の縮小 29.3 %
第4位	利幅の縮小 20.9 %	利幅の縮小 23.7 %	人件費の増加 30.0 %	売上の停滞・減少 26.8 %
第5位	人件費以外の経費の増加 11.6 % 取引先の減少 11.6 %	人件費以外の経費の増加 21.1 %	天候の不順 20.0 %	人件費以外の経費の増加 19.5 %

〈小売業〉 重点経営施策 (%)



	R5.7~9月期	R5.10~12月期	R6.1~3月期	R6.4~6月期
第1位	経費を節減する 59.1 %	経費を節減する 47.2 %	経費を節減する 54.8 %	経費を節減する 50.0 %
第2位	人材を確保する 50.0 %	人材を確保する 44.4 %	人材を確保する 25.8 %	人材を確保する 47.6 %
第3位	宣伝・広報を強化する 20.5 %	品揃えを改善する 27.8 %	宣伝・広報を強化する 22.6 % 仕入先を開拓・選別する 22.6 %	品揃えを改善する 26.2 %
第4位	品揃えを改善する 18.2 %	宣伝・広報を強化する 22.2 % 店舗・設備を改装する 22.2 %	売れ筋商品を取扱う 19.4 %	売れ筋商品を取扱う 21.4 %
第5位	店舗・設備を改装する 15.9 % 仕入先を開拓・選別する 15.9 % 売れ筋商品を取扱う 15.9 % 機械化を推進する 15.9 %	仕入先を開拓・選別する 19.4 %	品揃えを改善する 16.1 % 新しい事業を始める 16.1 %	教育訓練を強化する 16.7 %

(1) 飲食料品

業況(28→△24)は悪化に転じた。売上額(38→△19)、収益(31→△22)はともに増加から減少に転じた。販売価格(55→48)は上昇傾向がかなり弱まり、仕入価格(88→85)は上昇傾向がやや弱まった。資金繰り(△1→△41)は厳しさが極端に増した。

来期の業況はかなり改善すると予想されている。

(2) 飲食店

業況(32→△10)は悪化に転じた。売上額(31→12)は増加幅がかなり縮小し、収益(1→△12)は増加から減少に転じた。販売価格(41→47)、仕入価格(77→85)はともに上昇傾向がかなり強まった。資金繰り(△12→△17)は厳しさがやや増した。

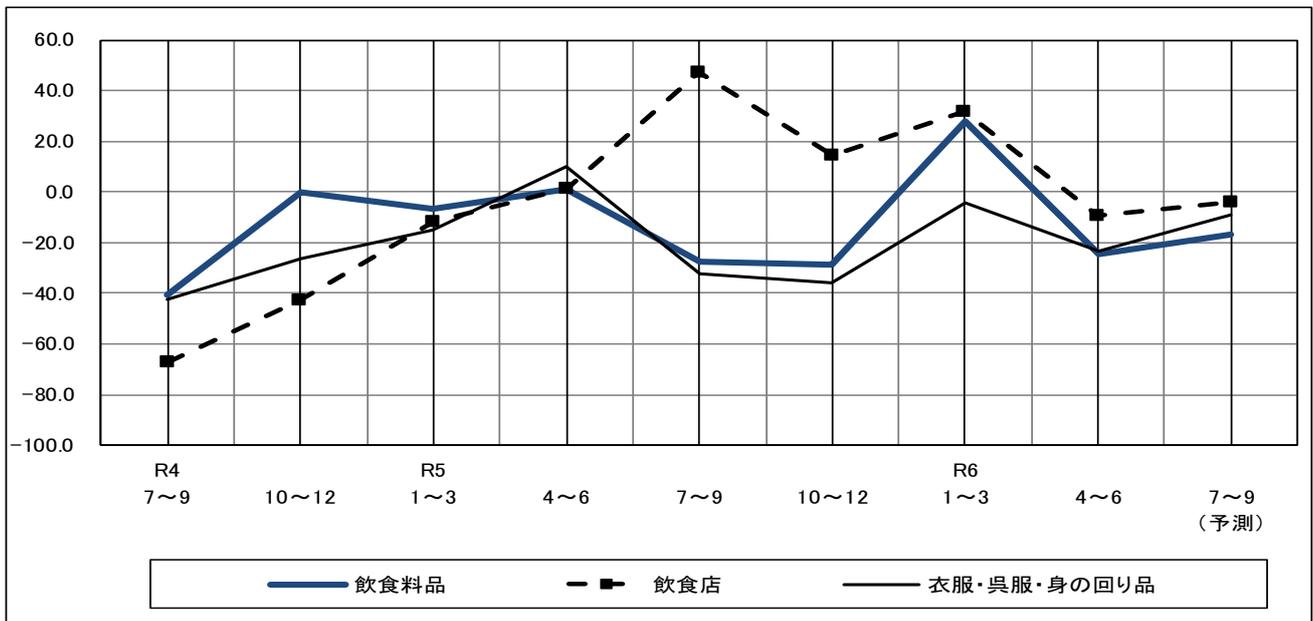
来期の業況はかなり改善すると予想されている。

(3) 衣服・呉服・身の回り品

業況(△4→△23)は低調感がかなり強まった。売上額(△14→1)は増加に転じ、収益(6→△6)は増加から減少に転じた。販売価格(△9→10)は上昇に転じ、仕入価格(36→44)は上昇傾向がかなり強まった。資金繰り(3→△18)は厳しい状況に転じた。

来期の業況はかなり改善すると予想されている。

〈小売業〉業種中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



小売業 業種別コメント

<飲食料品>

1. 経費節減に努めているが、材料費、仕入れ、運賃などの費用が増加し、売上とのバランスがとれない。
2. 売上は増えないが仕入が上がっている。
3. 仕入れ価格の上昇に伴い販売価格も上げたいところですが、難しい状況です。

<飲食店>

1. 資金繰りが厳しい状況が続いている。
2. 仕入費用の値上がり厳しい（円安による）。
3. 中途採用、パート共に集まりにくい状況が続いており、運営に支障をきたしている。
4. 材料費の値上げが多い。光熱代の値上げが多い。
5. 前年度と比較して店舗を休業しているため、売上としては減少している。
6. 売上額が増加しているのは値上げしているためであり、客数が減少しているのは目に見えてわかっている。
7. 経費節減に努めているが、材料費や仕入れ費用が値上がりしている。
8. 人手不足による休業。
9. 信頼が上がりお得意先が増えている。
10. 値上げにより客数減少するも売上は微増を確保。
11. FC 店舗であるため仕入先からの値上げに対するコントロールが出来ない事と、人件費の高騰から人材、特に店舗責任者候補が集まりにくくなっている。

<衣服・呉服・身の回り品>

1. 材料費や仕入れ費用が値上がりし、経営を厳しくしている。
2. 来客数は増加傾向にあるが、ご購入までいかなかったり、サイズ合わせを当店でして購入はネットの方が多くなった。

サービス業

<<前期>>



<<今期>>



<<来期>>



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(8→11)は好調感がやや強まった。売上額(10→9)、収益(0→1)はともに前期並となった。なお、全都と比較した当区の業況は22ポイント上回っている。

価格・在庫動向

料金価格(6→15)、材料価格(40→56)はともに上昇傾向がかなり強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△4→△7)は厳しさがやや増し、借入難易度(14→△7)は厳しい状況に転じた。今期借入れをした企業は23%で前期の16%から7ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

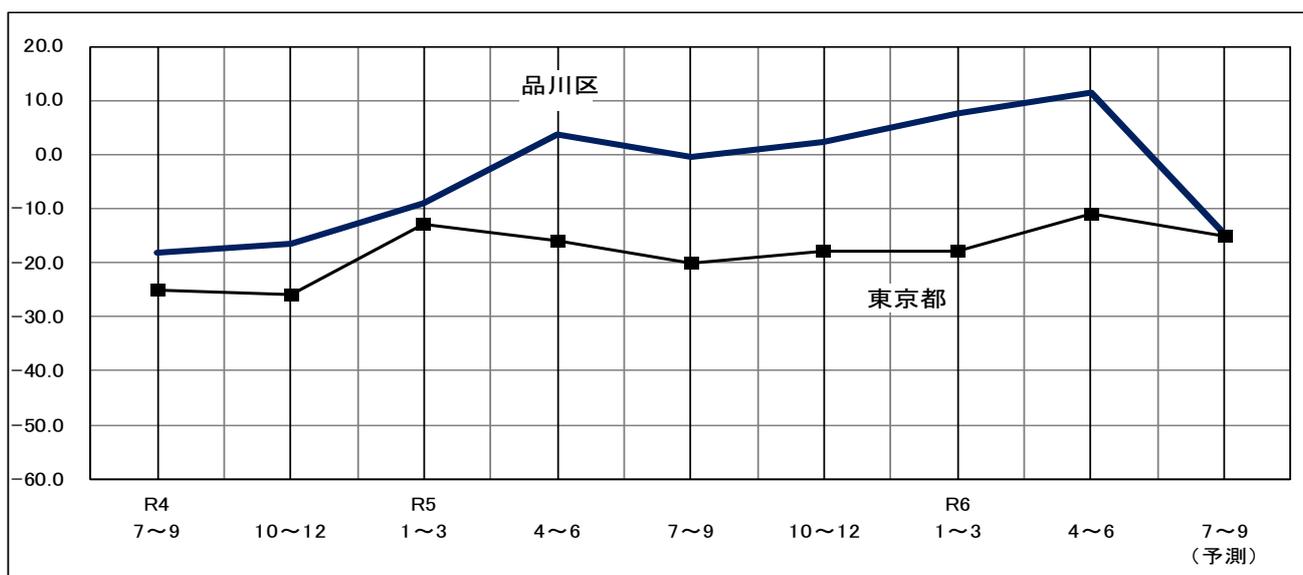
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が53%、2位は「人件費の増加」が49%、3位は「売上の停滞・減少」が31%となった。前期4位の「売上の停滞・減少」が今期は3位となっている。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が53%、2位は「販路を広げる」が40%、3位は「経費を節減する」が39%となった。「人材を確保する」は令和4年10～12月期から7期連続で1位となっている。

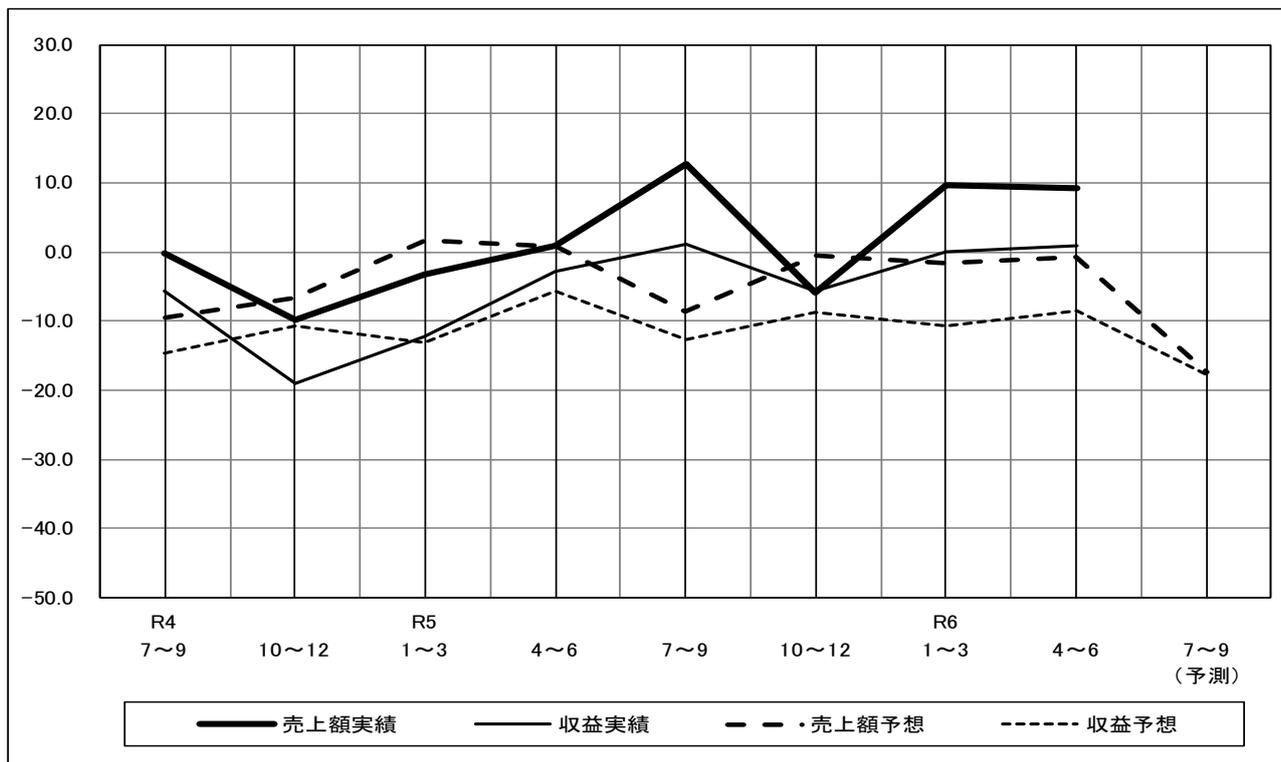
来期の見通し

業況(11→△15)は悪化に転じる見込み。売上額、収益はともに増加から減少に転じると予想されている。

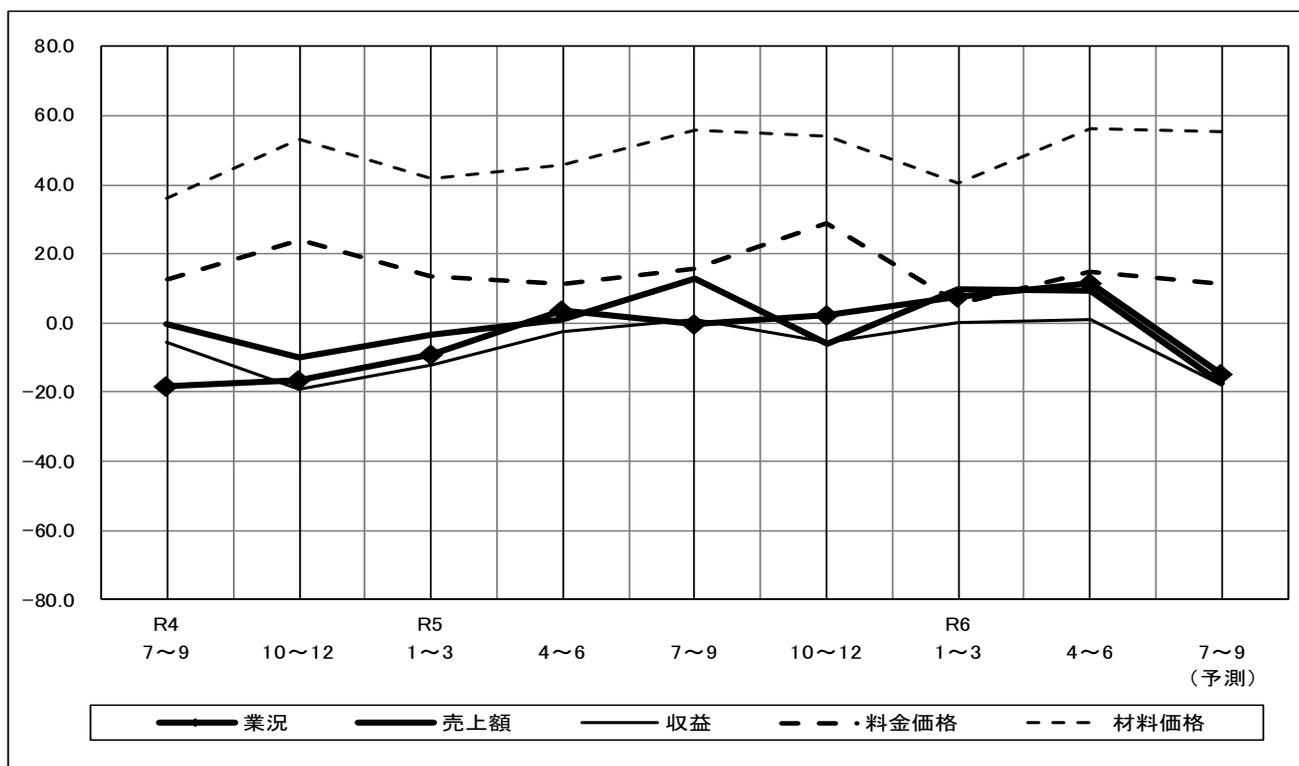
<サービス業> 品川区と東京都の業況の動き(実績)と来期の予測



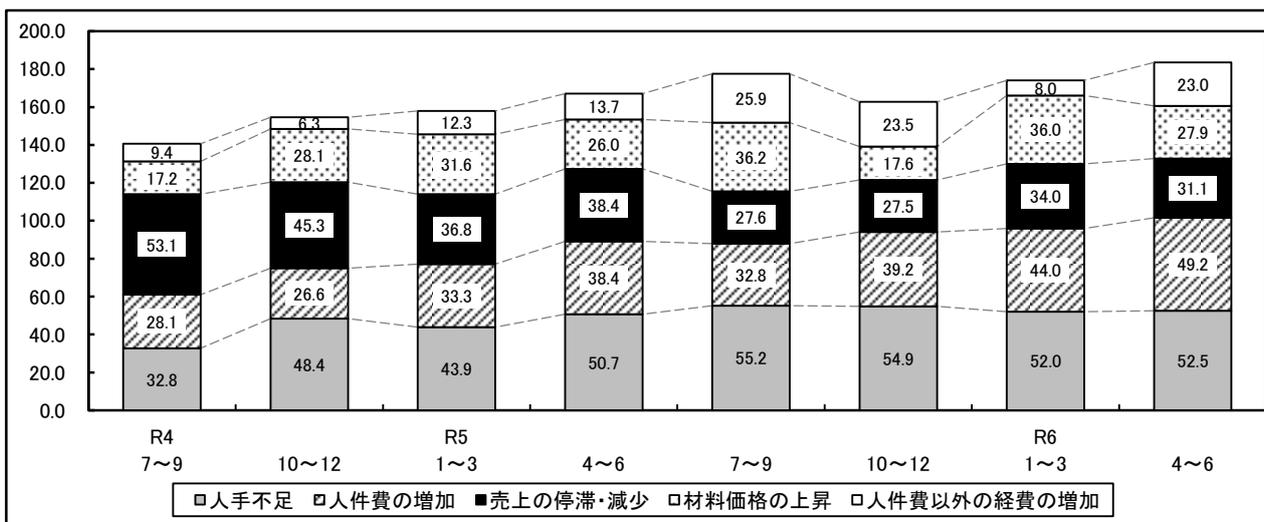
〈サービス業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈サービス業〉 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

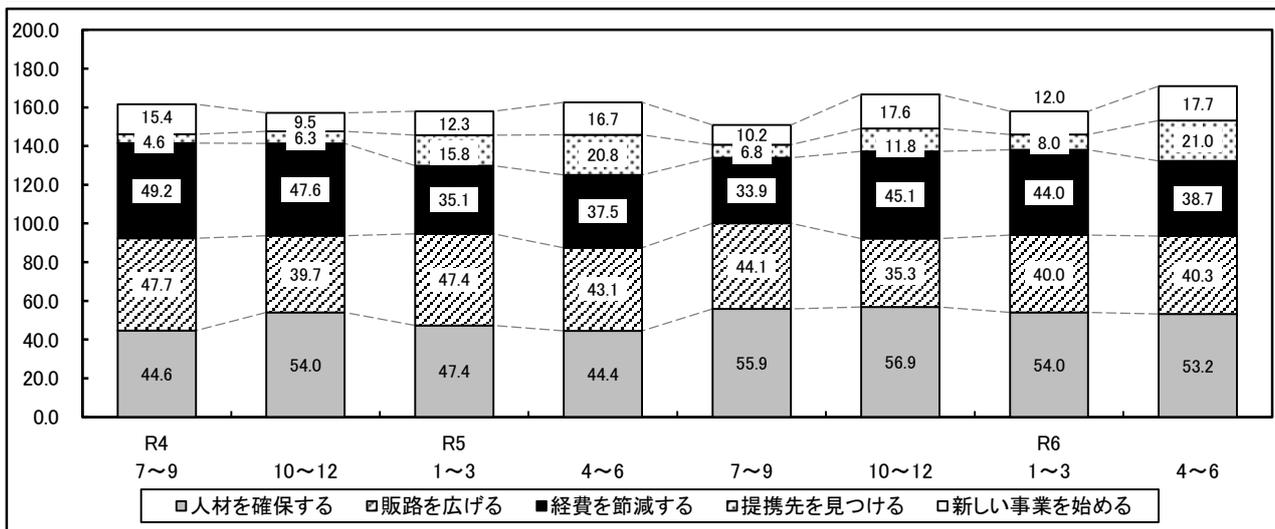


〈サービス業〉 経営上の問題点 (%)



	R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期		R6.4~6月期	
第1位	人手不足	55.2 %	人手不足	54.9 %	人手不足	52.0 %	人手不足	52.5 %
第2位	材料価格の上昇	36.2 %	人件費の増加	39.2 %	人件費の増加	44.0 %	人件費の増加	49.2 %
第3位	人件費の増加	32.8 %	売上の停滞・減少	27.5 %	材料価格の上昇	36.0 %	売上の停滞・減少	31.1 %
第4位	売上の停滞・減少	27.6 %	人件費以外の経費の増加	23.5 %	売上の停滞・減少	34.0 %	材料価格の上昇	27.9 %
第5位	人件費以外の経費の増加	25.9 %	同業者間の競争の激化	17.6 %	同業者間の競争の激化	14.0 %	人件費以外の経費の増加	23.0 %
			材料価格の上昇	17.6 %				

〈サービス業〉 重点経営施策 (%)



	R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期		R6.4~6月期	
第1位	人材を確保する	55.9 %	人材を確保する	56.9 %	人材を確保する	54.0 %	人材を確保する	53.2 %
第2位	販路を広げる	44.1 %	経費を節減する	45.1 %	経費を節減する	44.0 %	販路を広げる	40.3 %
第3位	経費を節減する	33.9 %	販路を広げる	35.3 %	販路を広げる	40.0 %	経費を節減する	38.7 %
第4位	教育訓練を強化する	22.0 %	新しい事業を始める	17.6 %	教育訓練を強化する	24.0 %	提携先を見つける	21.0 %
	労働条件を改善する	22.0 %						
第5位	技術力を強化する	18.6 %	宣伝・広告を強化する	15.7 %	労働条件を改善する	22.0 %	新しい事業を始める	17.7 %
			教育訓練を強化する	15.7 %				

サービス業 業種別コメント

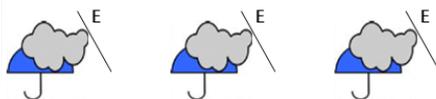
1. インバウンドの取り込みを計画しているが、難しい。
2. 仕事の注文が毎日入ってきて会社をやめるにやめられない。
3. 営業人材が不足しており、なかなか新規開発が遅れている。
4. 受注が増え、増収・増益が見込まれる。
5. 長時間労働者増加による、社保、年金負担が経営を圧迫している。
6. 賃上げに伴い人件費が高騰したため、取引先への売上の値上交渉を行った結果、収支が改善した。
7. 為替の影響による売上の減少が大きくなる見込み。
8. 材料費や人件費の値上がりで経費圧迫。エリアマネージャー的な人材確保が難しい。
9. 車両価格が高騰。人材の確保ができない。異業種の賃上げにより厳しい。
10. 顧客の増減の変化が少なく現状維持の状態が続いている。
11. 材料費や人件費が上がり、経費節減にも無理がある。
12. 仕事量は増加しているが、それをこなすための人手が不足している。
13. 仕事量に年度のサイクルがあり、現在少ない状況のため、減収・減益が続いている。
14. 機械の設備の更改のための工事費が相変わらず高く、圧迫している。
15. 現在人材は何とか確保出来たが、昨年末から苦労しました。
16. 価格改定により売上は増加。雇用形態の変更により、人件費の増加。
17. 業務委託、人材派遣費が増加し、収益を圧迫している。人材の定着と技術の浸透が課題。
18. 売上は減少している。コロナ禍が一段落しても不況感があり、生活費以外の出費が少ないように感じる。
19. 物価高騰による節約の影響があり、点数が減少していると思いますので、まだ厳しい状況は続くと思います。
20. 現状安定状態にあります。今後の新規事業等の企画必要。
21. 取引先が増え売上が上昇しているものの、客単価は減少気味。

建設業

<<前期>>

<<今期>>

<<来期>>



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 20 \rightarrow \Delta 13$) はかなり改善した。売上額 ($\Delta 16 \rightarrow \Delta 7$) は減少幅がかなり縮小し、施工高 ($\Delta 17 \rightarrow 4$) は増加に転じた。収益 ($\Delta 29 \rightarrow \Delta 24$) は減少幅がやや縮小した。

価格・在庫動向

請負価格 ($\Delta 6 \rightarrow \Delta 6$) は前期並となり、材料価格 (60→70) は上昇傾向がかなり強まった。在庫 ($\Delta 3 \rightarrow 6$) は過剰に転じた。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 19 \rightarrow \Delta 18$) は前期並となり、借入難易度 (3→ $\Delta 7$) は厳しい状況に転じた。今期借入れをした企業は 30%で前期の 35%から 5 ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

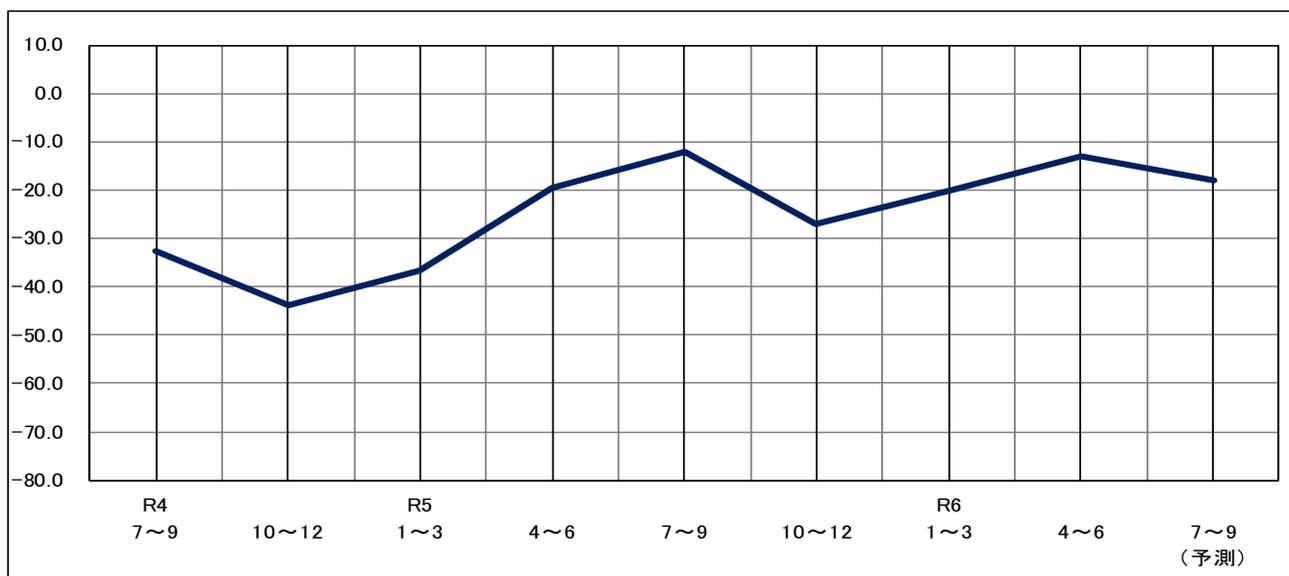
経営上の問題点は、1 位は「人手不足」が 55%、2 位は「材料価格の上昇」が 50%、3 位は「売上の停滞・減少」が 39%となった。「人手不足」は令和 5 年 4~6 月期から 5 期連続で 1 位となっている。

重点経営施策は、1 位は「人材を確保する」が 56%、2 位は「経費を節減する」が 39%、3 位は「販路を広げる」「技術力を高める」がともに 30%となった。2 位の「経費を節減する」は前期の 28%から 11 ポイント増加した。

来期の見通し

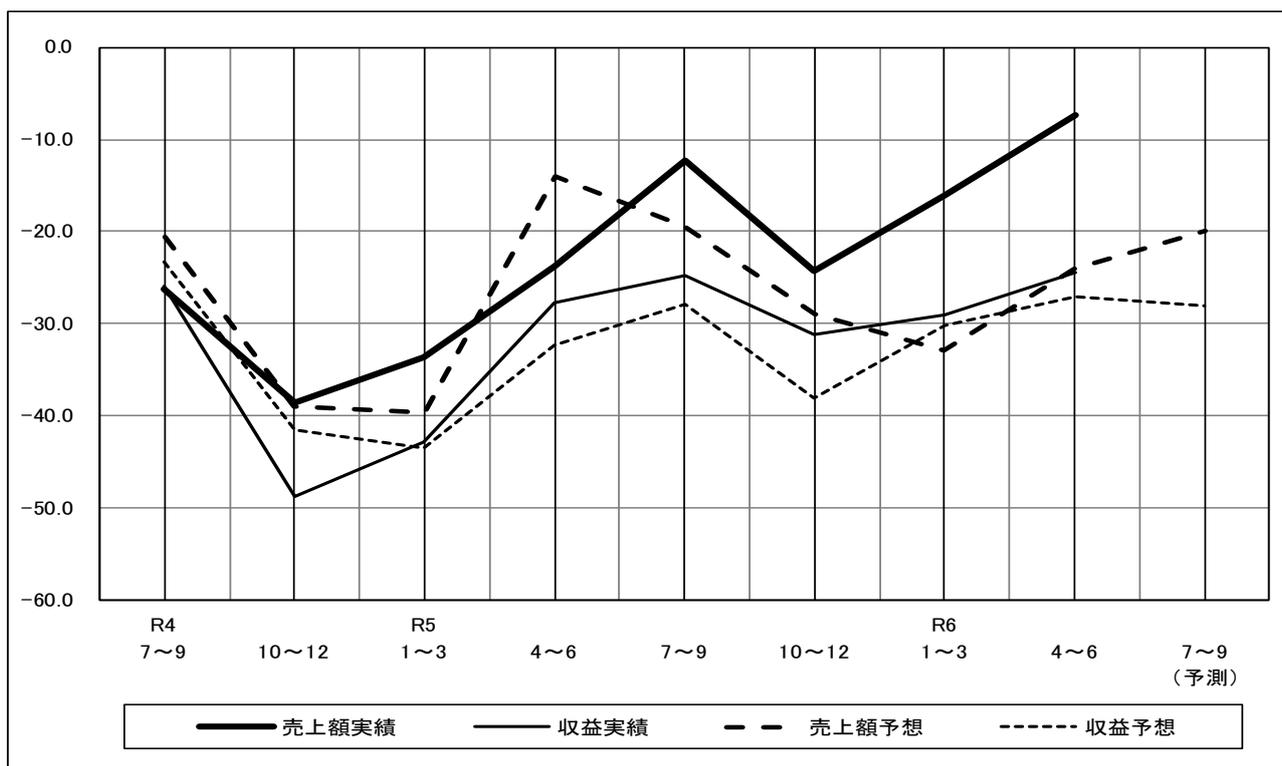
業況 ($\Delta 13 \rightarrow \Delta 18$) は低調感がやや強まる見込み。売上額は減少幅がかなり拡大し、収益は減少幅がやや拡大すると予想されている。

〈建設業〉 品川区の業況の動き（実績）と来期の予測

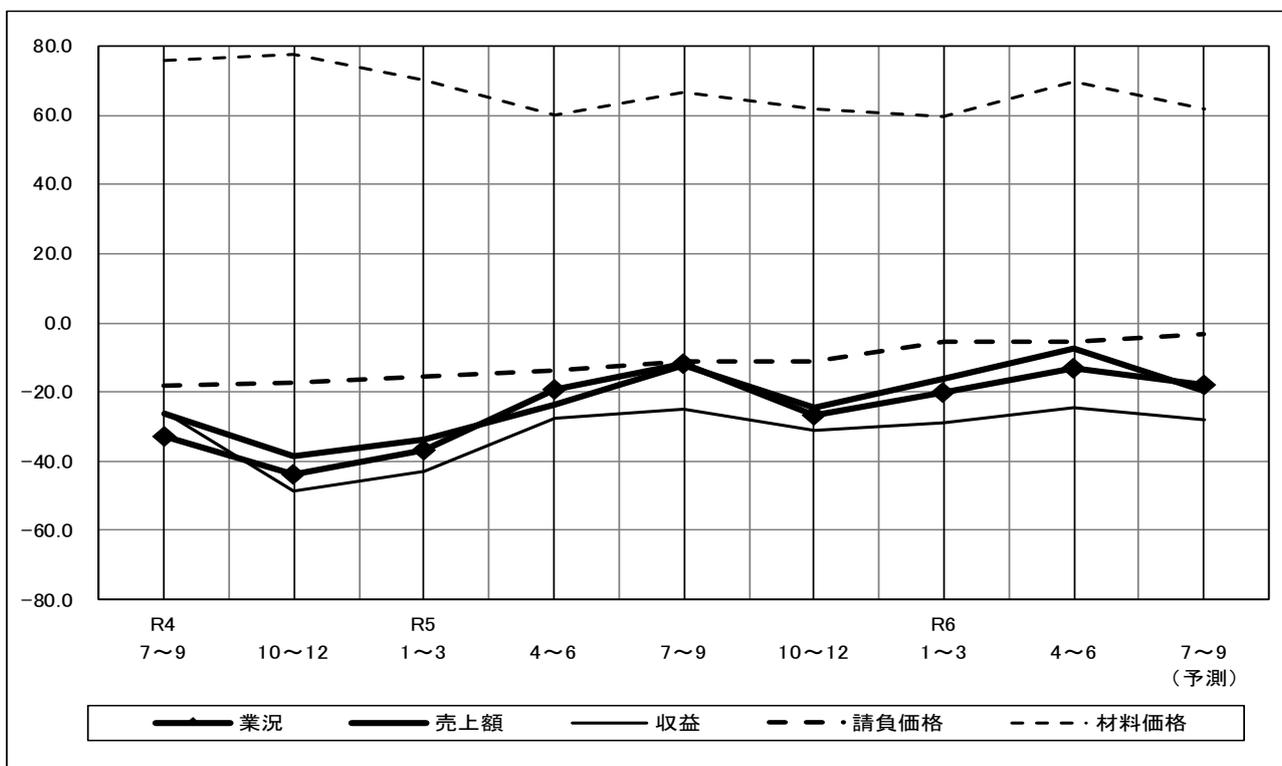


※ 東京都の景況調査では建設業の調査は実施されていないため、全都の建設業の業況は表示していない。

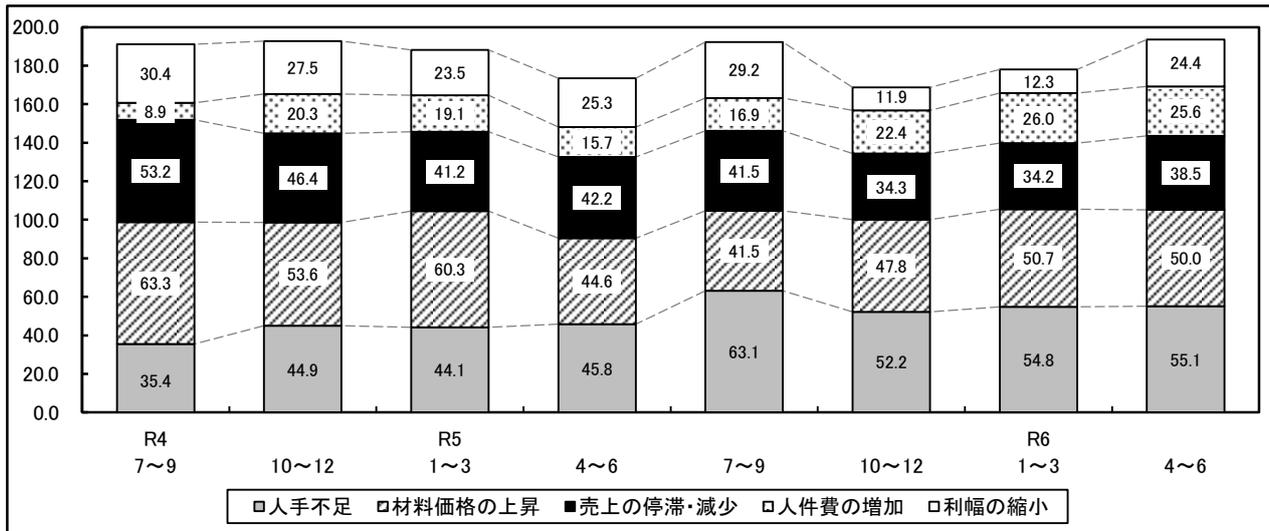
〈建設業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈建設業〉 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

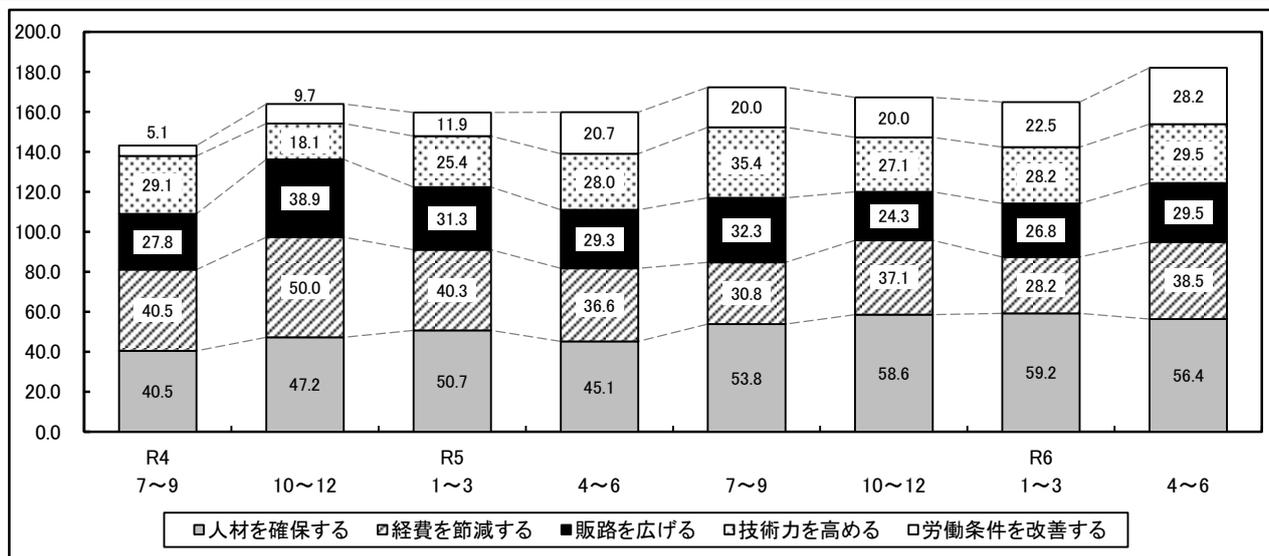


〈建設業〉 経営上の問題点 (%)



	R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期		R6.4~6月期	
第1位	人手不足	63.1 %	人手不足	52.2 %	人手不足	54.8 %	人手不足	55.1 %
第2位	売上の停滞・減少	41.5 %	材料価格の上昇	47.8 %	材料価格の上昇	50.7 %	材料価格の上昇	50.0 %
	材料価格の上昇	41.5 %						
第3位	利幅の縮小	29.2 %	売上の停滞・減少	34.3 %	売上の停滞・減少	34.2 %	売上の停滞・減少	38.5 %
第4位	下請の確保難	23.1 %	下請の確保難	32.8 %	下請の確保難	27.4 %	人件費の増加	25.6 %
第5位	人件費の増加	16.9 %	人件費の増加	22.4 %	人件費の増加	26.0 %	利幅の縮小	24.4 %

〈建設業〉 重点経営施策 (%)



	R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期		R6.4~6月期	
第1位	人材を確保する	53.8 %	人材を確保する	58.6 %	人材を確保する	59.2 %	人材を確保する	56.4 %
第2位	技術力を高める	35.4 %	経費を節減する	37.1 %	経費を節減する	28.2 %	経費を節減する	38.5 %
第3位	販路を広げる	32.3 %	技術力を高める	27.1 %	販路を広げる	26.8 %	販路を広げる	29.5 %
							技術力を高める	29.5 %
第4位	経費を節減する	30.8 %	販路を広げる	24.3 %	労働条件を改善する	22.5 %	労働条件を改善する	28.2 %
第5位	情報力を強化する	20.0 %	労働条件を改善する	20.0 %	教育訓練を強化する	21.1 %	情報力を強化する	14.1 %
	労働条件を改善する	20.0 %						

建設業 業種別コメント

- 取引先の廃業などが続き、売上が下がった。販路も新しく見だせていない。
- 現有力に対して適正。
- 受注に対して人手が不足している。
- 売上は減少傾向である。
- 売上の停滞・減少・材料価格の上昇。コロナの影響が残っています。
- 今後年末年始にかけて受注増の予定ですが、人手不足になる懸念がある。
- 人手不足により受注ができない。
- 売上額の減少が続いている。
- 繁忙期と閑散期が交互に来るので人員の確保が難しい。
- ビル再建の見通しがいまひとつ不明なため、今後の計画が立てられない。様子を見ております。
- 個人住宅からの依頼の減少（コロナから）が元に戻らない。職人の技術が足りない事で改修工事が受注しづらい。
- 今後は受注増が考えられ、人手不足等が発生か。
- 過去の延期、中止案件の復活が多々あり、受注量増、社員、労働者不足が加速している。
- 仕事の話は頂くが実現までいかない。
- 材料の高騰、入荷期間（ケーブルなど）の悪化、人手不足。
- 人材の確保につきる。
- 材料価格の上昇で利幅がない。
- 1年に数回値上げ（材料）がある。見積書を提出してから発注まで時間がかかると、その間で材料費が値上がるが価格に転嫁できないので困っている。
- 度重なる材料費（燃料費）の上昇を受け、単価アップによる利益アップにつながらない。
- 人件費の増加で利益減少傾向。
- 需要と供給のバランスが悪すぎる。
- 在庫が増えている。売上、利益が減少。
- 仕事の減少により売上が減少傾向にある。
- 若い人材不足。
- 仕事量は安定しているが、人手不足と働き方改革のための時間の制約が問題。
- 今のところ建設ラッシュなので、仕事は不自由していない。
- コロナ禍は落ち着くも不動産高騰、人件費・材料物価上昇、仕事の絶対量と利益幅の減少が考えられる。
- 年間契約ではあるが、単価契約のため、材料費の増価の影響を受けやすい。
- 需要は増えているが、お客様の多種多様なニーズに迅速に対応するための体制や教育がなかなか追いつかず、すぐに売上に結びつけるのが難しい状況である。
- 発注量はやや増大に対して、人員不足による利益率低下と材料費増加しており、労働時間の減少に対して標準工期は適正化延長されていない状態が続くだろう。
- 受注は増えると思われるが、新しい人が来ておらず、人手不足になっている。

情報通信業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 7 \rightarrow \Delta 17$) は低調感がかなり強まった。売上額 (8→ $\Delta 8$)、収益 (2→ $\Delta 20$) はともに増加から減少に転じた。

価格動向

システム提供価格 (9→12) は上昇傾向がやや強まり、人件費 (22→44) は上昇傾向が極端に強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 5 \rightarrow \Delta 12$) は厳しさがかなり増し、借入難易度 ($\Delta 10 \rightarrow \Delta 8$) はやや改善した。今期借入れをした企業は24%で前期の17%から7ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

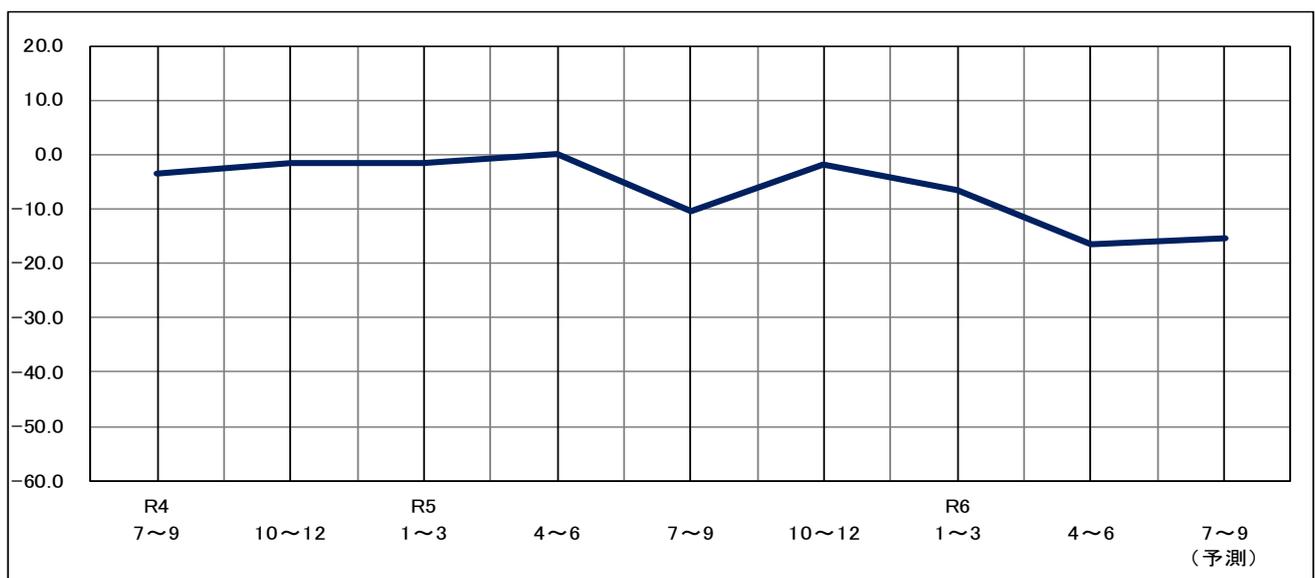
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が49%、2位は「人件費の増加」が44%、3位は「売上の停滞・減少」が42%となった。3位の「売上の停滞・減少」は前期の33%から9ポイント増加した。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が61%、2位は「販路を広げる」が41%、3位は「技術力を強化する」が39%となった。前期2位の「技術力を強化する」は、今期は3位となっている。

来期の見通し

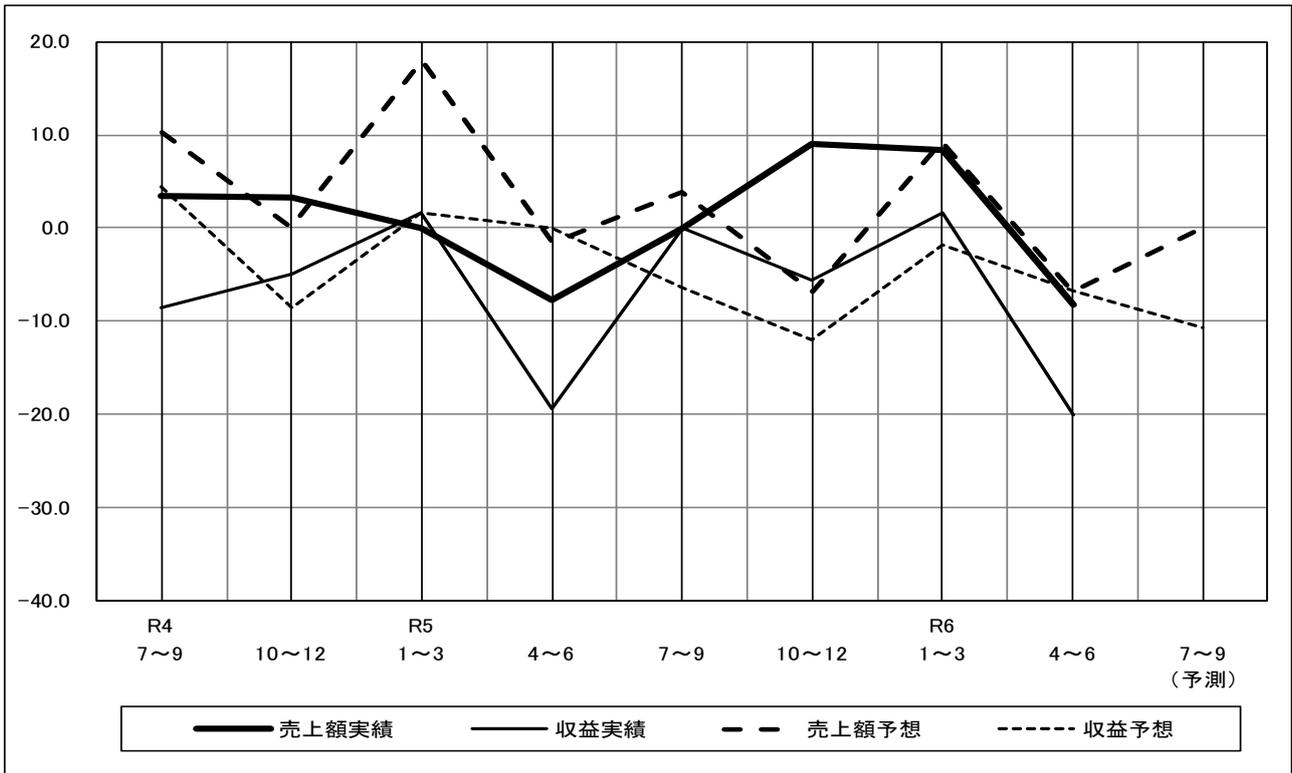
業況 ($\Delta 17 \rightarrow \Delta 16$) は前期並となる見込み。売上額、収益はともに減少幅がかなり縮小すると予想されている。

〈情報通信業〉 品川区の業況の動き（実績）と来期の予測

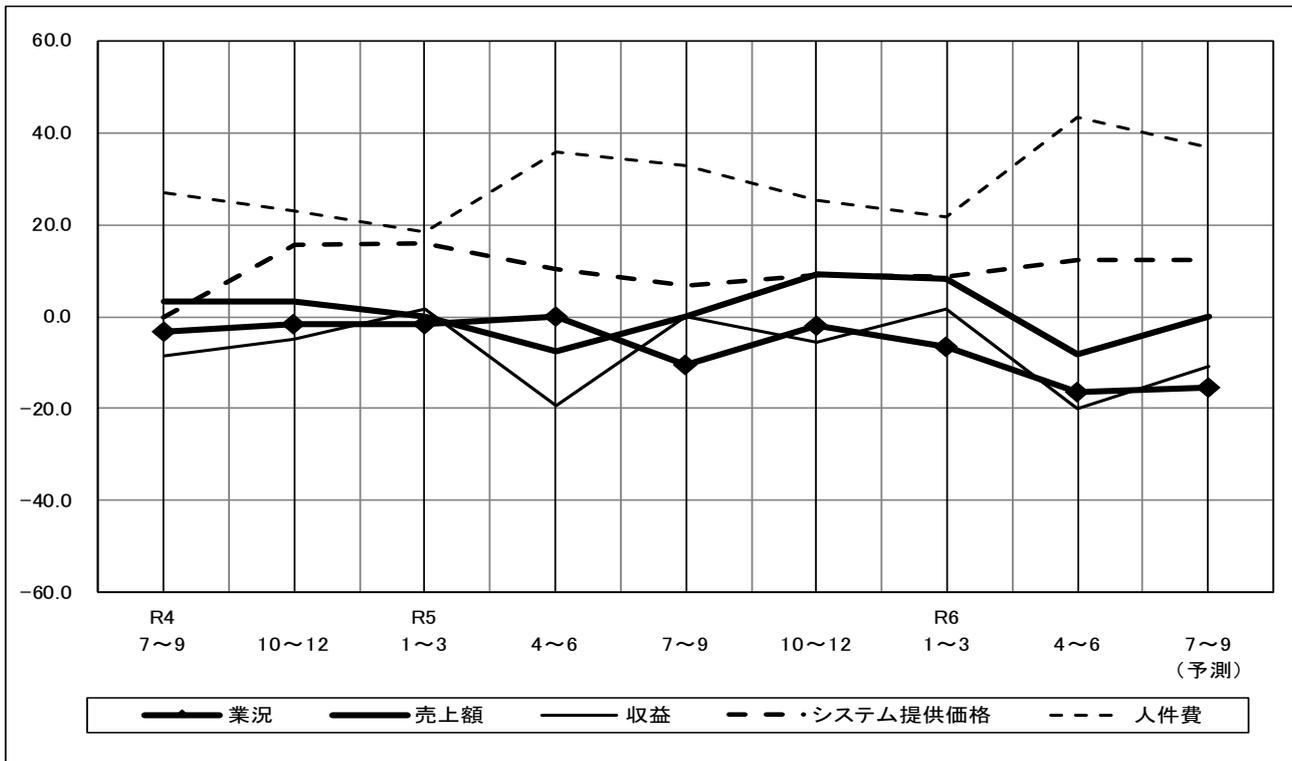


※ 東京都の景況調査では情報通信業の調査は実施されていないため、全都の情報通信業の業況は表示していない。

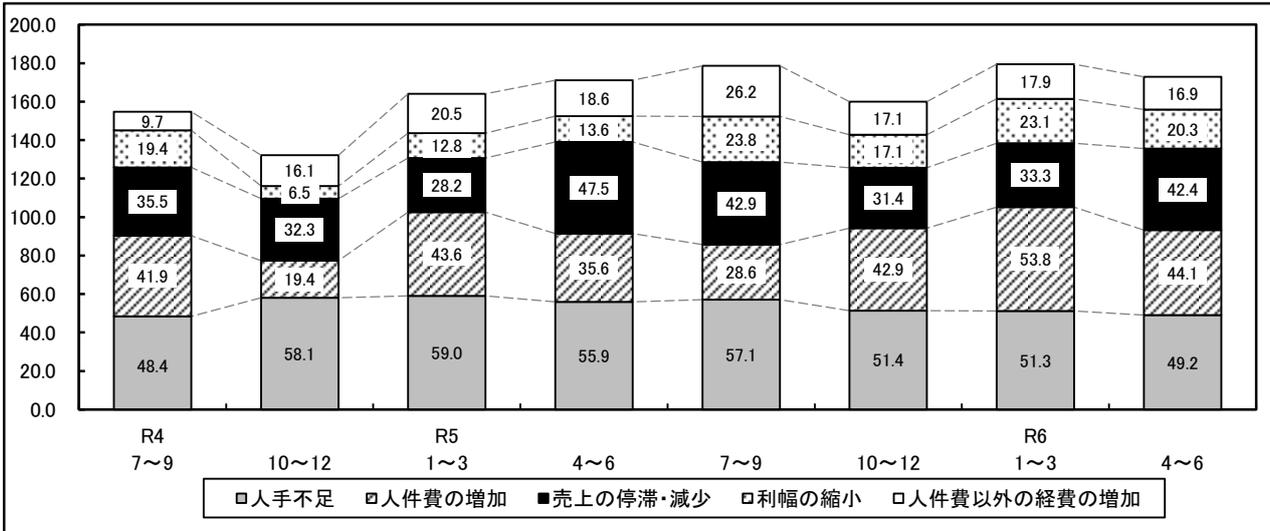
〈情報通信業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈情報通信業〉 業況と売上額、収益、システム提供価格、人件費の動き（実績）と来期の予測

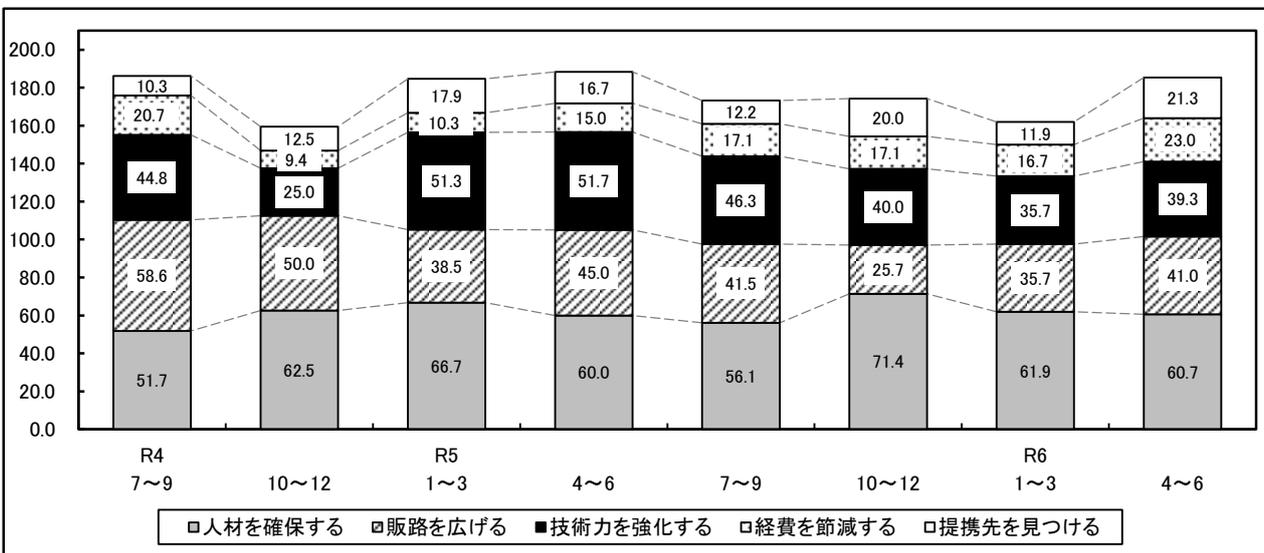


〈情報通信業〉 経営上の問題点 (%)



	R5.7~9月期	R5.10~12月期	R6.1~3月期	R6.4~6月期
第1位	人手不足 57.1 %	人手不足 51.4 %	人件費の増加 53.8 %	人手不足 49.2 %
第2位	売上の停滞・減少 42.9 %	人件費の増加 42.9 %	人手不足 51.3 %	人件費の増加 44.1 %
第3位	人件費の増加 28.6 %	売上の停滞・減少 31.4 %	売上の停滞・減少 33.3 %	売上の停滞・減少 42.4 %
第4位	人件費以外の経費の増加 26.2 %	利幅の縮小 17.1 % 人件費以外の経費の増加 17.1 %	利幅の縮小 23.1 %	利幅の縮小 20.3 %
第5位	利幅の縮小 23.8 %	合理化の不足 11.4 % 技術力の不足 11.4 % 取引先の減少 11.4 % 為替レートの変動 11.4 %	技術力の不足 17.9 % 人件費以外の経費の増加 17.9 %	人件費以外の経費の増加 16.9 %

〈情報通信業〉 重点経営施策 (%)



	R5.7~9月期	R5.10~12月期	R6.1~3月期	R6.4~6月期
第1位	人材を確保する 56.1 %	人材を確保する 71.4 %	人材を確保する 61.9 %	人材を確保する 60.7 %
第2位	技術力を強化する 46.3 %	技術力を強化する 40.0 %	販路を広げる 35.7 % 技術力を強化する 35.7 %	販路を広げる 41.0 %
第3位	販路を広げる 41.5 %	販路を広げる 25.7 %	新しい事業を始める 26.2 % 教育訓練を強化する 26.2 %	技術力を強化する 39.3 %
第4位	新しい事業を始める 22.0 %	提携先を見つける 20.0 % 教育訓練を強化する 20.0 %	経費を節減する 16.7 %	経費を節減する 23.0 %
第5位	経費を節減する 17.1 %	経費を節減する 17.1 %	提携先を見つける 11.9 %	提携先を見つける 21.3 %

情報通信業 業種別コメント

1. 特に大きな問題なし。
2. 営業まで手が回らないため、売上が減少している。
3. 運転資金の不足が続いている。
4. 採用ができずに人手不足になっている。
5. 需要は増加、人手不足解消に向け対策中。
6. システムの開発がなく経営を圧迫している。
7. 仕事は増えているが、対応できる人材が足りていない。
8. 人材を確保し、技術力を強化する。需要もあり、社内自主企画商品もあるので。
9. 景況については大きな変動はない。
10. 需要の減少により減収・減益が続いている。
11. 高齢でも代替りの人材を確保できない。
12. 採用が難しくなっている。
13. 新事業として取り組んでいる EC 事業の業績が停滞している。中途採用における定着率の低さ、スキルアンマッチなど、なかなか解決の兆しが見えない。
14. 需要はあるが、採用できず売上が増加しない。
15. 未来への投資が課題となっている。
16. DX 化促進のための通信費やライセンスの増加により経費が増加し、経営を圧迫し始めている（セキュリティのための経費含む）。人手不足の課題も解消はしていない。ただし、需要は増えており、増収・増益は小幅ではあるが続いている。
17. 新しい取り組みを始める人的・経済的余裕のなさから売上が停滞している。
18. 採用が思い通りに進まず、人員増加が進まない。
19. 新規取引先の確保が難しい。
20. 賃上げしなくても取引先が契約金値上げに応じない。
21. 受注量の変動が大きく、現在の景況は悪い。
22. 人手不足と人件費の増加による利幅の縮小。

日銀矢野査見

[調査対象企業数]

調査対象企業数	(2024年6月調査)			
	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,778社	5,298社	9,076社	99.2%
うち大企業	917社	814社	1,731社	99.3%
中堅企業	1,057社	1,527社	2,584社	99.1%
中小企業	1,804社	2,957社	4,761社	99.2%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

	2023年度			2024年度		
		上期	下期		上期	下期
円/ドル	2024年3月調査	140.36	139.04	141.68	141.42	141.60
	2024年6月調査	141.58	139.40	143.76	144.77	144.96
円/ユーロ	2024年3月調査	150.24	148.90	151.57	151.86	151.99
	2024年6月調査	152.06	149.48	154.65	155.40	155.20

[業況判断] (「良い」 - 「悪い」・%ポイント)

	2024年3月調査		2024年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	11	10	13	2	14	1
非製造業	34	27	33	-1	27	-6
全産業	22	19	22	0	20	-2
中堅企業						
製造業	6	5	8	2	7	-1
非製造業	20	15	22	2	16	-6
全産業	14	11	16	2	12	-4
中小企業						
製造業	-1	0	-1	0	0	1
非製造業	13	8	12	-1	8	-4
全産業	7	5	7	0	5	-2
全規模合計						
製造業	4	4	5	1	6	1
非製造業	18	13	19	1	13	-6
全産業	12	9	12	0	10	-2

[売上高・収益計画]

		2023年度		2024年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	3.4	0.0	2.5	1.6
	国内	3.7	-0.3	2.4	1.4
	輸出	2.9	0.6	2.6	2.2
	非製造業	1.0	-0.4	2.5	1.0
	全産業	2.0	-0.3	2.5	1.3
中堅企業	製造業	2.2	0.2	2.7	0.9
	非製造業	4.4	0.6	2.2	1.1
	全産業	3.7	0.5	2.4	1.0
中小企業	製造業	2.6	0.5	1.5	0.4
	非製造業	4.4	1.3	-0.1	1.1
	全産業	4.0	1.1	0.2	0.9
全規模合計	製造業	3.0	0.1	2.4	1.3
	非製造業	3.0	0.4	1.6	1.0
	全産業	3.0	0.3	1.9	1.1

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

[需給・在庫・価格判断] (%ポイント)

		2024年3月調査		2024年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
中小企業	国内での製商品・サービス需給判断						
	うち素材業種	-20	-18	-20	0	-19	1
	加工業種	-24	-23	-24	0	-24	0
	非製造業	-17	-15	-18	-1	-17	1
	海外での製商品需給判断						
うち素材業種	-9	-9	-9	0	-10	-1	
	海外での製商品需給判断						
うち素材業種	-17	-14	-16	1	-14	2	
	加工業種	-23	-20	-21	2	-21	0
	在庫						
製商品在庫水準判断	製造業	18		16	-2		
	うち素材業種	19		17	-2		
	加工業種	18		16	-2		
	製商品流通在庫水準判断						
うち素材業種	製造業	16		17	1		
	加工業種	21		21	0		
	価格						
販売価格判断	製造業	26	33	30	4	37	7
	うち素材業種	27	34	35	8	38	3
	加工業種	25	33	28	3	36	8
	非製造業	26	32	28	2	33	5
	仕入価格判断	56	59	61	5	62	1
	うち素材業種	51	55	60	9	59	-1
	加工業種	59	61	63	4	64	1
	非製造業	53	56	55	2	58	3

東京都と品川区の企業倒産動向 (令和6年6月)

1. 東京都の倒産概況

	令和5年6月		令和6年5月		令和6年6月		前月比	前年同月比
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
件数	132	601	191	338	146	149	▲45	▲14
金額							▲189	▲452

2. 原因別倒産動向

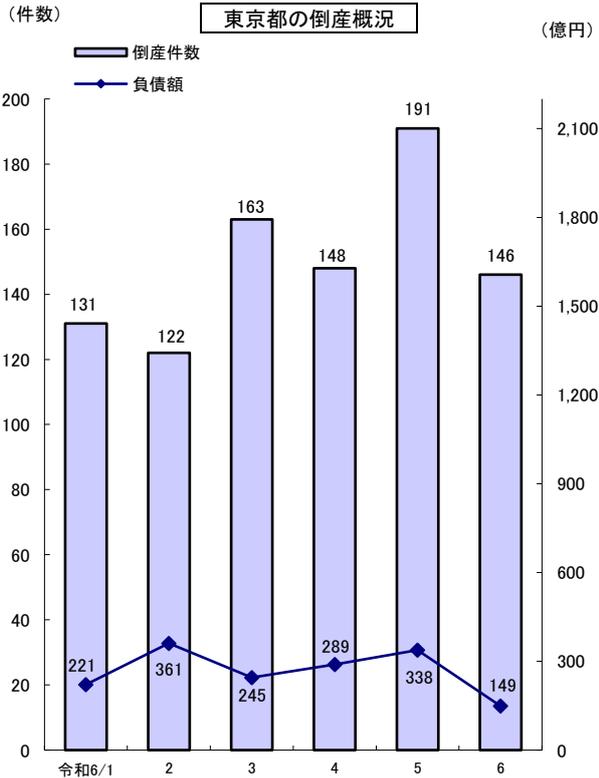
放漫経営		過小資本		他社倒産の余波		既住のしわ寄せ		販売不振	
18	16.5	2	1.2	11	7.6	18	68.6	94	54.2
売掛金回収難		信用性低下		在庫状態悪化		設備投資過大		その他	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.3

3. 業種別倒産動向

	件数			金額		
	前年同月	前月	当月	前年同月	前月	当月
製造業	12	5	11	11	38	17
卸売業	18	44	21	366	38	10
小売業	13	19	5	29	50	4
サービス業	28	47	40	11	53	21
建設業	17	19	17	31	13	12
不動産業	9	8	5	124	13	9
情報通信業・運輸業	19	21	29	16	12	65
宿泊業・飲食サービス業	12	14	13	10	28	11
その他	4	14	5	3	93	2
合計	132	191	146	601	338	149

4. 品川区内の令和6年6月の倒産動向

業種	件数	負債総額
製造業	0件	0百万円
卸売業	0件	0百万円
小売業	0件	0百万円
サービス業	2件	78百万円
建設業	0件	0百万円
不動産業	0件	0百万円
情報通信業・運輸業	0件	0百万円
宿泊業・飲食サービス業	1件	50百万円
その他	0件	0百万円
合計	3件	128百万円



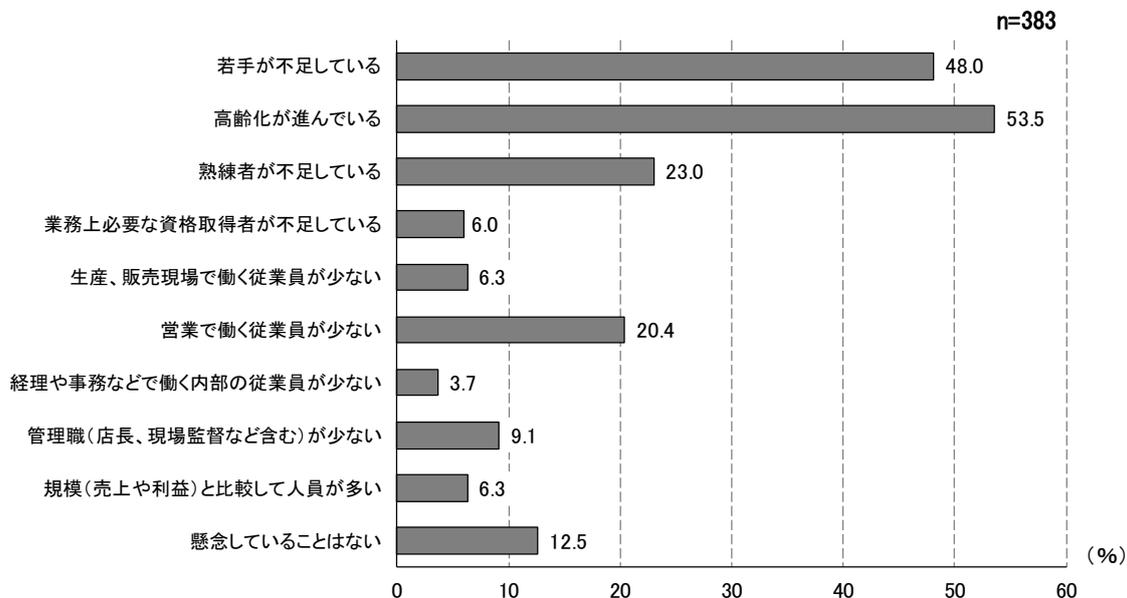
特別調査「中小企業における人材戦略と賃上げ・価格転嫁の状況について」

- ① 現在の人材の状況について懸念していることについては、「高齢化が進んでいる」が53.5%
- ② 人材確保・業務維持における対応策については、「賃上げによる人材定着および採用強化」が39.6%
- ③ 取り組んでいる（予定含む）人材確保については、「中途採用の強化」が43.8%
- ④ 2024年中の賃金の引上げ実施については、「2%以上4%未満」が21.8%
- ⑤ 物価高に伴う価格転嫁の状況については、「一部価格転嫁できている（5割以上8割未満）」
「全く価格転嫁できていない」が同率で15.3%

問1. 現在の人材の状況について懸念していること

現在の人材の状況について懸念していることについては、全体では「高齢化が進んでいる」が53.5%で最も高く、次いで「若手が不足している」が48.0%、「熟練者が不足している」が23.0%となった。

業種別にみると、サービス業、建設業、情報通信業では「若手が不足している」が最も高く、建設業は69.2%と約7割で他の業種より割合が高い。製造業、卸売業、小売業では「高齢化が進んでいる」が最も高くなった。

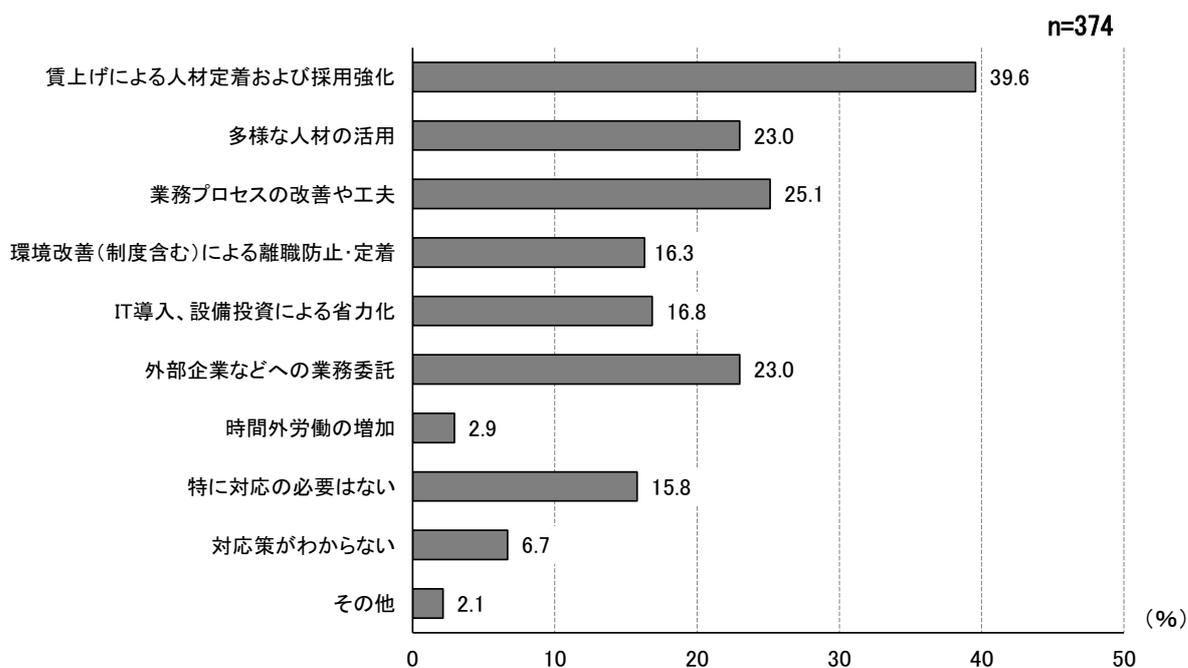


	若手が不足している	高齢化が進んでいる	熟練者が不足している	業務に必要な資格取得者が不足している	生産、販売現場で働く従業員が少ない	営業で働く従業員が少ない	経理や事務などで働く内部の従業員が少ない	管理職（店長、現場監督など含む）が少ない	規模（売上や利益）と比較して人員が多い	懸念していることはない
全体（383）件	48.0	53.5	23.0	6.0	6.3	20.4	3.7	9.1	6.3	12.5
製造業（68）件	30.9	57.4	16.2	0.0	5.9	17.6	2.9	5.9	5.9	19.1
卸売業（78）件	38.5	48.7	11.5	3.8	2.6	26.9	2.6	6.4	3.8	21.8
小売業（33）件	33.3	54.5	15.2	3.0	21.2	21.2	0.0	15.2	6.1	18.2
サービス業（62）件	59.7	58.1	21.0	9.7	3.2	21.0	6.5	12.9	6.5	11.3
建設業（78）件	69.2	57.7	35.9	14.1	9.0	7.7	3.8	6.4	5.1	5.1
情報通信業（64）件	48.4	45.3	34.4	3.1	3.1	29.7	4.7	12.5	10.9	1.6

問2. 人材確保・業務維持における対応策

人材確保・業務維持における対応策については、全体では「賃上げによる人材定着および採用強化」が39.6%と最も高く、次いで「業務プロセスの改善や工夫」が25.1%、「多様な人材の活用」「外部企業などへの業務委託」が同率の23.0%となった。

業種別にみると製造業、小売業以外の業種では「賃上げによる人材定着および採用強化」が最も高くなった。サービス業53.3%、建設業55.8%で5割を超えているのに対し、製造業では16.9%と他の業種より低い。製造業では「業務プロセスの改善や工夫」が、小売業では「特に対応の必要はない」がそれぞれ最も高くなった。



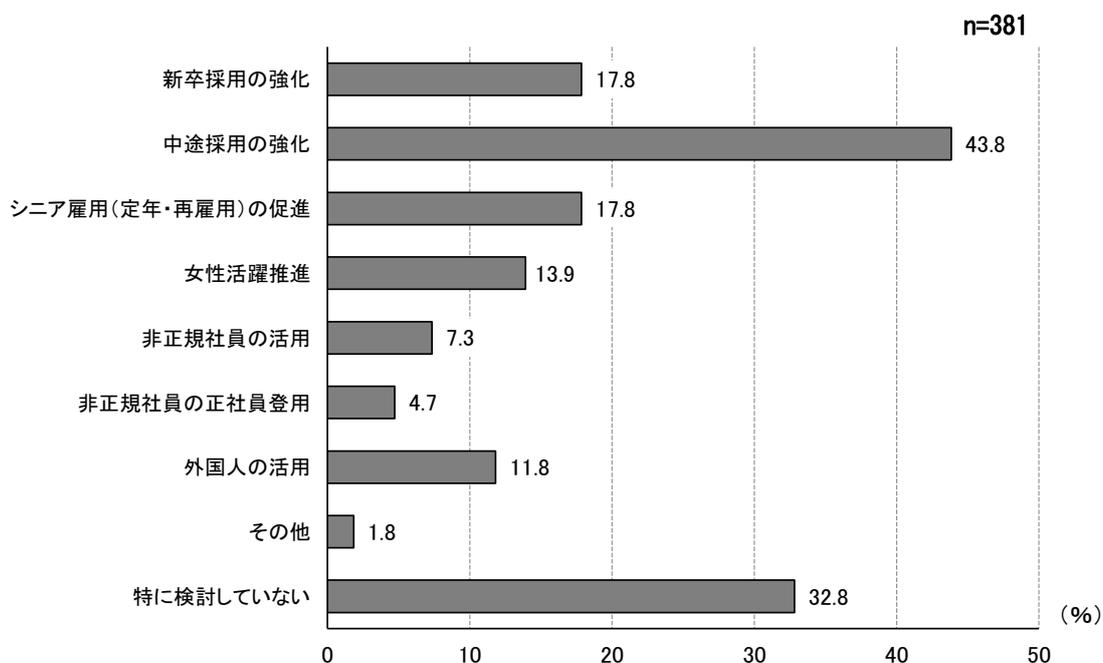
(単位: %)

	賃上げによる人材定着および採用強化	多様な人材の活用	業務プロセスの改善や工夫	環境改善(制度含む)による離職防止・定着	IT導入、設備投資による省力化	外部企業などへの業務委託	時間外労働の増加	特に対応の必要はない	対応策がわからない	その他
全体 (374) 件	39.6	23.0	25.1	16.3	16.8	23.0	2.9	15.8	6.7	2.1
製造業 (65) 件	16.9	13.8	29.2	9.2	13.8	18.5	4.6	23.1	12.3	1.5
卸売業 (77) 件	35.1	16.9	22.1	9.1	28.6	19.5	0.0	22.1	7.8	1.3
小売業 (33) 件	24.2	27.3	18.2	9.1	6.1	9.1	6.1	30.3	6.1	3.0
サービス業 (60) 件	53.3	16.7	35.0	20.0	18.3	25.0	3.3	11.7	3.3	3.3
建設業 (77) 件	55.8	33.8	19.5	26.0	11.7	27.3	3.9	9.1	5.2	2.6
情報通信業 (62) 件	43.5	30.6	25.8	21.0	16.1	32.3	1.6	4.8	4.8	1.6

問3. 取り組んでいる(予定含む)人材確保

取り組んでいる(予定含む)人材確保については、全体では「中途採用の強化」が43.8%と最も高く、次いで「新卒採用の強化」「シニア雇用(定年・再雇用)の促進」が同率で17.8%、「女性活躍推進」が13.9%と続いた。また、「特に検討していない」は32.8%であった。

業種別にみると、製造業、小売業以外では「中途採用の強化」が最も高く、サービス業60.0%、建設業50.0%、情報通信業48.4%、卸売業41.8%となった。製造業では「特に検討していない」が49.3%、小売業では「外国人の活用」が36.4%とそれぞれ最も割合が高い。



(単位: %)

	新卒採用の強化	中途採用の強化	シニア雇用(定年・再雇用)の促進	女性活躍推進	非正規社員の活用	非正規社員の正社員登用	外国人の活用	その他	特に検討していない
全体(381)件	17.8	43.8	17.8	13.9	7.3	4.7	11.8	1.8	32.8
製造業(67)件	14.9	32.8	19.4	7.5	7.5	3.0	4.5	1.5	49.3
卸売業(79)件	7.6	41.8	15.2	15.2	5.1	2.5	8.9	0.0	39.2
小売業(33)件	9.1	18.2	18.2	9.1	15.2	9.1	36.4	0.0	33.3
サービス業(60)件	18.3	60.0	23.3	18.3	5.0	10.0	15.0	3.3	15.0
建設業(78)件	19.2	50.0	16.7	11.5	9.0	1.3	10.3	1.3	33.3
情報通信業(64)件	35.9	48.4	15.6	20.3	6.3	6.3	9.4	4.7	23.4

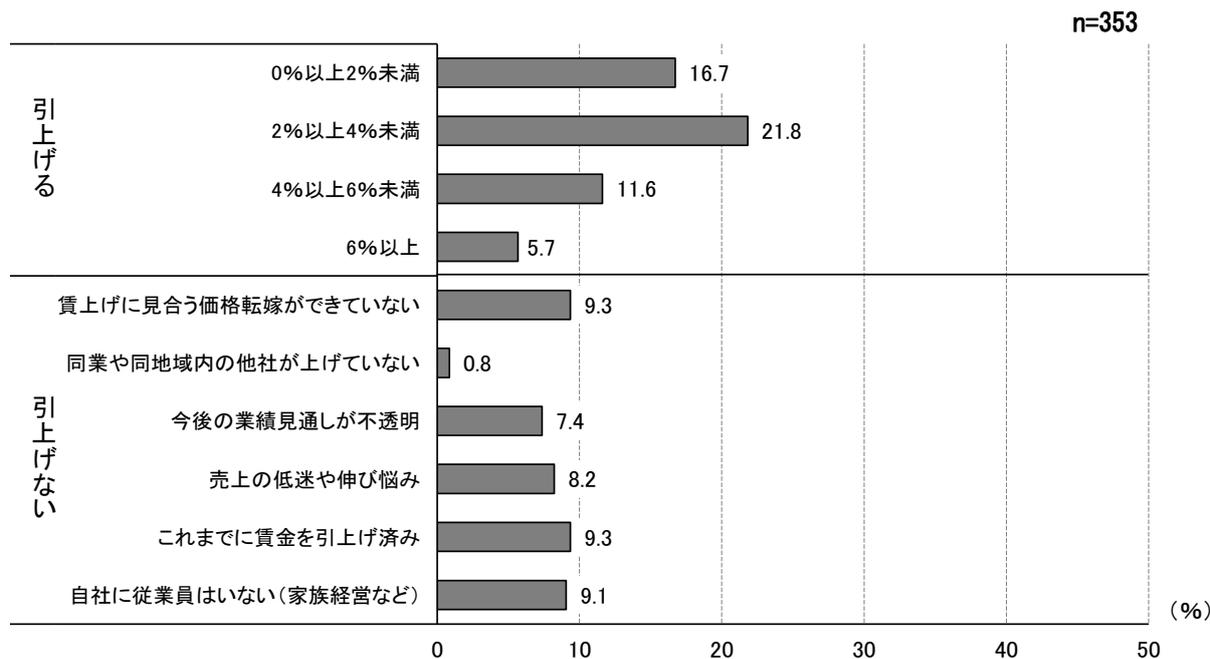
問4. 2024 年中の賃金の引上げ実施について

2024 年中の賃金の引上げ実施については、「引上げる」と回答した割合では「2%以上 4%未満」が 21.8%と最も高く、次いで「0%以上 2%未満」16.7%、「4%以上 6%未満」11.6%、「6%以上」5.7%となった。

引上げない理由については、「賃上げに見合う価格転嫁ができていない」「これまでに賃金を引上げ済み」「自社に従業員はいない（家族経営など）」で約 1 割となった。

業種別に引上げの割合についてみると、小売業を除く全ての業種では「2%以上 4%未満」が、小売業では「0%以上 2%未満」がそれぞれ高くなっている。

引上げない理由については、製造業では「売上の低迷や伸び悩み」が 17.7%と他の業種に比べ高くなっている。



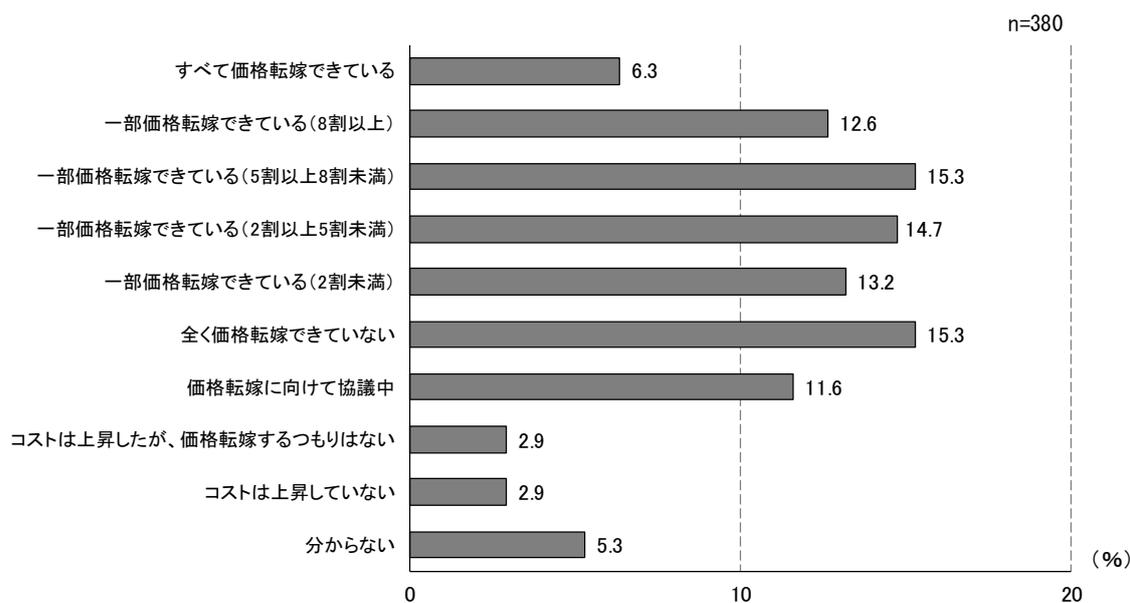
(単位：%)

	引上げる				引上げない						
	0%以上2%未満	2%以上4%未満	4%以上6%未満	6%以上	賃上げに見合う価格転嫁ができていない	同業や同地域内の他社が上げていない	今後の業績見通しが不透明	売上の低迷や伸び悩み	これまでに賃金を引上げ済み	自社に従業員はいない(家族経営など)	
全体 (353) 件	16.7	21.8	11.6	5.7	9.3	0.8	7.4	8.2	9.3	9.1	
製造業 (62) 件	17.7	22.6	3.2	1.6	12.9	1.6	8.1	17.7	9.7	4.8	
卸売業 (73) 件	16.4	21.9	12.3	8.2	5.5	0.0	8.2	5.5	6.8	15.1	
小売業 (31) 件	32.3	12.9	9.7	6.5	6.5	0.0	6.5	3.2	12.9	9.7	
サービス業 (56) 件	21.4	23.2	14.3	3.6	14.3	1.8	3.6	3.6	8.9	5.4	
建設業 (70) 件	14.3	20.0	12.9	10.0	10.0	1.4	4.3	4.3	10.0	12.9	
情報通信業 (61) 件	6.6	26.2	16.4	3.3	6.6	0.0	13.1	13.1	9.8	4.9	

問5. 物価高に伴う価格転嫁の状況

物価高に伴う価格転嫁の状況については、「一部価格転嫁できている（5割以上8割未満）」「全く価格転嫁できていない」が同率で15.3%と最も高く、次いで「一部価格転嫁できている（2割以上5割未満）」が14.7%、「一部価格転嫁できている（2割未満）」が13.2%と続いた。

業種別にみると、製造業、サービス業、情報通信業では「全く価格転嫁できていない」が最も高く、2割に対し、卸売業では5.0%と15ポイント以上の差が見られた。また、卸売業では「一部価格転嫁できている（8割以上）」が20.0%、建設業では「一部価格転嫁できている（5割以上8割未満）」が21.1%、小売業では「一部価格転嫁できている（2割以上5割未満）」が18.2%とそれぞれ最も高くなっている。



(単位: %)

	すべて価格転嫁できている	一部価格転嫁できている(8割以上)	一部価格転嫁できている(5割以上8割未満)	一部価格転嫁できている(2割以上5割未満)	一部価格転嫁できている(2割未満)	全く価格転嫁できていない	価格転嫁に向けて協議中	コストは上昇したが、価格転嫁するつもりはない	コストは上昇していない	分からない
全体(380)件	6.3	12.6	15.3	14.7	13.2	15.3	11.6	2.9	2.9	5.3
製造業(68)件	1.5	19.1	19.1	19.1	10.3	20.6	7.4	0.0	1.5	1.5
卸売業(80)件	15.0	20.0	18.8	15.0	11.3	5.0	8.8	1.3	1.3	3.8
小売業(33)件	6.1	9.1	9.1	18.2	15.2	12.1	12.1	6.1	3.0	9.1
サービス業(61)件	9.8	6.6	6.6	9.8	9.8	21.3	13.1	6.6	4.9	11.5
建設業(76)件	2.6	11.8	21.1	17.1	14.5	13.2	11.8	1.3	1.3	5.3
情報通信業(62)件	1.6	4.8	11.3	9.7	19.4	21.0	17.7	4.8	6.5	3.2

中小企業景況調査 比較表・転記表

製造業

品川区 中小企業景況調査 比較表

令和6年4月～6月期

[今期の景況]

		全体	電気機械器具	一般機械器具・金型	出版・印刷・同関連産業	金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ	プラスチック製品
業況		-37	-6	-22	-44	-59	-62
売上額		-20	-7	-24	20	-44	-50
受注残		-18	-11	-16	3	-40	-21
収益		-30	-26	-12	-1	-56	-58
販売価格		6	21	20	9	0	-34
原材料価格		68	66	60	72	75	61
原材料在庫		13	20	12	4	25	4
資金繰り		-20	12	-17	-34	-37	-28
雇用	残業時間	-24	7	-8	-47	-39	-31
	人手	-20	-47	-23	-12	-15	0
同期比	売上額	-31	0	-15	-41	-69	-69
	収益	-39	13	-31	-47	-77	-62
経営上の問題点	①売上の停滞・減少	62	42	62	69	62	73
	②原材料高	46	50	38	38	46	64
	③工場・機械の狭小・老朽化	31	25	23	31	46	27
	④利幅の縮小	18	42	0	38	8	0
	⑤人手不足	14	25	31	6	0	9
重点経営施策	①経費を削減する	48	38	38	63	50	46
	②販路を広げる	45	31	31	56	58	46
	③情報力を強化する	18	0	31	19	33	8
	④人材を確保する	18	54	31	6	0	0
	⑤新製品・技術を開発する	16	38	23	6	0	15
借入の難易度		-4	0	15	-19	-8	-8

[来期の景況見通し]

業況		-40	-8	-21	-51	-63	-58
売上額		-27	8	-17	-32	-59	-44
受注残		-25	6	-31	-38	-40	-18
収益		-39	-26	-29	-37	-43	-57
販売価格		-8	9	-2	-12	-15	-27
原材料価格		54	44	40	62	65	63
原材料在庫		8	7	3	15	12	3
資金繰り		-22	3	-14	-30	-31	-49
雇用	残業時間	-16	7	15	-29	-39	-31
	人手	-20	-43	-31	-12	-15	0

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

[今期の景況]

		全体	飲食料品	飲食店	衣服・呉服・身の回り品
業況		-12	-24	-10	-23
売上額		4	-19	12	1
収益		-12	-22	-12	-6
販売価格		39	48	47	10
仕入価格		76	85	85	44
在庫		10	17	7	11
資金繰り		-23	-41	-17	-18
雇用	残業時間	2	-25	12	0
	人手	-46	13	-80	0
同期比	売上額	17	-63	48	0
	収益	-17	-75	4	-22
	販売価格	43	13	60	22
経営上の問題点	①仕入先からの値上げ要請	46	50	50	33
	②人手不足	44	25	67	0
	③人件費の増加	44	38	58	11
	④利幅の縮小	29	75	17	22
	⑤売上の停滞・減少	27	50	17	33
重点経営施策	①経費を節減する	50	50	52	44
	②人材を確保する	48	25	72	0
	③品揃えを改善する	26	38	8	67
	④売れ筋商品を取扱う	21	0	8	78
	⑤教育訓練を強化する	17	13	24	0
借入の難易度		-29	-13	-40	-14

[来期の景況見通し]

業況		-6	-17	-4	-9
売上額		4	-16	11	5
収益		-11	-27	-7	-7
販売価格		24	26	23	20
仕入価格		57	49	68	39
在庫		8	14	6	6
資金繰り		-22	-38	-18	-15
雇用	残業時間	2	-25	8	13
	人手	-49	0	-80	0

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		R6		対 前期比	R6 7～9月期	
	7～9月期	10～12月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期				
業況	良い	13.9	16.3	9.9	14.3	15.8	8.8	14.8	14.5	9.1	14.0	14.3	9.1	11.4	10.4	15.7	11.6			10.2	
	普通	27.8	26.3	35.8	30.0	22.4	36.3	34.1	28.9	33.3	33.7	28.6	40.9	24.3	31.2	30.3	27.5			38.6	
	悪い	58.3	57.5	54.3	55.7	61.8	55.0	51.1	56.6	57.6	52.3	57.1	50.0	64.3	58.4	53.9	60.9			51.1	
	D・I	-44.4	-41.3	-44.4	-41.4	-46.1	-46.3	-36.4	-42.1	-48.5	-38.4	-42.9	-40.9	-52.9	-48.1	-38.2	-49.3			-40.9	
	修正値	-31.0	-31.7	-44.6	-38.2	-52.3	-44.9	-30.8	-43.9	-37.6	-33.1	-40.9	-38.2	-56.9	-45.9	-36.7	-49.8	20.0			-40.0
	傾向値	-50.3		-47.3		-46.3		-45.0		-43.3		-43.6		-44.3		-45.4					
売上額	増加	19.4	25.9	19.8	18.6	13.2	18.8	17.0	13.2	14.9	21.8	26.0	22.4	21.7	23.4	21.3	23.5			18.4	
	変らず	31.9	34.6	33.3	30.0	28.9	32.5	31.8	42.1	34.3	34.5	27.3	37.3	26.1	29.9	29.2	32.4			35.6	
	減少	48.6	39.5	46.9	51.4	57.9	48.8	51.1	44.7	50.7	43.7	46.8	40.3	52.2	46.8	49.4	44.1			46.0	
	D・I	-29.2	-13.6	-27.2	-32.9	-44.7	-30.0	-34.1	-31.6	-35.8	-21.8	-20.8	-17.9	-30.4	-23.4	-28.1	-20.6			-27.6	
	修正値	-17.3	-6.3	-37.3	-36.5	-46.7	-28.5	-22.0	-26.5	-26.1	-20.7	-32.1	-23.5	-33.1	-23.6	-19.5	-16.1	14.0			-27.4
	傾向値	-37.7		-34.0		-34.2		-34.9		-34.6		-34.7		-32.1		-29.5					
受注残	増加	20.8	17.3	15.2	18.6	14.5	9.1	13.8	17.1	7.5	11.5	20.8	11.9	20.0	20.8	14.8	18.8			11.4	
	変らず	38.9	38.3	46.8	35.7	40.8	42.9	39.1	42.1	56.7	42.5	37.7	49.3	30.0	40.3	50.0	36.2			48.9	
	減少	40.3	44.4	38.0	45.7	44.7	48.1	47.1	40.8	35.8	46.0	41.6	38.8	50.0	39.0	35.2	44.9			39.8	
	D・I	-19.4	-27.2	-22.8	-27.1	-30.3	-39.0	-33.3	-23.7	-28.4	-34.5	-20.8	-26.9	-30.0	-18.2	-20.5	-26.1			-28.4	
	修正値	-10.5	-22.1	-27.0	-29.3	-32.2	-34.4	-28.4	-23.9	-21.8	-31.5	-28.4	-30.0	-30.7	-17.0	-17.6	-26.1	13.0			-24.9
	傾向値	-34.2		-28.7		-26.8		-26.3		-27.6		-28.4		-28.2		-26.5					
収益	増加	15.3	17.3	19.8	14.3	14.5	12.8	18.2	7.9	10.4	17.2	20.8	11.9	14.3	18.2	14.6	15.9			9.1	
	変らず	26.4	32.1	29.6	25.7	21.1	34.6	34.1	40.8	32.8	37.9	28.6	46.3	27.1	28.6	38.2	26.1			42.0	
	減少	58.3	50.6	50.6	60.0	64.5	52.6	47.7	51.3	56.7	44.8	50.6	41.8	58.6	53.2	47.2	58.0			48.9	
	D・I	-43.1	-33.3	-30.9	-45.7	-50.0	-39.7	-29.5	-43.4	-46.3	-27.6	-29.9	-29.9	-44.3	-35.1	-32.6	-42.0			-39.8	
	修正値	-30.5	-23.7	-40.3	-47.7	-53.2	-41.9	-20.1	-39.3	-35.4	-24.2	-38.4	-32.6	-45.3	-36.8	-30.2	-36.4	15.0			-38.8
	傾向値	-40.9		-39.4		-41.0		-40.8		-38.8		-39.0		-38.2		-37.9					
価格動向	販売価格	16.7	13.6	19.8	7.1	21.3	14.3	19.3	10.7	6.0	17.2	13.0	1.5	0.0	-5.2	5.6	0.0			-5.7	
	〃 修正値	15.5	12.9	12.0	6.4	18.1	11.7	19.7	6.0	6.4	15.2	7.4	3.8	0.4	-4.6	5.5	-2.7	6.0			-8.4
	〃 傾向値	-0.8		6.7		12.7		17.3		17.9		15.7		12.2		7.9					
	原材料価格	80.6	80.2	83.8	72.9	81.6	69.2	68.2	60.5	56.7	60.9	61.0	50.7	52.2	44.2	71.9	52.9			56.8	
	〃 修正値	78.5	73.7	81.2	65.7	77.4	73.1	66.3	59.1	58.6	58.8	58.5	48.7	50.7	47.8	67.7	49.9	17.0			53.6
	〃 傾向値	72.8		77.8		81.3		81.0		75.5		69.7		63.2		60.0					
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	2.8	-1.2	7.6	4.3	2.6	6.4	9.1	6.6	13.4	11.5	11.8	13.4	9.0	10.5	12.6	4.5			5.8	
	〃 修正値	1.1	-1.1	8.6	4.2	3.9	6.3	8.5	6.1	11.2	11.6	12.5	11.6	10.0	10.8	13.1	5.1	3.0			7.6
	資金繰り	-36.1	-22.2	-34.6	-35.2	-40.8	-38.0	-20.5	-25.0	-31.3	-28.7	-18.2	-28.4	-25.7	-28.6	-21.6	-30.4			-24.1	
	〃 修正値	-32.3	-17.7	-33.6	-31.3	-42.2	-38.8	-18.3	-27.9	-28.7	-25.1	-19.6	-26.7	-25.9	-28.5	-20.2	-32.1	6.0			-22.1
前年同期比	売上額	-35.2		-36.7		-24.6		-4.9		-36.0		-14.3		-41.5		-31.0					
	収益	-45.1		-45.9		-45.9		-18.3		-39.2		-26.8		-45.3		-39.4					
雇用	残業時間	-12.5	-18.8	-23.3	-8.5	-16.4	-6.9	-19.5	-23.0	-17.6	-12.3	-14.5	-2.0	-21.5	-16.1	-23.9	-15.4			-15.7	
	人手	-2.8	-10.0	5.1	-4.2	0.0	3.4	-23.2	3.3	-9.6	-23.5	-17.9	-21.2	-20.0	-14.3	-19.7	-15.4			-20.0	
借入金	借入難易度	-1.4		-11.7		-10.2		-3.7		-2.0		1.8		-7.8		-4.3					
	借入をした(%)	31.8	24.4	29.8	16.7	30.4	15.4	20.7	26.3	19.2	18.5	28.6	13.7	29.2	24.1	27.1	21.9			14.9	
	借入をしない(%)	68.2	75.6	70.2	83.3	69.6	84.6	79.3	73.7	80.8	81.5	71.4	86.3	70.8	75.9	72.9	78.1			85.1	
有効回答事業所数		72		81		76		88		67		77		70		89					

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R4		R5		R5		R5		R5		R6		R6		対 前期比	R6 7～9月期	
	7～9月期	10～12月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期			
設備投資動向（％）	現在の設備	-12.9	-8.8	-10.0	-14.9	5.1	-5.1	-13.6	5.2	-3.9	-11.3	-20.0	-11.8	-15.4	-18.2	-14.1	-15.4		-9.9
	実施した	30.6	30.9	36.1	31.9	27.1	31.0	40.3	30.5	30.0	35.1	32.7	42.9	32.8	32.7	22.9	38.7		23.5
	投資内容																		
	事業用地・建物	2.8	3.7	4.9	1.4	3.4	6.9	3.9	5.1	0.0	7.8	3.6	4.1	7.8	5.8	1.4	8.1		5.9
	機械・設備の新・増設	12.5	12.3	13.1	8.7	10.2	6.9	11.7	16.9	10.0	10.4	9.1	12.2	10.9	17.3	7.1	8.1		10.3
	機械・設備の更改	9.7	16.0	23.0	13.0	11.9	13.8	16.9	8.5	16.0	14.3	10.9	16.3	12.5	9.6	12.9	16.1		8.8
	事務機器	12.5	8.6	11.5	14.5	11.9	10.3	19.5	8.5	12.0	7.8	14.5	12.2	14.1	9.6	8.6	14.5		8.8
	車両	8.3	2.5	4.9	10.1	3.4	6.9	11.7	8.5	4.0	9.1	9.1	14.3	10.9	5.8	4.3	12.9		7.4
	その他	0.0	0.0	1.6	0.0	1.7	3.4	0.0	1.7	2.0	0.0	5.5	0.0	1.6	3.8	2.9	3.2		2.9
	実施しない	69.4	69.1	63.9	68.1	72.9	69.0	59.7	69.5	70.0	64.9	67.3	57.1	67.2	67.3	77.1	61.3		76.5
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	54.2		58.9		53.6		48.1		62.0		59.3		72.3		61.5			
	人手不足	13.9		12.5		17.9		22.8		16.0		24.1		16.9		13.8			
	大手企業との競争の激化	1.4		0.0		0.0		1.3		0.0		0.0		0.0		0.0			
	同業者間の競争の激化	1.4		3.6		3.6		8.9		2.0		0.0		4.6		6.2			
	親企業による選別の強化	1.4		1.8		0.0		2.5		0.0		3.7		1.5		1.5			
	輸入製品との競争の激化	0.0		1.8		1.8		0.0		2.0		0.0		1.5		1.5			
	合理化の不足	4.2		1.8		0.0		6.3		6.0		1.9		4.6		4.6			
	利幅の縮小	15.3		14.3		14.3		16.5		14.0		20.4		16.9		18.5			
	原材料高	51.4		44.6		48.2		51.9		44.0		40.7		49.2		46.2			
	販売納入先からの値下げ要請	1.4		1.8		0.0		5.1		2.0		3.7		0.0		1.5			
	仕入先からの値上げ要請	27.8		21.4		37.5		24.1		20.0		20.4		12.3		13.8			
	人件費の増加	9.7		8.9		12.5		7.6		18.0		11.1		16.9		12.3			
	人件費以外の経費増加	12.5		14.3		10.7		12.7		10.0		18.5		16.9		12.3			
	工場・機械の狭小・老朽化	18.1		26.8		12.5		20.3		16.0		18.5		21.5		30.8			
	生産能力の不足	6.9		12.5		8.9		8.9		6.0		11.1		6.2		1.5			
	下請の確保難	6.9		1.8		1.8		7.6		6.0		5.6		3.1		10.8			
	代金回収の悪化	0.0		1.8		1.8		1.3		0.0		0.0		0.0		0.0			
	地価の高騰	1.4		1.8		1.8		1.3		2.0		0.0		1.5		0.0			
	天候の不順	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	地場産業の衰退	4.2		7.1		1.8		1.3		2.0		0.0		4.6		7.7			
大手企業・工場の縮小・撤退	4.2		3.6		1.8		2.5		8.0		0.0		0.0		1.5				
為替レートの変動	4.2		7.1		5.4		2.5		4.0		3.7		1.5		1.5				
その他	6.9		1.8		0.0		5.1		2.0		0.0		0.0		1.5				
問題なし	2.8		1.8		5.4		2.5		4.0		3.7		3.1		3.1				
重点経営施策（％）	販路を広げる	57.4		62.1		49.1		49.4		48.0		39.3		45.3		44.8			
	経費を削減する	38.2		48.3		40.4		41.8		38.0		46.4		50.0		47.8			
	情報力を強化する	23.5		31.0		21.1		21.5		20.0		8.9		14.1		17.9			
	新製品・技術を開発する	19.1		29.3		28.1		21.5		16.0		19.6		14.1		16.4			
	不採算部門を整理・縮小する	5.9		5.2		5.3		10.1		8.0		5.4		7.8		11.9			
	提携先を見つける	7.4		10.3		8.8		11.4		10.0		14.3		10.9		4.5			
	機械化を推進する	4.4		3.4		7.0		10.1		8.0		8.9		3.1		16.4			
	人材を確保する	25.0		13.8		26.3		30.4		24.0		33.9		23.4		17.9			
	パート化を図る	2.9		0.0		1.8		0.0		0.0		3.6		3.1		3.0			
	教育訓練を強化する	8.8		10.3		12.3		12.7		14.0		12.5		18.8		11.9			
	労働条件を改善する	5.9		3.4		3.5		5.1		10.0		7.1		7.8		4.5			
	工場・機械を増設・移転する	8.8		8.6		10.5		11.4		12.0		8.9		6.3		7.5			
	不動産の有効活用を図る	5.9		3.4		5.3		1.3		6.0		3.6		6.3		3.0			
	その他	1.5		3.4		1.8		1.3		2.0		0.0		0.0		1.5			
特になし	8.8		3.4		8.8		7.6		8.0		5.4		9.4		9.0				
有効回答事業所数			72		81		76		88		67		77		70		89		

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R4		R5		R5		R5		R5		R6		R6		対前期比	R6 7～9月期	
	7～9月期	10～12月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期					
業況	良い	17.3	12.9	20.0	12.2	18.8	16.4	23.9	16.5	21.3	21.8	29.6	17.7	31.1	23.6	25.0	24.7		23.9
	普通	22.7	28.0	28.0	27.0	33.8	31.5	29.5	38.0	31.3	43.7	31.0	39.2	31.1	41.7	27.2	37.0		31.5
	悪い	60.0	59.1	52.0	60.8	47.5	52.1	46.6	45.6	47.5	34.5	39.4	43.0	37.8	34.7	47.8	38.4		44.6
	D・I	-42.7	-46.2	-32.0	-48.6	-28.8	-35.6	-22.7	-29.1	-26.3	-12.6	-9.9	-25.3	-6.8	-11.1	-22.8	-13.7		-20.7
	修正値	-43.4	-43.8	-38.9	-50.1	-18.9	-38.5	-22.7	-21.9	-28.3	-14.1	-18.8	-26.1	-4.4	-19.2	-21.2	-11.5	-17.0	-24.1
	傾向値	-54.5		-50.9		-43.5		-35.2		-29.5		-24.7		-19.1		-16.4			
売上額	増加	27.6	30.1	33.3	26.7	26.3	24.7	35.2	22.5	28.8	41.4	39.7	24.4	38.4	31.9	31.5	28.8		31.5
	変らず	28.9	26.9	32.0	29.3	28.8	35.6	25.0	38.8	32.5	31.0	23.3	38.5	30.1	20.8	26.1	35.6		33.7
	減少	43.4	43.0	34.7	44.0	45.0	39.7	39.8	38.8	38.8	27.6	37.0	37.2	31.5	47.2	42.4	35.6		34.8
	D・I	-15.8	-12.9	-1.3	-17.3	-18.8	-15.1	-4.5	-16.3	-10.0	13.8	2.7	-12.8	6.8	-15.3	-10.9	-6.8		-3.3
	修正値	-15.3	-16.5	-15.4	-21.9	-9.4	-10.6	-1.8	-12.3	-10.6	6.4	-11.2	-14.7	9.9	-13.3	-10.4	-4.9	-20.0	-13.8
	傾向値	-33.0		-26.2		-18.8		-12.6		-9.4		-8.1		-4.4		-2.0			
収益	増加	19.7	23.7	29.3	20.0	18.8	21.9	23.9	16.3	23.8	31.0	28.8	22.8	28.2	25.0	19.6	19.7		19.6
	変らず	27.6	30.1	29.3	33.3	36.3	34.2	25.0	42.5	37.5	26.4	31.5	38.0	38.0	27.8	32.6	38.0		35.9
	減少	52.6	46.2	41.3	46.7	45.0	43.8	51.1	41.3	38.8	42.5	39.7	39.2	33.8	47.2	47.8	42.3		44.6
	D・I	-32.9	-22.6	-12.0	-26.7	-26.3	-21.9	-27.3	-25.0	-15.0	-11.5	-11.0	-16.5	-5.6	-22.2	-28.3	-22.5		-25.0
	修正値	-31.1	-26.0	-25.3	-28.8	-15.3	-18.9	-25.9	-20.9	-13.4	-14.6	-24.0	-17.9	-2.3	-22.6	-25.4	-19.8	-23.0	-29.7
	傾向値	-39.6		-34.9		-28.7		-24.9		-22.4		-20.0		-17.3		-14.8			
価格動向	販売価格	43.4	40.4	36.0	45.3	27.8	15.1	38.6	13.9	20.0	31.0	37.0	11.4	32.9	24.7	41.3	28.8		38.0
	// 修正値	36.7	37.8	34.4	40.6	26.6	20.6	33.4	9.7	16.6	26.5	33.6	8.2	32.5	27.8	33.8	25.1	1.0	29.8
	// 傾向値	23.3		31.2		35.2		36.4		33.5		30.7		31.5		32.5			
	仕入価格	80.3	76.3	69.3	77.3	67.5	53.4	69.3	55.0	52.5	62.1	60.3	53.2	60.8	41.7	71.7	58.1		68.5
	// 修正値	72.8	72.9	68.0	70.7	68.7	55.0	64.4	50.8	48.3	60.0	59.6	49.9	62.7	45.0	64.4	55.1	2.0	62.5
	// 傾向値	63.3		69.9		72.6		72.6		68.1		63.5		61.6		61.0			
在庫・資金繰り	在庫数量	9.2	4.3	5.4	9.3	6.3	8.3	6.8	1.3	16.3	5.7	11.1	11.4	16.2	4.2	4.3	8.1		2.2
	// 修正値	8.5	3.4	9.6	8.7	5.7	8.0	5.9	4.1	15.0	4.7	15.3	10.0	14.5	4.1	4.4	11.0	-10.0	1.7
	資金繰り	-13.3	-17.0	-20.0	-20.0	-5.0	-10.8	-20.5	-15.0	-20.0	-20.7	-12.3	-12.7	1.4	-11.0	-12.0	-2.8		-8.7
// 修正値	-11.4	-13.9	-23.4	-15.8	-4.4	-17.0	-16.2	-14.5	-19.3	-15.6	-14.9	-9.9	-0.8	-16.2	-8.4	-4.6	-8.0	-5.0	
前年同期比	売上額	-18.7		0.0		-16.9		4.8		0.0		9.1		11.3		-6.2			
	収益	-36.0		-25.7		-18.1		-20.5		-24.3		-9.1		-8.1		-14.8			
	販売価格	43.4		50.0		55.6		53.0		35.7		60.6		43.5		44.4			
雇用	残業時間	-6.8	-10.6	6.8	0.0	-7.1	1.4	7.2	-14.3	1.4	3.7	3.0	-5.8	4.8	-6.1	-8.9	0.0		0.0
	人手	-15.8	-17.0	-32.0	-21.1	-26.4	-27.0	-20.5	-27.8	-31.0	-23.2	-22.4	-28.6	-30.2	-16.4	-28.8	-23.8		-30.0
借入金	借入難易度	3.9		-5.6		-8.6		-8.5		-4.2		-6.0		-1.6		-2.5			
	借入をした(%)	33.3	26.6	31.9	17.3	27.5	24.7	31.7	17.9	21.7	24.7	32.3	17.4	31.7	21.2	29.1	14.3		18.8
	借入をしな(%)	66.7	73.4	68.1	82.7	72.5	75.3	68.3	82.1	78.3	75.3	67.7	82.6	68.3	78.8	70.9	85.7		81.3
有効回答事業所数		76		75		80		88		80		73		74		92			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		R6		対 前期比	R6 7～9月期
	7～9月期	10～12月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期														
設備投資動向（％）	現在の設備	-8.5	-10.8	-14.7	-4.2	-10.1	-14.9	-10.1	-13.0	-10.0	-10.1	-7.6	-11.6	-4.8	-6.1	-11.3	-9.8			-11.3
	実施した	27.4	27.5	29.2	27.8	38.0	37.5	33.3	35.8	38.6	35.1	35.4	37.9	32.3	33.3	22.8	37.7			28.9
	投資内容																			
	事業用地・建物	5.5	1.1	2.8	4.2	2.8	2.8	2.5	1.5	1.4	1.3	3.1	4.5	4.8	3.2	1.3	6.6			3.9
	機械・設備の新・増設	0.0	6.6	6.9	4.2	9.9	8.3	7.4	4.5	8.6	7.8	7.7	7.6	6.5	7.9	7.6	3.3			5.3
	機械・設備の更改	6.8	6.6	6.9	4.2	4.2	8.3	3.7	6.0	4.3	3.9	4.6	4.5	4.8	3.2	5.1	6.6			3.9
	事務機器	17.8	14.3	15.3	9.7	22.5	19.4	14.8	26.9	27.1	18.2	21.5	16.7	17.7	17.5	15.2	14.8			14.5
	車両	5.5	7.7	6.9	9.7	9.9	9.7	7.4	4.5	10.0	11.7	9.2	12.1	8.1	12.7	6.3	13.1			10.5
	その他	1.4	4.4	2.8	1.4	0.0	5.6	3.7	4.5	1.4	1.3	3.1	3.0	0.0	1.6	1.3	3.3			2.6
	実施しない	72.6	72.5	70.8	72.2	62.0	62.5	66.7	64.2	61.4	64.9	64.6	62.1	67.7	66.7	77.2	62.3			71.1
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	62.9		42.3		59.2		48.1		47.8		36.5		40.0		39.5				
	人手不足	11.4		18.3		16.9		21.0		19.4		23.8		25.0		19.7				
	同業者間の競争の激化	8.6		15.5		11.3		13.6		14.9		11.1		26.7		17.1				
	輸入製品との競争の激化	7.1		2.8		4.2		3.7		1.5		1.6		0.0		6.6				
	流通経路の変化による競争の激化	5.7		7.0		1.4		0.0		3.0		3.2		1.7		3.9				
	合理化の不足	2.9		1.4		2.8		1.2		6.0		4.8		3.3		2.6				
	小口注文・多頻度配送の増加	2.9		8.5		8.5		9.9		6.0		7.9		6.7		1.3				
	利幅の縮小	30.0		33.8		28.2		24.7		26.9		31.7		25.0		23.7				
	取扱商品の陳腐化	5.7		2.8		7.0		8.6		6.0		7.9		6.7		6.6				
	販売商品の不足	11.4		8.5		7.0		8.6		4.5		4.8		6.7		9.2				
	販売納入先からの値下げ要請	1.4		2.8		2.8		1.2		0.0		0.0		6.7		2.6				
	仕入先からの値上げ要請	42.9		33.8		29.6		34.6		35.8		15.9		23.3		25.0				
	人件費の増加	2.9		7.0		12.7		14.8		9.0		14.3		15.0		14.5				
	人件費以外の経費の増加	4.3		5.6		9.9		11.1		10.4		12.7		15.0		13.2				
	取引先の減少	11.4		14.1		19.7		13.6		11.9		9.5		15.0		11.8				
	店舗の狭小・老朽化	0.0		0.0		1.4		2.5		4.5		4.8		0.0		6.6				
	代金回収の悪化	0.0		4.2		2.8		2.5		3.0		6.3		0.0		3.9				
	地価の高騰	1.4		1.4		1.4		2.5		3.0		3.2		3.3		1.3				
	駐車場の確保難	0.0		0.0		0.0		1.2		0.0		3.2		0.0		1.3				
	天候の不順	2.9		0.0		1.4		2.5		3.0		3.2		3.3		1.3				
地場産業の衰退	2.9		1.4		1.4		0.0		0.0		3.2		0.0		2.6					
為替レートの変動	31.4		26.8		18.3		28.4		40.3		34.9		28.3		30.3					
大手企業・工場の縮小・撤退	4.3		4.2		2.8		2.5		4.5		4.8		1.7		0.0					
その他	1.4		4.2		2.8		6.2		4.5		3.2		3.3		2.6					
問題なし	2.9		4.2		1.4		0.0		1.5		3.2		1.7		2.6					
重点経営施策（％）	販路を広げる	66.7		57.5		72.5		59.5		57.1		47.8		54.0		51.3				
	経費を削減する	50.0		34.2		42.0		39.2		42.9		34.3		38.1		38.8				
	品揃えを充実する	16.7		15.1		20.3		11.4		8.6		14.9		9.5		15.0				
	情報力を強化する	31.9		26.0		29.0		31.6		35.7		34.3		27.0		25.0				
	新しい事業を始める	12.5		17.8		14.5		19.0		17.1		17.9		17.5		15.0				
	提携先を見つける	5.6		12.3		10.1		10.1		8.6		6.0		6.3		10.0				
	機械化を推進する	0.0		0.0		0.0		3.8		5.7		0.0		3.2		1.3				
	人材を確保する	19.4		30.1		18.8		26.6		24.3		25.4		25.4		26.3				
	パート化を図る	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.5		0.0		1.3				
	教育訓練を強化する	6.9		8.2		7.2		5.1		12.9		14.9		17.5		12.5				
	流通経路の見直しをする	4.2		2.7		4.3		3.8		7.1		4.5		4.8		2.5				
	取引先を支援する	0.0		4.1		1.4		5.1		2.9		6.0		3.2		5.0				
	輸入品の取扱いを増やす	1.4		2.7		2.9		1.3		1.4		10.4		3.2		3.8				
	労働条件を改善する	1.4		4.1		8.7		8.9		4.3		3.0		11.1		8.8				
	不動産の有効活用を図る	1.4		1.4		4.3		3.8		4.3		1.5		1.6		2.5				
	その他	4.2		4.1		2.9		0.0		0.0		0.0		4.8		2.5				
特になし	5.6		8.2		4.3		6.3		4.3		6.0		6.3		5.0					
有効回答事業所数		76		75		80		88		80		73		74		92				

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		R6		対 前期比	R6		
項目		7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期		7～9月期	10～12月期	
業況	良い	5.7	18.8	36.4	13.0	29.2	27.3	46.4	34.7	32.5	31.3	47.7	40.3	41.7	34.4	28.6	35.0			28.6	
	普通	27.1	29.4	20.8	30.4	22.2	24.7	28.6	29.2	35.1	45.8	24.6	39.0	28.3	34.4	35.1	40.0			39.0	
	悪い	67.1	51.8	42.9	56.5	48.6	48.1	25.0	36.1	32.5	22.9	27.7	20.8	30.0	31.3	36.4	25.0			32.5	
	D・I	-61.4	-32.9	-6.5	-43.5	-19.4	-20.8	21.4	-1.4	0.0	8.4	20.0	19.5	11.7	3.1	-7.8	10.0			-3.9	
	修正値	-55.6	-29.5	-28.6	-45.6	-9.8	-23.0	9.3	0.5	7.0	2.5	-7.6	8.5	23.6	-0.4	-12.4	10.4	-36.0			-5.6
	傾向値	-52.4		-48.0		-37.6		-23.6		-8.8		2.2		9.4		9.6					
売上額	増加	22.9	33.3	57.1	37.1	38.9	27.3	56.0	51.4	40.3	38.6	63.1	58.4	26.7	34.4	39.0	40.0			37.7	
	変らず	31.4	28.6	19.5	35.7	18.1	28.6	27.4	20.8	24.7	36.1	13.8	26.0	31.7	23.4	35.1	36.7			32.5	
	減少	45.7	38.1	23.4	27.1	43.1	44.2	16.7	27.8	35.1	25.3	23.1	15.6	41.7	42.2	26.0	23.3			29.9	
	D・I	-22.9	-4.8	33.8	10.0	-4.2	-16.9	39.3	23.6	5.2	13.3	40.0	42.9	-15.0	-7.8	13.0	16.7			7.8	
	修正値	-23.9	-3.2	-2.2	-9.6	30.1	0.9	27.2	24.1	6.4	10.4	4.5	12.2	19.6	14.6	4.4	13.5	-15.0			4.2
	傾向値	-26.7		-16.2		-3.5		7.8		15.0		19.3		18.7		14.1					
収益	増加	17.1	28.2	50.6	25.7	27.8	23.4	45.2	40.3	27.3	34.9	46.9	46.8	18.3	27.0	29.9	31.7			28.6	
	変らず	40.0	29.4	24.7	41.4	29.2	28.6	34.5	27.8	31.2	37.3	20.3	31.2	33.3	28.6	37.7	38.3			36.4	
	減少	42.9	42.4	24.7	32.9	43.1	48.1	20.2	31.9	41.6	27.7	32.8	22.1	48.3	44.4	32.5	30.0			35.1	
	D・I	-25.7	-14.1	26.0	-7.1	-15.3	-24.7	25.0	8.3	-14.3	7.2	14.1	24.7	-30.0	-17.5	-2.6	1.7			-6.5	
	修正値	-30.3	-14.0	-8.0	-23.0	27.5	-9.4	12.3	11.5	-16.4	2.8	-13.9	-1.1	8.1	3.1	-12.0	2.8	-20.0			-10.5
	傾向値	-30.7		-22.2		-10.6		-0.5		3.9		3.9		0.5		-4.8					
価格動向	販売価格	31.4	34.1	57.1	42.9	36.1	28.6	45.2	40.3	48.1	24.1	53.8	37.7	25.0	33.8	44.2	18.3			24.7	
	修正値	26.0	34.0	43.7	32.7	40.2	30.5	40.2	35.3	43.0	24.9	39.6	27.1	32.3	35.6	39.2	17.6	7.0		24.1	
	傾向値	12.4		25.3		35.5		40.8		44.6		46.2		44.4		42.9					
	仕入価格	74.3	80.0	83.1	71.4	77.8	51.3	89.3	73.6	84.4	77.1	78.5	76.6	65.0	56.9	85.7	53.3			68.8	
	修正値	72.9	70.7	76.0	62.9	78.9	54.7	78.9	74.0	81.8	65.8	72.4	66.9	71.0	63.5	75.6	59.2	5.0		57.4	
	傾向値	62.8		73.0		77.7		80.2		82.4		83.1		80.9		78.8					
在庫・資金繰り	在庫数量	12.9	4.7	18.7	4.3	11.1	13.3	10.7	9.7	7.8	3.6	9.2	7.8	11.7	6.2	13.0	10.0			9.1	
	修正値	14.7	4.5	14.3	6.2	14.1	10.2	9.6	10.1	10.8	3.5	5.5	9.1	14.9	4.0	10.4	11.3	-4.0		8.2	
	資金繰り	-14.3	-20.0	-11.7	-15.7	-11.1	-10.4	-11.9	-5.6	-14.3	-14.5	-13.8	-9.1	-13.3	-9.2	-20.8	-16.7			-22.1	
修正値	-16.4	-21.0	-15.1	-19.6	-1.3	-10.3	-14.2	0.4	-18.4	-14.9	-16.2	-15.1	-5.3	-9.4	-22.8	-12.1	-18.0		-21.9		
前年同期比	売上額	-2.3		20.9		17.5		42.0		36.4		25.6		21.9		16.7					
	収益	-31.8		0.0		10.0		18.0		2.3		2.6		-9.4		-16.7					
	販売価格	50.0		53.7		45.0		58.0		61.4		66.7		46.9		42.9					
雇用	残業時間	-2.3	0.0	9.8	9.3	2.5	0.0	8.2	5.0	-2.3	6.3	5.1	2.3	-3.2	2.6	2.4	-12.9			2.4	
	人手	-35.6	-41.7	-42.9	-34.1	-37.5	-36.6	-50.0	-37.5	-54.5	-46.9	-50.0	-54.5	-37.5	-43.6	-46.3	-40.6			-48.8	
借入金	借入難易度	-13.3		-10.3		-7.7		-22.4		-17.5		-21.1		-13.3		-28.6					
	借入をした(%)	18.6	15.6	41.9	18.2	42.5	13.5	34.7	15.8	18.2	15.2	21.1	12.2	19.4	14.3	27.0	20.0			33.3	
	借入をしない(%)	81.4	84.4	58.1	81.8	57.5	86.5	65.3	84.2	81.8	84.8	78.9	87.8	80.6	85.7	73.0	80.0			66.7	
有効回答事業所数		70		77		72		84		77		65		60		77					

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		R6		対前期比	R6
	7～9月期	10～12月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期														
設備投資動向（％）	現在の設備	-6.8	-4.3	-4.8	-4.7	-12.8	-9.5	-14.3	-10.3	-11.4	-16.7	-18.4	-11.4	-18.8	-21.1	-22.0	-25.0			-19.5
	実施した	40.5	43.2	35.9	48.7	43.6	30.8	41.7	36.8	39.5	40.4	51.3	30.8	25.8	42.9	40.0	30.0			42.1
	事業用地・建物	2.4	6.8	2.6	7.7	2.6	2.6	6.3	2.6	4.7	4.3	2.6	2.6	9.7	2.9	20.0	6.7			13.2
	機械・設備の新・増設	23.8	31.8	23.1	28.2	23.1	17.9	22.9	18.4	23.3	27.7	33.3	20.5	9.7	28.6	12.5	13.3			15.8
	機械・設備の更改	21.4	18.2	12.8	10.3	17.9	10.3	31.3	10.5	23.3	21.3	30.8	25.6	16.1	25.7	25.0	20.0			21.1
	事務機器	7.1	0.0	5.1	7.7	7.7	2.6	10.4	13.2	7.0	10.6	5.1	5.1	3.2	8.6	2.5	10.0			5.3
	車両	7.1	9.1	7.7	7.7	7.7	5.1	2.1	5.3	2.3	6.4	5.1	2.6	3.2	2.9	5.0	10.0			13.2
	その他	0.0	4.5	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	5.1	0.0	0.0	2.9	0.0	3.3			0.0
	実施しない	59.5	56.8	64.1	51.3	56.4	69.2	58.3	63.2	60.5	59.6	48.7	69.2	74.2	57.1	60.0	70.0			57.9
	経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	69.8		56.1		39.5		29.2		37.2		31.6		40.0		26.8			
人手不足		32.6		36.6		44.7		56.3		46.5		36.8		33.3		43.9				
同業者間の競争の激化		7.0		12.2		2.6		2.1		2.3		0.0		0.0		0.0				
大型店との競争の激化		2.3		0.0		0.0		2.1		2.3		5.3		3.3		0.0				
輸入製品との競争の激化		2.3		2.4		0.0		0.0		2.3		2.6		0.0		0.0				
利幅の縮小		20.9		17.1		28.9		12.5		20.9		23.7		13.3		29.3				
取扱商品の陳腐化		2.3		2.4		2.6		8.3		2.3		5.3		3.3		4.9				
販売商品の不足		2.3		0.0		7.9		2.1		4.7		5.3		0.0		2.4				
販売納入先からの値下げ要請		0.0		0.0		2.6		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
仕入先からの値上げ要請		51.2		36.6		42.1		43.8		37.2		39.5		36.7		46.3				
人件費の増加		16.3		26.8		21.1		47.9		46.5		39.5		30.0		43.9				
人件費以外の経費の増加		16.3		14.6		23.7		27.1		11.6		21.1		33.3		19.5				
取引先の減少		4.7		4.9		13.2		4.2		11.6		7.9		10.0		2.4				
商圏人口の減少		2.3		4.9		2.6		0.0		4.7		5.3		6.7		2.4				
商店街の集客力の低下		7.0		7.3		13.2		6.3		7.0		7.9		13.3		7.3				
店舗の狭小・老朽化		7.0		7.3		0.0		8.3		4.7		10.5		13.3		9.8				
代金回収の悪化		0.0		0.0		2.6		2.1		0.0		5.3		3.3		0.0				
地価の高騰		2.3		0.0		0.0		4.2		4.7		2.6		3.3		2.4				
駐車場の確保難		2.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		3.3		0.0				
天候の不順		18.6		12.2		10.5		12.5		27.9		13.2		20.0		17.1				
地場産業の衰退		2.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
大手企業・工場の縮小・撤退		0.0		2.4		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
その他		2.3		12.2		5.3		6.3		2.3		7.9		0.0		0.0				
問題なし	2.3		0.0		0.0		0.0		2.3		0.0		0.0		7.3					
重点経営施策（％）	品揃えを改善する	22.0		21.4		31.6		27.1		18.2		27.8		16.1		26.2				
	経費を節減する	68.3		59.5		42.1		47.9		59.1		47.2		54.8		50.0				
	宣伝・広報を強化する	34.1		31.0		26.3		27.1		20.5		22.2		22.6		11.9				
	新しい事業を始める	14.6		11.9		13.2		20.8		9.1		16.7		16.1		14.3				
	店舗・設備を改装する	14.6		4.8		18.4		18.8		15.9		22.2		6.5		11.9				
	仕入先を開拓・選別する	14.6		16.7		21.1		16.7		15.9		19.4		22.6		4.8				
	営業時間を延長する	0.0		4.8		5.3		2.1		2.3		2.8		3.2		4.8				
	売れ筋商品を取扱う	17.1		4.8		10.5		4.2		15.9		13.9		19.4		21.4				
	商店街事業を活性化させる	0.0		9.5		10.5		4.2		4.5		2.8		9.7		4.8				
	機械化を推進する	14.6		14.3		5.3		2.1		15.9		16.7		12.9		9.5				
	人材を確保する	24.4		38.1		44.7		50.0		50.0		44.4		25.8		47.6				
	パート化を図る	2.4		4.8		2.6		8.3		4.5		5.6		3.2		7.1				
	教育訓練を強化する	14.6		11.9		10.5		12.5		4.5		8.3		3.2		16.7				
	輸入品の取扱いを増やす	0.0		2.4		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
	不動産の有効活用を図る	2.4		4.8		5.3		0.0		6.8		5.6		3.2		7.1				
	その他	2.4		0.0		2.6		6.3		6.8		0.0		0.0		0.0				
	特になし	4.9		4.8		0.0		4.2		2.3		2.8		9.7		7.1				
有効回答事業所数		70		77		72		84		77		65		60		77				

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R4		R4		R5		R5		R5		R6		R6		対 前期比	R6 7～9月期	
	7～9月期	10～12月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期					
業況	良い	17.6	19.5	24.1	14.1	20.0	24.7	29.9	13.5	33.3	25.0	31.8	28.4	23.6	24.2	27.1	18.3		12.5
	普通	47.1	40.2	41.8	50.6	49.3	48.1	40.2	56.8	37.3	51.1	50.0	39.2	58.3	57.6	53.1	59.2		62.5
	悪い	35.3	40.2	34.2	35.3	30.7	27.3	29.9	29.7	29.3	23.9	18.2	32.4	18.1	18.2	19.8	22.5		25.0
	D-1	-17.6	-20.7	-10.1	-21.2	-10.7	-2.6	0.0	-16.2	4.0	1.1	13.6	-4.1	5.6	6.1	7.3	-4.2		-12.5
	修正値	-18.1	-18.8	-16.4	-19.4	-9.0	-11.4	3.7	-9.0	-0.5	-4.7	2.2	-2.8	7.7	-5.5	11.4	5.4	4.0	-14.8
	傾向値	-30.1		-23.6		-19.2		-13.6		-6.9		-1.2		3.8		6.7			
売上額	増加	22.4	28.4	30.4	22.4	21.3	28.2	34.1	25.7	34.7	27.3	30.8	31.1	25.0	23.1	27.1	21.1		16.7
	変らず	51.8	39.5	44.3	52.9	45.3	42.3	30.7	44.6	45.3	47.7	46.2	41.9	51.4	47.7	52.1	49.3		56.3
	減少	25.9	32.1	25.3	24.7	33.3	29.5	35.2	29.7	20.0	25.0	23.1	27.0	23.6	29.2	20.8	29.6		27.1
	D-1	-3.5	-3.7	5.1	-2.4	-12.0	-1.3	-1.1	-4.1	14.7	2.3	7.7	4.1	1.4	-6.2	6.2	-8.5		-10.4
	修正値	-0.2	-9.4	-9.8	-6.5	-3.2	1.6	1.0	0.9	12.7	-8.6	-5.8	-0.5	9.7	-1.7	9.1	-0.8	-1.0	-17.4
	傾向値	-14.7		-8.1		-5.8		-4.1		-0.6		2.0		4.0		6.6			
収益	増加	21.2	24.4	26.6	20.0	18.9	23.1	26.1	18.9	28.0	19.3	28.8	24.3	20.8	15.2	24.0	14.1		12.5
	変らず	49.4	40.2	39.2	51.8	45.9	41.0	39.8	52.7	46.7	55.7	50.0	45.9	54.2	57.6	46.9	57.7		61.5
	減少	29.4	35.4	34.2	28.2	35.1	35.9	34.1	28.4	25.3	25.0	21.2	29.7	25.0	27.3	29.2	28.2		26.0
	D-1	-8.2	-11.0	-7.6	-8.2	-16.2	-12.8	-8.0	-9.5	2.7	-5.7	7.6	-5.4	-4.2	-12.1	-5.2	-14.1		-13.5
	修正値	-5.7	-14.8	-19.0	-10.7	-12.1	-13.1	-2.7	-5.8	1.0	-12.6	-5.7	-8.8	-0.1	-10.8	1.0	-8.5	1.0	-17.8
	傾向値	-17.7		-12.6		-11.8		-11.0		-8.6		-5.4		-2.0		-0.1			
価格動向	料金価格	12.9	7.3	27.8	16.5	14.7	19.2	11.4	14.7	17.3	6.9	36.4	18.9	2.8	22.7	13.5	12.7		8.3
	〃 修正値	12.4	8.2	24.2	12.3	13.7	17.8	11.4	12.7	15.6	8.7	28.8	13.9	5.5	20.7	14.6	12.7	9.0	11.4
	〃 傾向値	6.0		12.0		16.8		17.3		17.3		18.9		18.4		17.2			
	材料価格	32.1	48.1	54.4	34.5	46.7	44.9	51.2	45.3	52.1	44.2	56.1	55.6	43.1	47.0	63.9	39.4		61.1
	〃 修正値	36.2	45.1	53.2	36.5	41.6	44.4	45.6	40.3	55.6	41.9	54.1	54.9	40.3	48.2	56.2	37.7	16.0	55.6
〃 傾向値	36.0		41.7		46.0		46.3		48.6		51.3		51.0		52.2				
在庫・資金繰り	資金繰り	-10.6	-17.1	-15.2	-10.6	-6.7	-14.1	-2.3	-5.3	1.3	-9.1	3.0	0.0	-5.6	-1.5	-11.6	-7.0		-20.8
	〃 修正値	-12.3	-14.3	-19.3	-11.0	-4.5	-18.2	0.8	-3.4	-1.6	-8.3	-2.8	-2.1	-3.5	-6.2	-7.2	-4.6	-4.0	-17.7
前年同期比	売上額	3.1		1.5		-1.8		14.7		25.4		15.1		10.2		12.5			
	収益	-4.6		-13.8		-12.3		4.0		20.3		9.4		0.0		1.6			
雇用	残業時間	-12.3	-4.8	7.7	-12.3	-17.5	4.7	-13.3	-17.5	1.7	-8.0	5.7	6.9	0.0	-1.9	0.0	-12.0		6.3
	人手	-41.5	-46.3	-49.2	-49.2	-45.6	-56.3	-45.3	-49.1	-52.5	-44.0	-46.2	-60.3	-60.0	-42.3	-53.1	-64.0		-50.0
借入金	借入難易度	3.1		-1.6		1.8		2.7		12.3		13.2		14.3		-6.5			
	借入をした(%)	16.9	17.9	13.8	8.3	12.7	12.5	18.7	10.7	19.6	12.2	18.0	7.1	16.0	12.0	23.4	8.3		21.3
	借入をしない(%)	83.1	82.1	86.2	91.7	87.3	87.5	81.3	89.3	80.4	87.8	82.0	92.9	84.0	88.0	76.6	91.7		78.7
有効回答事業所数		85		79		75		88		75		66		72		96			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		R6		対 前期比	R6 7～9月期
	7～9月期	10～12月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期														
設備投資動向（％）	現在の設備	-6.2	-18.3	-10.8	-7.7	-3.5	-12.3	-5.3	-1.8	-11.9	-5.3	-15.1	-8.6	-16.0	-13.2	-15.6	-18.0		-11.1	
	実施した	33.3	32.5	32.8	33.9	32.7	32.3	33.3	30.9	30.5	27.8	38.5	34.5	38.0	33.3	45.0	29.8		40.0	
	事業用地・建物	6.3	2.5	4.7	8.1	7.3	3.1	5.3	5.5	3.4	5.6	5.8	0.0	8.0	5.9	5.0	6.4		6.7	
	機械・設備の新・増設	15.9	6.3	12.5	12.9	10.9	9.2	9.3	9.1	5.1	8.3	13.5	1.8	10.0	9.8	8.3	4.3		1.7	
	機械・設備の更改	7.9	13.8	6.3	8.1	10.9	7.7	9.3	7.3	6.8	11.1	11.5	12.7	16.0	11.8	10.0	12.8		11.7	
	事務機器	14.3	12.5	12.5	16.1	14.5	10.8	17.3	12.7	16.9	6.9	15.4	20.0	20.0	9.8	21.7	21.3		16.7	
	車両	12.7	18.8	10.9	9.7	14.5	15.4	17.3	20.0	16.9	13.9	21.2	16.4	12.0	21.6	21.7	14.9		21.7	
	その他	1.6	1.3	1.6	1.6	3.6	3.1	2.7	3.6	6.8	2.8	5.8	9.1	2.0	2.0	5.0	0.0		6.7	
	実施しない	66.7	67.5	67.2	66.1	67.3	67.7	66.7	69.1	69.5	72.2	61.5	65.5	62.0	66.7	55.0	70.2		60.0	
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	53.1		45.3		36.8		38.4		27.6		27.5		34.0		31.1				
	人手不足	32.8		48.4		43.9		50.7		55.2		54.9		52.0		52.5				
	同業者間の競争の激化	23.4		17.2		21.1		19.2		17.2		17.6		14.0		9.8				
	大手企業との競争の激化	3.1		0.0		5.3		5.5		1.7		5.9		6.0		6.6				
	合理化の不足	9.4		4.7		7.0		4.1		5.2		0.0		2.0		8.2				
	利幅の縮小	17.2		14.1		22.8		17.8		10.3		9.8		12.0		13.1				
	取扱事務の陳腐化	0.0		3.1		1.8		2.7		0.0		0.0		2.0		1.6				
	材料価格の上昇	17.2		28.1		31.6		26.0		36.2		17.6		36.0		27.9				
	料金の値下げ要請	1.6		1.6		3.5		0.0		1.7		2.0		0.0		0.0				
	人件費の増加	28.1		26.6		33.3		38.4		32.8		39.2		44.0		49.2				
	人件費以外の経費の増加	9.4		6.3		12.3		13.7		25.9		23.5		8.0		23.0				
	技術力の不足	7.8		7.8		1.8		11.0		5.2		2.0		2.0		0.0				
	取引先の減少	10.9		10.9		10.5		6.8		8.6		2.0		6.0		4.9				
	商圏人口の減少	0.0		1.6		0.0		1.4		1.7		2.0		2.0		1.6				
	地価の高騰	1.6		1.6		0.0		0.0		1.7		2.0		0.0		0.0				
	駐車場の確保難	1.6		3.1		5.3		1.4		6.9		7.8		6.0		8.2				
	店舗・設備の狭小・老朽化	3.1		3.1		0.0		2.7		0.0		2.0		4.0		0.0				
	代金回収の悪化	1.6		0.0		0.0		1.4		0.0		0.0		2.0		3.3				
	天候の不順	3.1		6.3		0.0		2.7		1.7		5.9		8.0		3.3				
	地場産業の衰退	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		1.6		0.0		1.4		1.7		0.0		0.0		0.0					
その他	6.3		4.7		3.5		5.5		3.4		2.0		2.0		1.6					
問題なし	6.3		3.1		3.5		2.7		5.2		5.9		8.0		4.9					
重点経営施策（％）	販路を広げる	47.7		39.7		47.4		43.1		44.1		35.3		40.0		40.3				
	経費を節減する	49.2		47.6		35.1		37.5		33.9		45.1		44.0		38.7				
	宣伝・広告を強化する	13.8		17.5		14.0		15.3		13.6		15.7		10.0		14.5				
	新しい事業を始める	15.4		9.5		12.3		16.7		10.2		17.6		12.0		17.7				
	店舗・設備を改装する	3.1		1.6		1.8		2.8		1.7		5.9		2.0		3.2				
	提携先を見つける	4.6		6.3		15.8		20.8		6.8		11.8		8.0		21.0				
	技術力を強化する	13.8		22.2		12.3		13.9		18.6		9.8		12.0		8.1				
	機械化を促進する	4.6		7.9		8.8		5.6		10.2		2.0		10.0		6.5				
	人材を確保する	44.6		54.0		47.4		44.4		55.9		56.9		54.0		53.2				
	パート化を図る	0.0		1.6		3.5		0.0		1.7		2.0		2.0		0.0				
	教育訓練を強化する	16.9		15.9		26.3		15.3		22.0		15.7		24.0		14.5				
	労働条件を改善する	15.4		11.1		14.0		20.8		22.0		7.8		22.0		11.3				
	不動産の有効活用を図る	0.0		3.2		0.0		0.0		1.7		0.0		0.0		1.6				
	その他	0.0		0.0		3.5		1.4		3.4		0.0		0.0		0.0				
特になし	4.6		4.8		7.0		2.8		5.1		7.8		6.0		1.6					
有効回答事業所数		85		79		75		88		75		66		72		96				

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		R6		対前期比	R6 7～9月期
	7～9月期	10～12月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期		
業況	良い	12.7	19.6	11.4	12.7	16.0	11.7	16.9	13.2	22.7	15.7	17.6	22.4	24.0	11.0	15.9	12.2			14.8
	普通	34.2	31.4	36.7	45.6	38.7	40.3	33.7	31.6	40.0	42.7	44.6	34.2	41.3	49.3	39.8	41.9			47.7
	悪い	53.2	49.0	51.9	41.8	45.3	48.1	49.4	55.3	37.3	41.6	37.8	43.4	34.7	39.7	44.3	45.9			37.5
	D-I	-40.5	-29.4	-40.5	-29.1	-29.3	-36.4	-32.6	-42.1	-14.7	-25.8	-20.3	-21.1	-10.7	-28.8	-28.4	-33.8			-22.7
	修正値	-32.6	-17.9	-43.9	-32.2	-36.7	-40.1	-19.5	-36.2	-11.9	-17.4	-26.9	-26.0	-20.2	-33.9	-13.1	-26.5	7.0		-18.1
	傾向値	-38.3		-38.6		-40.0		-37.8		-32.5		-26.7		-21.9		-19.0				
売上額	増加	19.0	23.5	15.2	19.0	18.4	9.0	19.1	21.1	25.3	23.6	27.0	17.3	30.7	12.2	19.3	13.3			18.2
	変らず	30.4	29.4	39.2	30.4	38.2	46.2	18.0	26.3	37.3	30.3	32.4	42.7	32.0	47.3	29.5	38.7			43.2
	減少	50.6	47.1	45.6	50.6	43.4	44.9	62.9	52.6	37.3	46.1	40.5	40.0	37.3	40.5	51.1	48.0			38.6
	D-I	-31.6	-23.5	-30.4	-31.6	-25.0	-35.9	-43.8	-31.6	-12.0	-22.5	-13.5	-22.7	-6.7	-28.4	-31.8	-34.7			-20.5
	修正値	-26.2	-20.6	-38.6	-39.1	-33.6	-39.6	-23.8	-13.9	-12.2	-19.4	-24.3	-29.0	-16.1	-32.9	-7.4	-24.0	9.0		-19.9
	傾向値	-33.5		-33.7		-35.0		-33.7		-30.3		-25.7		-21.3		-17.5				
受注残	増加	7.6	19.8	10.1	13.9	7.9	10.3	15.9	15.8	20.0	20.5	16.2	25.3	20.0	16.2	10.2	14.7			15.9
	変らず	38.0	33.7	55.7	40.5	51.3	57.7	34.1	34.2	42.7	38.6	51.4	37.3	42.7	50.0	44.3	45.3			50.0
	減少	54.4	46.5	34.2	45.6	40.8	32.1	50.0	50.0	37.3	40.9	32.4	37.3	37.3	33.8	45.5	40.0			34.1
	D-I	-46.8	-26.7	-24.1	-31.6	-32.9	-21.8	-34.1	-34.2	-17.3	-20.5	-16.2	-12.0	-17.3	-17.6	-35.2	-25.3			-18.2
	修正値	-41.4	-24.5	-34.6	-38.2	-35.4	-24.9	-21.1	-21.4	-14.4	-17.6	-28.5	-21.0	-21.2	-22.0	-19.7	-14.2	2.0		-15.5
	傾向値	-31.5		-34.9		-36.5		-35.7		-30.8		-26.1		-23.2		-21.4				
施工高	増加	20.3	25.0	19.2	16.5	19.7	10.4	15.7	17.1	24.0	25.8	21.6	24.0	32.0	18.9	20.5	14.7			18.2
	変らず	31.6	31.0	42.3	39.2	39.5	51.9	25.8	28.9	46.7	30.3	40.5	41.3	32.0	41.9	33.0	42.7			45.5
	減少	48.1	44.0	38.5	44.3	40.8	37.7	58.4	53.9	29.3	43.8	37.8	34.7	36.0	39.2	46.6	42.7			36.4
	D-I	-27.8	-19.0	-19.2	-27.8	-21.1	-27.3	-42.7	-36.8	-5.3	-18.0	-16.2	-10.7	-4.0	-20.3	-26.1	-28.0			-18.2
	修正値	-20.6	-19.0	-30.4	-35.5	-32.4	-29.8	-18.0	-17.9	-4.1	-19.7	-27.2	-20.7	-17.1	-24.0	3.6	-11.7	21.0		-20.0
	傾向値	-33.4		-31.7		-31.0		-28.9		-24.9		-21.7		-19.2		-15.0				
収益	増加	15.2	20.6	12.7	11.4	11.8	10.3	16.9	10.5	20.0	21.3	20.3	14.9	22.7	13.5	12.5	13.3			17.0
	変らず	36.7	33.3	32.9	43.0	39.5	37.2	21.3	32.9	34.7	28.1	37.8	39.2	33.3	45.9	31.8	33.3			39.8
	減少	48.1	46.1	54.4	45.6	48.7	52.6	61.8	56.6	45.3	50.6	41.9	45.9	44.0	40.5	55.7	53.3			43.2
	D-I	-32.9	-25.5	-41.8	-34.2	-36.8	-42.3	-44.9	-46.1	-25.3	-29.2	-21.6	-31.1	-21.3	-27.0	-43.2	-40.0			-26.1
	修正値	-25.9	-23.3	-48.7	-41.5	-42.8	-43.6	-27.8	-32.3	-24.8	-27.8	-31.1	-38.0	-29.1	-30.2	-24.4	-27.0	5.0		-28.1
	傾向値	-32.7		-34.5		-38.5		-39.5		-38.2		-34.7		-30.2		-28.1				
価格動向	請負価格	-22.8	-23.8	-12.8	-21.5	-10.5	-22.1	-20.2	-21.1	-13.3	-12.4	-6.8	-5.3	1.3	-5.4	-12.5	-5.3			-4.5
	修正値	-18.2	-20.3	-17.2	-23.8	-15.3	-25.5	-13.8	-15.7	-11.3	-10.0	-11.1	-9.1	-5.6	-9.9	-5.5	-2.5	0.0		-3.2
	傾向値	-28.0		-25.4		-21.8		-18.4		-15.4		-13.5		-11.2		-8.8				
	材料価格	82.1	81.6	83.1	80.8	71.1	67.5	61.4	68.4	69.9	58.6	66.2	60.3	58.9	64.9	71.3	68.5			63.2
	修正値	75.7	76.9	77.8	76.3	70.0	65.0	60.0	65.2	66.5	56.5	61.9	57.9	59.8	64.3	69.9	65.4	10.0		61.7
	傾向値	65.1		73.8		78.0		76.8		72.9		69.2		65.6		65.3				
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	-1.3	-18.3	1.3	-9.3	-8.0	1.3	-1.2	-5.3	-2.7	-4.8	-8.2	-2.7	-5.6	-6.9	5.7	-2.8			5.7
	修正値	-4.3	-15.0	-0.6	-10.8	-4.0	-1.1	1.9	-2.9	-5.2	-1.2	-8.5	-3.6	-2.7	-8.6	5.7	-0.9	8.0		6.1
	資金繰り	-25.0	-27.0	-32.9	-32.5	-26.3	-25.3	-16.9	-26.3	-12.0	-15.7	-24.3	-20.0	-20.5	-27.0	-20.5	-26.0			-23.0
修正値	-26.9	-24.8	-31.2	-34.0	-25.7	-28.1	-15.9	-23.4	-16.2	-15.0	-21.9	-20.0	-19.0	-28.3	-18.1	-24.0	1.0		-22.9	
前年同期比	売上額	-35.0		-31.9		-27.9		-31.7		-10.8		-8.3		-9.5		-20.8				
	収益	-46.3		-35.7		-36.8		-35.7		-26.2		-22.2		-20.3		-19.2				
雇用	残業時間	-21.3	-15.8	-9.7	-13.8	-11.8	-12.5	-20.2	-23.5	-10.9	-4.8	-6.9	-7.8	-16.2	-18.1	-17.9	-25.7			-10.3
	人手	-32.5	-40.2	-56.9	-43.8	-45.6	-48.6	-41.7	-51.5	-64.6	-46.4	-59.7	-64.6	-59.5	-54.2	-55.1	-59.5			-52.6
借入金	借入難易度	-3.8		-2.9		-6.1		-1.2		4.8		-2.9		2.8		-6.5				
	借入をした(%)	35.1	25.3	38.9	17.8	31.7	17.2	28.9	18.0	30.6	17.5	29.6	24.2	35.1	22.9	29.9	23.6			24.0
	借入をしな(%)	64.9	74.7	61.1	82.2	68.3	82.8	71.1	82.0	69.4	82.5	70.4	75.8	64.9	77.1	70.1	76.4			76.0
有効回答事業所数		80		80		76		89		76		74		75		88				

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R4		R5		R5		R5		R5		R6		R6		対 前期比	R6 7～9月期	
	7～9月期	10～12月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期					
設備投資動向（％）	現在の設備	-5.4	-12.4	-10.1	-8.2	-9.0	-8.7	-17.1	-10.4	-11.3	-17.1	-11.8	-11.3	-6.8	-13.2	-10.4	-6.8		-11.7
	実施した	35.9	29.8	33.8	20.0	30.9	26.1	33.3	24.6	33.8	30.9	35.3	27.0	36.6	33.8	34.2	33.3		29.7
	投資内容																		
	事業用地・建物	1.3	3.2	4.2	0.0	2.9	1.4	3.6	4.6	6.2	6.2	2.9	3.2	5.6	6.2	6.6	5.8		2.7
	機械・設備の新・増設	11.5	6.4	9.9	4.0	8.8	4.3	11.9	4.6	4.6	6.2	7.4	6.3	14.1	7.7	7.9	8.7		8.1
	機械・設備の更改	10.3	6.4	8.5	6.7	10.3	10.1	3.6	6.2	7.7	6.2	5.9	1.6	12.7	9.2	14.5	15.9		12.2
	事務機器	15.4	11.7	12.7	10.7	10.3	8.7	13.1	10.8	10.8	9.9	14.7	9.5	16.9	10.8	13.2	10.1		9.5
	車両	19.2	18.1	12.7	9.3	10.3	11.6	13.1	9.2	18.5	13.6	22.1	12.7	14.1	15.4	17.1	15.9		16.2
その他	1.3	0.0	2.8	1.3	1.5	2.9	2.4	0.0	1.5	2.5	2.9	1.6	4.2	1.5	1.3	1.4		1.4	
実施しない	64.1	70.2	66.2	80.0	69.1	73.9	66.7	75.4	66.2	69.1	64.7	73.0	63.4	66.2	65.8	66.7		70.3	
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	53.2		46.4		41.2		42.2		41.5		34.3		34.2		38.5			
	人手不足	35.4		44.9		44.1		45.8		63.1		52.2		54.8		55.1			
	大手企業との競争の激化	3.8		0.0		1.5		1.2		0.0		0.0		1.4		0.0			
	同業者間の競争の激化	12.7		10.1		10.3		13.3		13.8		11.9		12.3		9.0			
	親企業による選別の強化	1.3		2.9		2.9		1.2		1.5		1.5		2.7		2.6			
	合理化の不足	0.0		4.3		4.4		3.6		4.6		1.5		4.1		2.6			
	利幅の縮小	30.4		27.5		23.5		25.3		29.2		11.9		12.3		24.4			
	材料価格の上昇	63.3		53.6		60.3		44.6		41.5		47.8		50.7		50.0			
	下請の確保難	11.4		23.2		22.1		26.5		23.1		32.8		27.4		23.1			
	駐車場・資材置場の確保難	3.8		2.9		2.9		4.8		3.1		6.0		6.8		3.8			
	人件費の増加	8.9		20.3		19.1		15.7		16.9		22.4		26.0		25.6			
	人件費以外の経費の増加	10.1		8.7		8.8		14.5		6.2		11.9		20.5		15.4			
	技術力の不足	12.7		5.8		2.9		4.8		10.8		6.0		5.5		7.7			
	代金回収の悪化	2.5		0.0		1.5		2.4		0.0		0.0		0.0		0.0			
	天候の不順	3.8		1.4		0.0		7.2		3.1		0.0		1.4		2.6			
	地場産業の衰退	1.3		2.9		1.5		1.2		0.0		0.0		0.0		1.3			
	大手企業・工場の縮小・撤退	1.3		0.0		0.0		1.2		1.5		0.0		2.7		1.3			
その他	3.8		0.0		4.4		2.4		3.1		4.5		0.0		1.3				
問題なし	1.3		2.9		1.5		2.4		1.5		1.5		1.4		1.3				
重点経営施策（％）	販路を広げる	27.8		38.9		31.3		29.3		32.3		24.3		26.8		29.5			
	経費を節減する	40.5		50.0		40.3		36.6		30.8		37.1		28.2		38.5			
	情報力を強化する	25.3		13.9		17.9		20.7		20.0		17.1		16.9		14.1			
	新しい工法を導入する	7.6		5.6		3.0		2.4		6.2		4.3		4.2		3.8			
	新しい事業を始める	3.8		6.9		4.5		11.0		10.8		7.1		7.0		9.0			
	技術力を高める	29.1		18.1		25.4		28.0		35.4		27.1		28.2		29.5			
	人材を確保する	40.5		47.2		50.7		45.1		53.8		58.6		59.2		56.4			
	パート化を図る	0.0		1.4		1.5		1.2		1.5		1.4		1.4		2.6			
	教育訓練を強化する	15.2		13.9		11.9		11.0		6.2		12.9		21.1		12.8			
	労働条件を改善する	5.1		9.7		11.9		20.7		20.0		20.0		22.5		28.2			
	不動産の有効活用を図る	2.5		5.6		6.0		4.9		1.5		1.4		5.6		3.8			
その他	0.0		0.0		1.5		1.2		1.5		1.4		0.0		1.3				
特になし	7.6		8.3		7.5		6.1		7.7		8.6		5.6		5.1				
有効回答事業所数		80		80		76		89		76		74		75		88			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		R6		対 前期比	R6 7～9月期
項目		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期			
業況	良い	23.7	24.3	18.0	20.3	21.9	24.6	23.1	23.4	12.1	22.1	16.4	10.3	15.0	9.1	17.6	20.3		19.0
	普通	49.2	54.3	62.3	54.2	54.7	57.4	53.8	62.5	65.5	53.2	65.5	63.8	63.3	72.7	48.2	52.5		46.4
	悪い	27.1	21.4	19.7	25.4	23.4	18.0	23.1	14.1	22.4	24.7	18.2	25.9	21.7	18.2	34.1	27.1		34.5
	D・I	-3.4	2.9	-1.6	-5.1	-1.6	6.6	0.0	9.4	-10.3	-2.6	-1.8	-15.5	-6.7	-9.1	-16.5	-6.8		-15.5
	修正値	-3.4	2.9	-1.6	-5.1	-1.6	6.6	0.0	9.4	-10.3	-2.6	-1.8	-15.5	-6.7	-9.1	-16.5	-6.8	-10.0	-15.5
	傾向値																		
売上額	増加	30.5	36.8	24.6	25.4	21.5	31.1	23.1	18.8	19.0	28.6	27.3	13.8	28.3	25.9	25.9	22.0		23.8
	変らず	42.4	36.8	54.1	49.2	56.9	55.7	46.2	60.9	62.1	46.8	54.5	65.5	51.7	57.4	40.0	49.2		52.4
	減少	27.1	26.5	21.3	25.4	21.5	13.1	30.8	20.3	19.0	24.7	18.2	20.7	20.0	16.7	34.1	28.8		23.8
	D・I	3.4	10.3	3.3	0.0	0.0	18.0	-7.7	-1.6	0.0	3.9	9.1	-6.9	8.3	9.3	-8.2	-6.8		0.0
	修正値	3.4	10.3	3.3	0.0	0.0	18.0	-7.7	-1.6	0.0	3.9	9.1	-6.9	8.3	9.3	-8.2	-6.8	-17.0	0.0
	傾向値																		
収益	増加	25.4	32.4	18.0	23.7	23.4	18.0	16.9	18.5	17.2	22.1	14.8	8.6	23.3	18.5	20.0	20.3		19.0
	変らず	40.7	39.7	59.0	44.1	54.7	65.6	46.8	63.1	65.5	49.4	64.8	70.7	55.0	61.1	40.0	52.5		51.2
	減少	33.9	27.9	23.0	32.2	21.9	16.4	36.4	18.5	17.2	28.6	20.4	20.7	21.7	20.4	40.0	27.1		29.8
	D・I	-8.5	4.4	-4.9	-8.5	1.6	1.6	-19.5	0.0	0.0	-6.5	-5.6	-12.1	1.7	-1.9	-20.0	-6.8		-10.7
	修正値	-8.5	4.4	-4.9	-8.5	1.6	1.6	-19.5	0.0	0.0	-6.5	-5.6	-12.1	1.7	-1.9	-20.0	-6.8	-22.0	-10.7
	傾向値																		
価格動向	システム提供価格	0.0	0.0	15.5	7.0	15.9	13.8	10.4	19.0	6.9	9.2	9.1	0.0	8.6	9.1	12.2	19.6		12.3
	〃 修正値	0.0	0.0	15.5	7.0	15.9	13.8	10.4	19.0	6.9	9.2	9.1	0.0	8.6	9.1	12.2	19.6	4.0	12.3
	〃 傾向値																		
	人件費	27.1	23.5	23.0	30.5	18.5	27.9	35.9	33.8	32.8	29.9	25.5	32.8	21.7	25.5	43.5	36.7		36.9
	〃 修正値	27.1	23.5	23.0	30.5	18.5	27.9	35.9	33.8	32.8	29.9	25.5	32.8	21.7	25.5	43.5	36.7	22.0	36.9
	〃 傾向値																		
在庫・資金繰り	資金繰り	-3.4	-8.8	-4.9	-6.8	-1.5	-8.2	-6.4	0.0	-13.8	-6.5	-7.3	-17.2	-5.0	-10.9	-11.8	-10.0		-15.5
	〃 修正値	-3.4	-8.8	-4.9	-6.8	-1.5	-8.2	-6.4	0.0	-13.8	-6.5	-7.3	-17.2	-5.0	-10.9	-11.8	-10.0	-7.0	-15.5
前年同期比	売上額	3.1		5.9		12.5		11.5		-2.4		8.6		4.8		-3.1			
	収益	-15.6		-20.6		12.5		-5.0		-14.3		-11.8		-2.4		-13.8			
雇用	残業時間	-6.5	0.0	0.0	3.2	7.5	5.7	1.6	10.0	0.0	0.0	-5.7	-7.1	0.0	2.9	-7.7	-7.1		-6.2
	人手	-34.4	-44.7	-57.1	-37.5	-67.5	-62.9	-52.5	-57.5	-66.7	-54.1	-51.4	-69.0	-50.0	-48.6	-44.6	-50.0		-41.5
借入金	借入難易度	0.0		-11.8		-2.6		3.3		-4.8		-2.9		-9.8		-8.2			
	借入をした(%)	28.1	16.7	14.3	16.1	22.5	12.1	32.8	15.0	27.5	18.6	17.1	12.5	16.7	14.7	23.8	17.1		18.0
	借入をしない(%)	71.9	83.3	85.7	83.9	77.5	87.9	67.2	85.0	72.5	81.4	82.9	87.5	83.3	85.3	76.2	82.9		82.0
有効回答事業所数		59		61		65		78		58		55		60		86			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R4		R5		R5		R5		R5		R6		R6		対前期比	R6 7～9月期	
	7～9月期	10～12月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期					
設備投資動向（％）	現在の設備	-9.4	-17.0	-17.1	-9.4	-22.5	-20.0	-1.7	-22.5	-9.8	-5.0	-17.6	-7.3	-16.7	-17.6	-15.9	-16.7		-12.9
	実施した	43.8	43.5	32.4	46.7	50.0	31.4	33.3	52.5	29.3	38.3	26.5	25.6	26.8	12.1	35.9	27.5		35.9
	事業用地・建物	0.0	13.0	0.0	0.0	7.5	0.0	0.0	5.0	0.0	3.3	0.0	2.6	0.0	0.0	4.7	0.0		1.6
	機械・設備の新・増設	9.4	17.4	11.8	10.0	12.5	14.3	6.7	12.5	4.9	6.7	11.8	2.6	9.8	6.1	7.8	5.0		7.8
	機械・設備の更改	18.8	13.0	11.8	23.3	7.5	17.1	3.3	17.5	9.8	5.0	11.8	12.8	4.9	6.1	10.9	10.0		9.4
	事務機器	18.8	26.1	17.6	20.0	35.0	8.6	28.3	40.0	22.0	28.3	8.8	15.4	19.5	6.1	23.4	25.0		26.6
	車両	0.0	2.2	2.9	0.0	10.0	0.0	1.7	0.0	2.4	1.7	2.9	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0		4.7
	その他	6.3	2.2	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	3.3	2.9	0.0	2.4	0.0	6.3	2.5		6.3
	実施しない	56.3	56.5	67.6	53.3	50.0	68.6	66.7	47.5	70.7	61.7	73.5	74.4	73.2	87.9	64.1	72.5		64.1
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	35.5		32.3		28.2		47.5		42.9		31.4		33.3		42.4			
	人手不足	48.4		58.1		59.0		55.9		57.1		51.4		51.3		49.2			
	同業者間の競争の激化	16.1		16.1		7.7		10.2		4.8		5.7		2.6		11.9			
	大手企業との競争の激化	0.0		3.2		7.7		3.4		2.4		5.7		5.1		1.7			
	利幅の縮小	19.4		6.5		12.8		13.6		23.8		17.1		23.1		20.3			
	取扱サービスの陳腐化	3.2		3.2		12.8		6.8		4.8		0.0		10.3		5.1			
	合理化の不足	3.2		0.0		5.1		1.7		4.8		11.4		5.1		1.7			
	料金の値下げ要請	0.0		0.0		2.6		3.4		0.0		0.0		7.7		1.7			
	人件費の増加	41.9		19.4		43.6		35.6		28.6		42.9		53.8		44.1			
	通信価格の上昇	0.0		0.0		2.6		1.7		7.1		8.6		0.0		5.1			
	技術力の不足	38.7		12.9		15.4		13.6		14.3		11.4		17.9		11.9			
	取引先の減少	9.7		6.5		12.8		10.2		16.7		11.4		7.7		15.3			
	人件費以外の経費の増加	9.7		16.1		20.5		18.6		26.2		17.1		17.9		16.9			
	地価の高騰	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.9		0.0		0.0			
	駐車場の確保難	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.7			
	代金回収の悪化	0.0		3.2		0.0		1.7		0.0		0.0		0.0		1.7			
	設備の狭小・老朽化	0.0		9.7		2.6		3.4		4.8		0.0		0.0		3.4			
	大手企業の縮小・撤退	0.0		3.2		2.6		6.8		2.4		0.0		2.6		1.7			
	為替レートの変動	6.5		6.5		5.1		5.1		9.5		11.4		0.0		1.7			
	その他	0.0		6.5		0.0		6.8		9.5		2.9		2.6		1.7			
問題なし	3.2		6.5		0.0		0.0		2.4		0.0		5.1		3.4				
重点経営施策（％）	販路を広げる	58.6		50.0		38.5		45.0		41.5		25.7		35.7		41.0			
	経費を削減する	20.7		9.4		10.3		15.0		17.1		17.1		16.7		23.0			
	宣伝・広告を強化する	20.7		6.3		5.1		8.3		7.3		2.9		4.8		8.2			
	新しい事業を始める	27.6		15.6		25.6		30.0		22.0		11.4		26.2		18.0			
	設備を改装する	3.4		3.1		7.7		1.7		0.0		0.0		2.4		0.0			
	提携先を見つける	10.3		12.5		17.9		16.7		12.2		20.0		11.9		21.3			
	技術力を強化する	44.8		25.0		51.3		51.7		46.3		40.0		35.7		39.3			
	人材を確保する	51.7		62.5		66.7		60.0		56.1		71.4		61.9		60.7			
	パート化を図る	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.4		0.0			
	教育訓練を強化する	24.1		28.1		15.4		20.0		14.6		20.0		26.2		13.1			
	労働条件を改善する	3.4		12.5		7.7		8.3		12.2		2.9		7.1		8.2			
	不動産の有効活用を図る	0.0		0.0		0.0		1.7		0.0		0.0		0.0		0.0			
その他	3.4		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.4		1.6				
特になし	0.0		6.3		2.6		1.7		4.9		5.7		2.4		3.3				
有効回答事業所数		59		61		65		78		58		55		60		86			

調査の概要

1. 調査時期 令和6年4～6月期
2. 調査方法 郵送アンケート調査
3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	102	89
卸売業	102	92
小売業	102	77
サービス業	102	96
建設業	102	88
情報通信業	102	86
合計	612	528